(日刊) (明治四十三年八月二十五日第三種郵便物認可)
滿洲日報
夕刊 九月三十日
發行兼編輯印刷人 山下庄太郎 / 鈴木一二郎
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

奉軍の第二軍司令部 愈よけふ出發天津へ
衛隊等けさ軍用列車で出發し 瀋陽驛は異常に緊張

【奉天特電卅日發】王樹常氏の第二軍司令部は愈々本日正午當地出發入關するので司令部の先發部員と衛隊は今朝來軍用列車で續々出動し瀋陽驛は異常な活氣を呈し戰時氣分濃厚である、新任京漢鐵路局長葛光廷、天津海關監督韓麟生氏等も今朝八時の專用列車で天津へ向つた

第二軍の駐屯地決定

【奉天特電卅日發】第二軍の第二十五旅(旅長姚東藩氏)の司令部は廿日連山、高橋から天津に輸送を開始した、第二旅(旅長丁喜春氏)は滄州と馬廠に、第四旅(旅長劉翼飛氏)は楊村、廊坊、北倉に駐屯すべく津浦線は梁園以南は晉軍、以北は東北軍駐屯することに晉軍と東北軍との間に諒解が成立した

司令部は天津に置く

【奉天特電卅日發】第二軍長王樹常氏は参謀長劉家鼐氏天津公安局長張學銘氏以下河北省政府の首腦五十餘名を從へ本日午後零時四十分瀋陽驛發入關の途に上つた、張作相、臧式毅等官民數百名の見送り盛大を極めた、司令部は天津に置く筈

奉軍の保障により 山西軍安全となる
奉軍の眞意近く判明

【北京二十九日發電通】奉軍は關内出動十日間に既に第一期京津地方、第二期京漢線保定、京綏線南口の確定配置を終つたが更に近く第三期計畫たる正定、石家莊、花園への進出に着手の筈である、而して奉軍第三期計畫成れば奉軍如何に大膨するとも山西軍は奉軍の保障によりて安全を保ち得る譯で張、閻何れの芝居からは知らぬがこゝ一週間内には略その輪廓を明かにするであらう

北京市長 就任條件
安福派巨頭朱氏

近く北京に來り南北時局の解決に周旋するが留守中の一切は張作相氏が擔任することになつてゐる從つて當分吉林に歸るやうなことはない、張學良氏の入京期は十月一日說と十日以後說とがある

【北京特電三十日發】朱深氏は張學良氏の北京市長就任交渉を再三辭退に拘らず懇請措まざるにより南京政府が北京の財政その他行政に干渉せざれば引受くべしと提議した、張學良氏はその條件を容れる模樣である、朱氏は安福派の巨頭にて段祺瑞幕下に在り前内務總長である

張學良氏 副司令就任 十月十日擧行

【上海三十日發電通】南京來電によれば在奉天の張群氏は昨日國民政府に對し左の電報を寄せた學良は十月十日の國慶日に陸海空軍副司令に就任するに決定した、方本仁と予とはこれに立會ふ、學良は就任式後機を見て北京に赴くはず

張學良氏の 赴燕期

【北京特電三十日發】張學良氏は

信陽の共匪軍 退却

【漢口廿九日發電通】京漢線信陽を襲撃し信陽驛工場及び附近を燒打した共匪軍は政府軍の飛行機二臺及び鐵甲車その他の反撃により大軍隊の來援と誤認し市民百餘名を人質として信陽の東方七十支里の羅山縣に退却した、破壞された鐵道は漸く修理成り一週間振りで一列車の發車を見た

汪氏の秘書長が 奉派要人と會見
奉天軍の好意判り

【北京二十九日發電通】汪精衞、閻錫山兩氏はなほ石家莊に滯在中であるが汪氏のみは兩三日中に太原に移り徐ろに政局の進展を待つこととなつた、こは最近漸く汪氏に有利に展開し來れる奉天側の北方側に對する意嚮次第に判明し來つたので汪氏の秘書長曾仲鳴氏は汪氏の使命を帶び薛維鈞、羅文幹氏等の奉天系要人と會見のため本日午後四時半北京通過天津へ赴いた

支那は分治合作
三民主義に反對の北方派 蔣、張の衝突はあるまい
坂西中將の時局觀測

【東京特電卅日發】約一ケ月南北支那における政狀を視察した坂西中將は廿九日歸朝歸京した、中將は語る

張學良氏運動の武力調停が好成績を收め得るか否かは目下の處逆睹し難いが、その出兵は兵を用ゐずして關内に勢力を伸長し得る絶好の

チャンス を掴んだ譯で閻氏が退いた結果張氏がその後釜に進出した譯だ、これで南北對峙も一時終熄したとは見てもいゝ、支那の今後は南の蔣、北の張といふ二大軍閥勢力の間に閻、馮の第三軍閥勢力が介在し、漸次自治に擴大した南北分治の形狀を執ることにならう、昨今北方で唱へられてゐる分治合作といふ言葉は、政治形式では南北分治で、實質においては一致するといふのだ、北方では最近三民主義による支那の統治は不可能だといふことが考へられてゐる樣だが、然らば

三民主義 に代るべき名案は誰も持つてゐない、然し現在國民黨としてはその綱領とする三民主義の拋棄は出來ないからその内容解釋を變更して改造を圖るより仕方はあるまい、一部論者は中央黨部は惡くないが地方黨部がいけないといつてゐる、張兩氏の間には南北分治合作の方法、閻、馮の第三勢力を如何に處理するかといふことにつき交渉が進められてゐる、張氏今次の出兵は將來蔣、張氏間の正面衝突になりはせぬかと憂慮する向きもあるが、學良氏は乃父作霖氏に比して融通性に富み進歩的な頭腦の持主だから滅多なことはあるまい

天津海關近く引繼

【天津特電卅日發】故總稅務司氏の

南軍飛機連日 鄭州攻擊

【北京特電卅日發】中央軍の飛行機は連日鄭州に爆彈を投下してゐるが多い日は二十臺で百數十個に及ぶので停車場附近の建物は殆ど破壞された、市民は早朝から郊外に避難し夜になつて歸來し居る有樣である、鄭玉祥氏の司令部は移動式になり市民はその何れにあるかを知らない本日まで爆彈に因る死傷者は五千餘人といはれてゐる

令來韓麟生氏は天津海關監督に任命された近く來津して引繼を行ふ筈だがシンプソン氏は折角の運動も功なく辭任の外はあるまいといはれてゐる

太田關東長官けさ沿線視察に出發

支那軍閥間の新形勢(下)

前に述べたやうに、奉天派今次の天津出動については、和平調停がその採るべき本筋であつてこの標榜は國民の誰もが反對し得ない所だが、實際問題としては世間猶その眞意を疑ふてゐる向が多い、しかし既に閻錫山氏の威力失墜が證明され、中央軍また世間流布の如く士氣旺盛でなく、且つ相當財政的にも窮乏してゐるであらう事を思はせてゐるから、或觀測者の想像するやうに、此際奉天派が北支那沿岸の要地を統制下に置き、その秩序を保ち、利源を培養して、

公正に國民の幸福を圖らんには關内の一角に牢乎たる興望を收め得ることも敢て至難でない、これは累次の南北抗爭を主として考ふる時、聊か迂遠な觀察のやうだが、しかし具眼の政治家が一致した意見であり、第一戰亂に飽いた民心の祕に鑒する所である。◇

それには南北の交綏が必然の條件で、分治合作なる新語の生れたのも、畢竟これがためであらうが、私は正直に國民政府側も、さうした底意から、奉天派を拖込み得たものと信じたい、かういふと或る論者は、個國の内亂はそんな生易しい事で治まる者でなく、今後猶同型の鬪爭が繰返されずに置かぬと主張するであらう、しかし近時新支那の間に擡頭した風潮には、徐々に、而も端的に、或黎明に向つての眞の統一前には、さうした階級を踏むの已むなきを思はせてゐるやうだ。國家の統一には、帝權若しくはそれに匹敵さる政治的中核の出現が必要であつて、政論上如何に沙汰されても、支那には殊にさうした先例が多いこれは蔣介石氏の專制的態度が各方面に反感を惹起してゐながら、國民政府と其支持者とが、今日まで引摺つて來たのを見ても明かである。◇

たゞ難點は南北民情の相異であつて、如何に支那の新國是が、南方に發芽培養されたにしても北方民族の間に傳承された社會觀念や、政治思想を根本から顚覆し、精神的にも、形式的にも南方人の統制下に盲從さすことは出來ない、革命の極化孫文の人格は、支那全民族の崇拜する所であり、三民主義は原則的に肯定されても、地方的には各種の分子と、各種の動機とが交錯混淆してゐる、殊に戰爭は一種の職業化し、この方法によつてのみ榮達の途が開けてゐるやうな世相は、果して一片の通告に由つて人心を和平に導く事が出來るだらうか、武力調停の名は正しく美なやうだが、調停にして成らずんば必然的に戰爭の渦中に投ぜねばならぬ、且つ今の交戰諸勢力の狀態からいへば、縱し調停が成立してもそれは一時的だ、必ずや間もなく再度の混亂を餘儀なくされるであらう◇

ただ時代は著るしく變化した、今日までに現はれた奉天軍の言動を見れば、地盤を北洋の勝區に占めて、居然たる根柢を樹立培養し、先づ地方的秩序安寧の實蹟を擧げやうと考へてゐるらしい、果して然らば支那全國に向つては、民意尊重の時代思想に適應する所以であり、奉天派として は卻を北部支部に唱へ得る素地となる、若し然らずして從來の如く武功を一時に急がんには、その結果の好くないことは明々白々だ、支那統一の氣運は漸次濃厚になつたが、これが實現には局部的和平策から着手さるべきで、他省に比して特殊の地歩を占むる奉天派が、さうした意味の功績を示し得るか否かは、内外人の等しく興味を以て監視してゐる所である。

青訓を義務制に
陸軍、文部の意見一致す

【東京三十日發電通】陸軍、文部兩當局は青年訓練の執行につき調査講究を續けてゐるが結局青年訓練は義務的に課する外妙策なしといふに意見一致を見た義務制といふも義務教育の如く罰則は附せざる模樣である

る干涉を廢止するの必要なきやなどの諸點で研究の結果改正に決定すれば來議會に提案の運びに至る模樣である

小泉遞相入院

【東京三十日發電通】小泉遞相は二十九日夜麹町内幸町平山胃腸病院に入院した、病氣は胃腸病で當分靜養するはず

府縣稅輕減陳情
政府と與黨に對して

【東京三十日發電通】最近政府及び民政黨に對し各地方より府縣稅負擔過重を國稅と共に輕減されたしとの陳情が頻りに有るので與黨も近く負擔輕減委員會並に稅制整理委員會を開き調査を進める筈であるが與黨幹部は大體地方の陳情に贊成し政府をして陸海軍縮小、行政整理を行はしめてその實現を期してゐる

若槻氏歸省

【東京三十日發電通】島根縣民は郷黨の先輩若槻禮次郎氏のロンドン會議より歸來せるを祝ひ歡迎會を開くこととなつたので若槻氏は三十日午後東京驛發で夫人、令息令孃と共に歸省する

勞働爭議の激化に 調停法を根本改正
社會局が對策を講究

【東京特電卅日發】勞働爭議は最近著るしく增加したのみならず爭議の性質も漸次深刻化し現に東洋モスリンの爭議の如きは千名の警官を動員して三百名の違反者を出し、女工は白襷、赤鉢卷にて竹槍を携へて武裝し附近の町民約一萬を騷擾の渦中に捲き込み恰も

市街戰の 如き兇暴なる勞資の對立を現出したが、この傾向は今後益々甚しからんとする傾向あり、内務省では深くこの點を憂慮して十月九、十兩日勞働爭議調停官會議を開き對策を講ずることになつたが、最近の勞資對立の激化の趨勢の必然的歸結として、右會議において現行勞働爭議調停法の根本的改正に關する問題が中心議題として執り上げられるに至つたことは注目に値する、卽ち勞働爭議調停法は大正十五年に制定されて以來殆ど

睡眠狀態 にあり調停官が正式に調停委員會を開き法を運用したといふ例は殆ど無く最近大阪で一回試みられたきりで自然、法そのもの、缺陷、運用方法などが種々の議論の的となつて來たもので社會局で改正に關し考慮中のものは

一、公益事業外の勞働爭議に對しても強制調停の途を開く要なきや

二、調停點を適切妥當な處に見出すため永久的な勞働事情調査機關を設置するの必要

三、第十九條の調停中爭議に關し第三者の誘惑煽動を絶對に禁止する要なきや、或は第三者の誘惑煽動に對す

在滿邦人は 內地事情に疎い
議會にも發言權を求めよ
赤塚元奉天總領事談

元奉天總領事赤塚正助氏は月餘前より來連中であつたが卅日出帆のはるびん丸で歸國の途についたが船中語る

今度の來滿は滿鐵に勤務中の子息が身體が弱いので連れに來たのみだ、久方ぶりで來た別に變つた事もないが今日出立にあたつてまあ感想のやうなものを述べるなら內地と植民地は全然違ふところがあるは言をまたないがどうも滿洲の人達は內地を知らなすぎると思ふ、滿洲のもの、はその意味でどうしても內地を時折見ておく必要がある、それにもう一つ滿洲に限らず植民地においては政變每に主腦部が變るのは仕方ないとしてもこれと定めた根本方針がガラリと變更するなぞは面白くない事だと思ふ、米國なぞではそんな爲に植民地と本國の連絡を計るために植民地本國間の安全瓣として代表者が議會に出席贊否權はないが發言權を認められてゐるがこれなぞは好い制度で日本なぞも關東州朝鮮臺灣等から代表者を出席せしめ事情主張を述べられるやうにしたいものでこれは一つ在滿人の輿論として是非實現したいものである

滿鐵の明年度豫算
事業費三千萬圓程度に節約か
近く重役會議に附議

滿鐵では目下審議中の仙石總裁が來る六日歸社するのを待つて來年度の豫算を重役會議に附議することゝなるが事業豫算案だけは既に經理部において重役會議に持ち出すだけに整備も終り目下緊縮豫算案を各部から取纏め中でこゝ

一兩日中 には全部出揃ふ筈になつてゐる、事業費豫算は五年度の業績から見て緊縮方針をとり三千萬圓見當であるが重役會議の結果どの程度の決定を見るか豫斷を許さゞるも或は三千萬圓を割りはせぬかとも觀測されてゐる、(工事費三百萬圓)が重役間に相當有力視されてゐるので若し總裁の決裁を得ることになれば三ケ年位の繼續事業とし取敢ず六年度に

五十萬圓 程度の支出を見ないかとも思はれる、而して豫算會議は取敢ず事業費豫算を終つてから營業收支豫算に入るが營業費豫算

電氣事業法 改正要點
來議會に提出

【東京特電卅日發】電氣事業法改正法律案はいよいよ來議會に提出に決し目下遞信省議に附してゐるがその要旨は

▲設備の合理化 (イ)行政處分上に設備合理化の徹底を期するため供給區域の獨占制を保證することゝ(ロ)設備合理化の基礎を樹立するため發送電網豫定計畫を樹立することゝし、これに伴つて電業者に電氣を供給するのも自家用電氣工作物に對しても法律上の根據を明らかにしまた電氣設備を經濟的ならしむるため需給調節のため電氣流用を命じ得ることにしたほか共用を命じ得ることにしたほか(ハ)以上の命令事項の違反に對する制裁方法として特に關係電業者をして代執行をなさしむること(ニ)これら監督權の擴張を行政上に正しく反映せしむるため電氣委員會を設けること

▲資金調達問題 (イ)商法の例外規定を設けて株金全額拂込以前に增資をなし得ること(ロ)外國における社債募集の抵當權設定の例外規定を設ける

教育研究會 部會日程

關東州教育研究會第一部會では來る十月十五、十六の兩日間旅順第二小學校において教科會を開催するが、第一日十五日は午前九時三十分より開會

一、學校體育の正道 春日校田總清作氏

二、トラホーム豫防について 日本埠頭校中平才次氏

三、我校における口腔衛生施設の概要 旅順第一福田哲雄氏

四、滿洲學堂の身體缺陷並にその救濟策について 松林校菟智末一郎氏

等の研究發表あり、午後は一、體力テスト二、學校醫について三、州內兒童競技會を開催しては如何四、小學校における武道を一層獎勵さるゝやう當局に懇請したし等の提案に基き種々協議し協議會に入り第二日目十六日は午前九時より總會、講話會に入り教育、養護の二部に亘り意見の交換をなし午後は

一、新入兒童の身體について 聖德校長柄牛藏氏

二、尋常科第五、六學年兒童の體育衛生について 松林校川岸數太郎氏

の研究發表あり、最後に「學校衛生について」と題し一時間半、滿鐵中樞博士の講演があり閉會の豫定になつてゐる

威海衛接收委員來連

中央政府財政部權煙統稅所特派專員董海基氏は廿九日入港の奉天丸で來連直に同夜十時出帆の永利號で芝罘に向つたが同氏は英國の威海衛還附による事務引繼の爲威海衛に向ふものであると

人事

うらる丸 十月一日午前七時牛港外着の豫定

▲金森通倫氏(宗敎家) 三十日出帆はるびん丸にて內地へ
▲衣笠貞之助氏(映畫監督) 同上
▲岸田次郎氏(同氏秘書) 同上
▲香野龍一氏(カメラマン) 同上
▲赤塚正助氏(前代議士) 同上
▲兵須久氏(正隆銀行副頭取)同上
▲姬路師範學校一行百名 同上
▲根橋禎二氏(滿鐵經理部技術課長) 同上
▲石井成一氏(滿鐵交涉部資料課長) 奉天出張中のところ三十日朝九時着列車にて歸社
▲小林五郎氏(滿鐵貨物課貨車主任) 村上鐵道部長の沿線巡視案內のため三十日二十一時三十分發列車にて四平街へ
▲市川數造氏(滿鐵經理課長) 沿線各地における豫算查定のため出張中のところ三十日夜歸任の筈
▲太田久作氏(滿鐵運輸課長)同上
▲遠藤貞次郎氏(同貨物係配車主任) 同上
▲山領貞二氏(同工務課長) 同上

大觀小觀

暑い暑いのいつてゐたが九月も今日ぎり、明日は十月一日。◇

世は不景氣といふが大連神社の秋祭り、まづ、お祭り氣分を十二分に味はつて然る後に冬の仕度に取りかゝろか。◇

條約問題も喧嘩すぎての棒ちぎり、これからは敵も味方も不景氣の打開策檢討。◇

西北軍、京漢線南段で中央軍を反擊さある。◇

支那の喧嘩、冬ごもる前に一段落といふところだが、兵糧が續かず、例の政治的取引で有耶無耶裡に葬さなるのではないか。

天氣豫報

廿九日夜(南西の風)曇驟雨模樣 三十日(北西の風)曇、後晴れ

各地溫度

		十一時	昨日最高
大連	午前	二一、九	二二、三
旅順	午前	二二、〇	二三、二
營口	午後四時廿五分	一八、六	一九、八
奉天	午後	一四、三	二一、一
長春	午前五時十分	一五、九	二〇、〇二
哈爾濱	午前		
千哈	午後十一時五十分		

合理化時代のデーゼル新機關車

鐵道省では過般ドイツのクルップ會社にデーゼル機關車を注文したが愈々來月中旬頃神戶に到着する事となつた、右機關車は燃料に重油なるもつてこれに當へ石炭使用の機關車に比しはるかに經濟的であり、機關も出手都合の換車用にはもつて來いのものである。價格は約十八萬圓で重量六十五噸、最高速力一時間六〇キロ、便利なる事は右の外前後進の自由な事と「スタート」がすぐ出來るので列車の入換作業用としても實に理想的なものであるぞ。

擧國一致の國調だ 忠實に申告致しませう
十月一日午前零時現在の世帶 漏れなく記入して

準備おさく怠りなかつた國勢調査はいよいよ明十月一日を期して一齊に行はれるが、この日大連各警察署員總出動、市民有志も手傳つて約九百餘名が早朝七時に各署に集合、同八時から各受持區域に分れて豫じめ配布してある申告書を集めて廻るが、申告書には墨又は黑インキをもつて午前零時現在の世帶内に居住した者は家族であると否とを問はず全部漏れなく記入せねばならぬ、なほ申告義務者は調査員が廻つてゆくまで成るべく自宅に居て貰ひたいとは調査委員の希望だ、國を擧げての國勢調査、一つも漏れなく有りのまゝ申告しませう!

日支映畫業者が上映權で啀み合ふ
確認訴訟の曉は斯界に影響あり 成ゆき頗る注目さる

日本と支那にまたがる外國映畫の上映權問題は特殊地域たる關東廳管下においてしばしば問題となつてゐるが、目下常盤座に上映中のパテー會社作品「巨人征服」の上映權が遂に民事紛爭事件となつて現はれ双方何れかによつて上映權確認の訴訟が提起されやうとしてゐる、これが判決如何は單に映畫の上映權問題に止まらず獨て問題視されてゐる特許權その他商取引上の法律問題にも影響する

新判例

となるもので成行きは頗る注目されてゐる、即ち常盤座で上映中の「巨人征服」はユー活會社がパテー會社との間にオールヂヤパンの上映權を契約し今回歐米映畫會社に引繼がれたもので、日本の治下たる關東廳管下にも當然邦人側に上映權あるものとして市内紀伊町紀念商會守永勇氏が今回常盤座に同フイルムを配給し上映したものである、然るに支那領土内における同フイルムの上映權を持つてゐる上海の百代公司では「關東廳管下といへども支那領土であつて日本の上映は權利の侵害である」と主張し、百代公司の代理人アラケロフ氏は寺島(親)辯護士を代理に上映禁止の

假處分

を大連地方法院民事部に申請した、一方常盤座側では「オールヂヤパンの上映權は當然關東廳管下も含むべきである」と抗辯し師岡辯護士を代理に直に上映禁止假處分の取消しを申請して來たので、本間判官は理由ありと認め保證金三百圓を積ませて假處分を解き上映の運びに至つたものである、しかして兩者の爭ひは今後に殘されてゐるもので日支雙の上映權確保の上から新判例を設くる必要ありと云はれてをり双方何れかゞ確認訴訟を起すものと見られ日支映畫界の興味を唆つてゐる、因に同映畫は盜寫事件で有名な紛糾を生じた問題の映畫である

帝キネの長瀬撮影所全燒す
損害百數十萬圓の見込

【大阪三十日發電通】三十日午前一時四十分大阪府下布施町帝國キネマ長瀬撮影所内ステージから出火鐵骨造り大ステージ二棟のほか木造ステージ、現像技術部道具部屋五棟、俳優部屋八棟および變電所を全燒殆ど撮影所を當盡して三時半鎭火した、損害百數十萬圓に上る見込みで男女俳優の避難で混雜を極め負傷者も二、三名あるらしい、なほ同撮影所は昭和三年四月松竹と提携後「何が彼女をそうさせたか」で大當り更に莫大な經費を投じてトーキーの設備をなし國屋敬子の「子守唄」を最近完成した日本における理想的ステージとして有名なものである

樺太へ賣られる三千頭の蒙古牛
勞働者の冬の食糧に
飼料だけて六百噸

樺太オリエリ株式會社では今回北樺太オハ油田に働く勞働者の冬季中の食用にするため東亞勸業公司より蒙古牛三千頭を購入したが、これを第三埠頭三十七番バース繫留中の利根丸(五千噸)外二隻に分乘輸送する事となり、利根丸では旣に三十日早朝より牛の船積に多忙を極めてゐる、一船に要する飼料二百噸といふ物々しい有樣で、昨年も二隻の船で生牛を樺太に送つたことがあるが一船は難破し僅か一船のみ漸く成功した程に過ぎず、今回はさらに難航路と目される北樺太に送るものであるから各方面よりその成功を祈られてゐる

壓倒的人氣を集め開らく本社廣告展
◇=いよいよ明日から華々しく
出陳の參考資料 實に二萬點餘

設備全く完了して只だ開會の日を待つ本社創立二十五周年並に新築落成記念廣告展は壓倒的人氣を集めいよいよ明一日および二日を招待會として、三日より五日まで向ふ三日間を一般開放で華々しく開催されることになつた、現代は廣告の全盛期、一度街頭に出れば眼にふれるもの、地上といはず、家屋といはず、空中といはず廣告に非ざるところはない、ある點において現代人は廣告を着廣告を食ひ廣告の中に住んでゐるといつてよいほど、しかく左樣に現代生活と廣告は切り離すことの出來ぬものであるその意味において美術的廣告、科學的廣告趣味的廣告その他あらゆるもの總數二萬點餘が一堂に集つてゐる本廣告展を一見する事は必ずしも無益の事ではあるまい、因に本廣告展の一般開放は毎日午前九時より午後五時まで、入場者はなるべく靴または草履を用ひられたい

記念祝賀會順序

本社は左記順序により創刊二十五周年並に新築落成記念祝賀會を擧行する

第一日 十月一日正午開始

一、來賓式場參集(奏樂)
二、社旗掲揚式(社員祝賀歌合唱奏樂)
三、典式(社長誓文朗讀)
四、來賓宴會場着席(奏樂)
五、社長挨拶
六、開宴立食
七、餘興
八、終宴(終宴後來賓隨意「廣告展」供覽)

第二日 十月二日午後三時半開始

三、物故社員弔慰式(社長弔慰文朗讀、奏樂)
一、二、四以下第一日に同じ

入選した廣告寫眞

(上)一等 川井幸二郎氏作
(下)二等 山根喜助氏作
(中)三等 荒川佐一氏作

衣笠監督けふ離連

大佛次郎氏やツーリストビユローの人達に送られ乍ら映畫監督衣笠貞之助氏岸田次郎秘書、カメラマン香野龍一氏等は三十日出帆のはるびん丸で急遽一途についたが、衣笠氏は語る

どうやら大佛さんに無理をして貰つてストーリーを手に入れました、それに恰度京都の方からすぐ歸つて來いと電報が來たのでもつと永く居たいのですが取急ぎ歸ります、ストーリーは歸朝最初の作品でもありかなり馬力をかけるつもりですが正月封切りには間に合はないと思ひます、物で時代は由井正雪以後のものでまたハッキリしてゐませんが「黎明以前」と云ふのを作らうと思つてます、自分としては

愈よけふから秋季大祭
大連沙河口兩神社で 賑ふ各種の奉納催し

大連神社秋季大祭は三十日午後四時からの宵祭をもつて始まるが一日の本祭、二日午前十時から祝祭と三日續く、社前參道兩側には日の丸の提灯を竝べ立て大幟六本、なほ夜は千燭光の電燈を多數點じて宵の參拜者のために備へるが、三日に亘つて祓神樂の奉仕がある、ほか、市内各小學校生徒の劍道、夜は神樂殿にて大連神社獨特の神樂があり、本祭には正午より拜殿左方の廣場に白井啨敏氏の喜多流の奉納能樂があり賑はせる、三十一日の兩晩には餘興として曾我廼家の喜劇があり、社務所新館には三日間にわたつて活花會が開催される、

また一方 沙河口神社でも三十日午後七時半より宵祭の祭典を行ひ、一日は午前十時より祭典委員長氏子總代參列の上秋季大祭の本祭を執行するが、二日間に亘つて同境内では活動寫眞、角力、銃劍術その他各種の奉納催し物がある

出版便り

講談社の劃期的大出版と言はるゝ評判小説(全集でなく一册賣り)の第一篇佐藤紅綠氏の「富士」に題すは、愈々刊行され大評判になつてゐる。尚同社では評判小説として現代日本の代表的名小説を續々刊行する由

年若い藝妓二人相携へて逃亡す
吉田席の春若と駒子
きのふ髪結に行くと出た儘

市内磐城町三四番地吉田席抱藝妓春若こと太治きみ(二七)と駒子こと水田俊子(二〇)の兩名は二十九日午後二時ごろ髪結にゆくといつて外出したまゝ歸宅せず、衣類その外も持出してゐるので計畫的の足拔きと見られ抱主は卅日大連署に搜査願を出した、春若は前借千八百圓、駒子は八百五十圓あり情夫の下に走つたものらしいと

長春高女に赤痢患者發生
約廿名を隔離

【長春(寄)卅日發】長春實業女學校に赤痢患者發生し寄宿舍生約廿名隔離された、最初校醫は感冒だとの誤診を爲し發熱四十度餘の患者を捨て置いたが、日露協會清水氏令孃の罹病に清水氏が來長し他の醫師に診斷せしめたところから判明し校醫の放任主義に父兄は憤慨してゐる

羽衣高女旅順遠足

市内羽衣高等女學校全生徒は島崎教諭ほか八名の教職員に引率され一日旅順に修學旅行を行ふと

どんな不景氣でも生活苦を知らない
惠まれた旅順動物園のお歷々 大食の筆頭は駱駝君

◇…**旅順** の博物館附屬動物園は近藤アノ素晴らしい大食舍が出來上つてからすつかり動物園らしくなり戀てライオン、虎、象さと云つた代表的の猛獸さへ揃へば立派な滿洲一の動物園となるわけだ、現在ゐる獸は熊、猿を筆頭に驢、獾、狐、綿羊、ワニからこれも動物園になくて叶はぬ愛嬌者の猿公等々、次に鳥類では兩翼を擴げると一間半にも及ぶ大鷲、犬鷲を初め丹頂、鍋鶴、鵜、孔雀、鵠から數種の雁、鴨類、小鳥類ではコマ、ツグミ、ウグヒス、ルリ、セツカ、目白等々……獸類よりは餘程多數で堂々たる内容

◇…**さて** これ等の獸類や鳥類たち秋冷のこの頃を檻や鳥籠に自由の山野を代へられて一體どんな食物を食つて生活してゐるか、山野に棲めばこれから寒くなるにつれて段々と食物がなくなつてくるのでこれ等の仲間では或は暖かい國に或は食物の多い人家近くにと移住したりして時には食ふ爲めには死をも賭す危險も冒さればならぬのが、これから冬にかけての動物の生活である、併し動物園の動物たちは山野を或は碧空を飛躍する自由さはない代りに山野の仲間のやうに食ふ爲めの危險や努力は一つもいらない、即ち博物館では現在之等の動物の食費として年額三千六百圓、月に割つて一ケ月三百圓の飼料を支出して大事にその生活の保障をしてゐるといふわけ、それではどんな食物をどれだけくらゐづゝ食つてゐるかと云へば

◇…**先づ** この動物園では大食の筆頭が體も大きいだけに駱駝で一日の食糧乾草二貫目に豆腐糟三升、豆糟一升値段にしてザット六十錢見當、次は熊公だがこれは電氣遊園の熊公のやうに卑しく育つてゐないと見えて豆腐糟一升、豆粕五合と少量の人參と骨粉を混ぜてバケツに一杯と支那パン四個で我慢し却て溫順な鹿はパンを食はぬ代りに乾草三百匁と他は熊公同樣の食糧、そこでどうしても肉食でなければ承知せぬのは猿と猟、狐であるが、猿は牛の内臟五百匁と支那パン六個を親子三匹に、猟や狐は牛肉各三十匁とパン一個半くらゐを朝が肉、夕方がパンと二度に投げ入れて貰ふが、投げ方が惡いと怒ちあさましい爭鬪が始まる、猿公は愛嬌者だけ貰ひものが多いお蔭で人參二百匁、パン五個を十四匹で奪ひ合ひ乍ら食つてゐる鳥類の王者大鷲も肉食で毎日八十匁、ワシミミヅクは卅匁で値にすれば大鷲で廿錢と云ふところその他の鳥類は大抵例の雜穀を好んで喰ふ、鵜は時價二十錢から四十錢に上騰するのが例であるが、鵜などは一日四百目を食ひ餌料から

◇…**遂に** 駱駝を凌いでゐる贅澤者、次は鵠でこれは運動と體質の關係から體に似合はぬ二百匁を丹頂は五十匁に穀類二合、鍋鶴も三十匁に一合五勺見當で上品である、其他雁鴨類は雜穀や青菜、美しい孔雀も同樣七面鳥類も雜穀或ひは擂餌小皿一杯で一日二、三匣で事足るが仲々面倒であると云ふ、そこで一日の食糧をザット通算してみると

雜穀一斗五升、鱈二貫目、支那パン四十個、牛肉六百目、同内臟五百目、人參二百目、青菜四貫目、豆腐糟二斗、乾草七貫、藁一貫、骨粉一升、擂餌料七合、魚粉五十目

と云つたところであるが、動物の賄ひも仲々容易ではなく、これだけ面倒みても寒暑などには病氣したりして世話が多いと

物盜りか怨恨か
發見した無殘な運轉手死體

【東京三十日發電通】二十九日午後六時ごろ深川越中島沖の防波堤工事場附近に變死體があるのを工事場人夫が發見し水上署に届出たので係官出張檢視したところ、右は去る廿三日行方不明となり目下行方搜査中の神田區□□町一五□谷タクシー方運轉手村松勝雄(二三)と判明したが、死後二週間ぐらゐを經過しをり腹部と兩膝を針金で卷き四貫目と三貫目の石の重りが附けてあり他殺と判明した、同人は廿三日卅二歳ぐらゐの背廣服の二名連れの客を乘せて何處にか行つたまゝ行方不明となつたもので懷中の現金四十圓並に腕時計はそのまゝ殘り自動車は紛失し居り、犯行の目的は自動車を盜む目的か或は怨恨の結果と見られ、警視廳では直に同人の運轉してゐたシボレー七千五百八十號の行方搜査を開始した

故吉田部長一周忌

今三十日は市内千代田廣場において周存止の兇彈に仆れた大連署吉田巡査部長の一周忌に當るので午後一時より東本願寺において嚴かな追悼會を行つたが尾崎大連署長以下各警察署員が參列した

編物、刺繡講習會

敷島町青年會館では一日から三日間午前十時より午後三時まで高速度編物及刺繡の講習會を開催、會費は一圓五十錢、希望者は敷島町の青年會に申込のこと

伏見臺校運動會

大連伏見臺小學校では來る三日午前八時半より同校々庭に於て秋季大運動會を開催すると

關東州補助航路の配船

關東州補助航路長山列島就航定期船宇田商會所有の利生丸が去る七月海難事故のため沈沒したことは旣報の如くであるが、その後高松丸が傭船されて就航中のところ同商會では東京灣汽船會社よりタイプサ丸(百七十七噸)を買船契約整ひ近く廻航を見る事となつた、なほ同船廻航までは高松丸の代りに猪塚茂一所有の昭議丸(三十噸)を就行せしむる事となつた、同時に同じく關東州の補助航路である大連、龍口、安東間就航中の高橋合資所有の海壽丸が鴨綠江口において沈沒したので、これが代船として近く政記公司より有利號をチヤーターして就航せしむる事となつたが、高橋合資會社においても目下買船の交渉を進めてゐると

沙河口管内大掃除
十八日から開始

沙河口署では來る十八日より七日間同署管内における秋期清潔檢査を左の日割にて行ふと

▲十八日本署直轄管内▲十九日王陽街、永安街管内▲二十日神社前、水源地管内▲二十一日黃金町、聖德街管内

なほ臺山屯および星ケ浦沙河口驛其他各村落は同期間内において各派出所にて區域を定めて施行の筈

俠艶一代男（71）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

百花園の秋（五）

「島屋の旦那！では何ですかい？旗下お抱のがえんの奴等は綾差を無理に押賣りをして歩くんですかえ？」

八番組の纏持濤吉が、苦々しげに訊れかけてゐた。

「この節は世間が物騒で、押し込み強盗辻斬りに押し賣りなんかは常のものでしてね。よく店へも遣ってまゐりますよ」

「そんな時に島渡お使ひを一走り下さりやア、濤吉哥イが來られなくっても、あっしが飛んできて追ひ拂ってくれますよ」

金次は糧懸らずに威勢のいゝ啖呵を切ってゐた。

「なアに四百か五百文、僅かな金子で、後が五月蠅さうございますから、大抵は持たせて歸しますよ」

島屋の主人は年配だけに、穏かな物の言ひ振りである。

「鱗になりまさア、鱗に！今度來た時は使ひを下さいましよ。市松さん！お前、一走りしてこいよ」

さ、後の丁稚を振返った。

「金さん、滅法に強くなったんだなア」

「生を云ふな！お前、俺の強い所を見たことはあるめえが！」

「その代り、弱い所は何度も見てゐらア」

「こいつ！口の悪い小僧だな」

「市松！お前は、何を云ふのです？」

さ、島屋の主人が笑ひながら叱ってゐた。

「金次！確固しろよ！丁稚の市松さんにまで馬鹿にされるぜ」

濤吉も、機嫌よささうに笑ってゐた。

「ちえッ！哥貴はこいつが口から先に生れた島屋の豆造さ云はれる位に口達者なのを知られえんだ」

「金次さん、お前だってか組の周章者で知れてゐるぜ。お伊勢詣りに行って、どこやらで馬の尻の方を向いて乘ってたさ云ふぢやないか。餘程可笑しいや」

「これ〳〵市松！」

さ、島屋の主人が嗜められたか、誡してゐた。

「成程！口前は達者な小僧さんだ」

「哥貴！感心してゐちや困りますよ。そんなことをお店で話したのはお前さんでしやう！譯りましたれ」

「事實だからな」

「ちえッ！遣り切れませんよ」

島屋主從は秋の陽光を背に浴びながら、熟し切らない柿の實がたわゝに、垣越し道へ枝を延ばしてゐる下を通ってゐた。

「濤吉哥イ！哥貴てば……！」

側にすり寄った金次が、ソッさ袖を引いて

「あれ、あそこを御覧なせえ。どこのお邸のお嬢さんか知られえが、お伴一人連れれえで、こちらへさ歩いて來ますぜ」

「いゝぢやれえか？お嬢さんが來やうさ、奥さんが見えやうさ、差支へがれえ」

「判られえ哥貴だな。本當にはがゆい哥貴だ。向ふを御覧なせえさ云ふのによ」

「五月蠅えやい！他さまの、しかも若い娘の顔なんかジロ〳〵さ見てゐる薄間抜けがあるものか？」

面倒臭さうに叩きつけた。

その時、おさしみお乘が眼さめる振袖姿、通りすがりざま、羞かしさうに銀扇を斜に半開き、顔を蔽ひ隱すやうにし急ぎ足に歩いて行った。

「それ見ろ！手前が妙なことを云ふから、どこのお嬢さんか知られえが、あのやうに羞かしさうにお通りになった」

それまで小腰を屈め、一心に瞳を凝らして、通りすがるお乘の樣子を伺ってゐた金次が

「ちえッ！哥貴こそ少し確固して貰ひたうございますよだ」

「何ッ？」

「あれを誰ださ思ひますかい？賢亭の、おさしみお乘でございますよ」

「お乘？」

さ、後姿をジッさ見据ゑた。

「哥貴こそ少し確固してお呉んなせえましよ」

さ、金次はこゝぞさ負けずに遣り返した。

第廿三回 滿日勝繼碁戰

【林氏一回勝二回目】

三子 湯淺唯二氏　二段 林仁作氏

—【2】—

○廿一ワの六	○廿五タの九	○廿九ヨの十	○卅三チの七	○卅七チの九
●廿二ヨの八	●廿六ヨの九	●三十ワの九	●卅四カの[illegible]	●卅八ワの[illegible]
○廿三ソの四	○廿七タの十	○卅一カの十	○卅五ワの八	○卅九ルの八
●廿四ソの七	●廿八タの十一	●卅二チの八	●卅六カの九	●四〇ワの十一

▲清水二段講評　白卅三如何[illegible]下可廿九に圍ひ白をして（い）に渡らしめ（ろ）に打つべし（ろ）に應ぜざるべからず然るに之を誤り卅二の一子を無爲に[illegible]は殆んど勝敗に關するさも云ふべき大不利なり

レヴュウ映畫の粹 『巴里』の試寫評

天然色の發聲版、常盤座上映

▼…常盤座で「パリー」の試寫を見た。──が──豫想してゐなかった驚きを、ガン、ガンさ二ツたて續けにくらはされたのであった。もつさ嚴密に云へば、一つはあッ氣に取られたのであり、一つは完全に喜ばされたのである。

▼…ブロードウエイの有名な唄手アイリン・ボルドーニ孃、鬼才クラーレンス・バッヂヤー氏監督ヴァイタフォン天然色大發聲映畫、ファースト・ナショナル社超特作『巴里』さ云ふ長い前説から來る感じは前の「巴里」や「紐育の丑滿時」を思ひ、餘程甦った考へ方で「伯林交響樂」さ比較して見やうさ考へさすに充分である。處が事實は、堂々十卷の此の大作は、レヴューを中心さした非常に上品な、コメデイカルな物語りなのである。

▼…第一そのファースト・シーンからしてロイドにそつくりな容貌さ態度のジャック・ブキヤナン氏が出て來る。たさへ其の底を流れてゐるものに母性愛があらうさも、皮肉な戀の爭ひがあらうさも、涙ぐましい許婚の純情があらうさも、終始此の映畫を微笑を以て見ないわけには行かない。たさへ明ろいにしても定めし重い映畫であらうさ思ってゐた此の「パリー」が全卷コメデカルな映畫であったので見事豫想を裏切られ、驚かされたのであった。

▼…他の一つの驚き、それはレヴューの場面である「ムーランルージュ」以來、吾々は幾つかのレヴュー映畫を見た。しかし、舞臺さ發聲さ天然色のあらゆる點を比較して、恐らく「巴里」以上のものはなかった。色さ動きさ聲、其の總合的美を此の映畫に見出す事は非常な喜びである。天然色はパテー・カラーらしく燦然絢爛である。

▼…「巴里」の試寫を見て此の映畫に對する豫想さ期待は全く裏切られた。が、よりよき意味で裏切られた事に對してファースト・ナショナル特作「巴里」を賞する事が出來る。レヴュウ映畫らしいレヴュウ映畫──光さ色さリズムの世界に音のする強味──新しい喜びがシネマに一つ増えた作品である【寫眞はボルドーニ孃】

荻野綾子孃獨唱會を聽く（下）

村岡樂童

當夜は橋本國彦氏の作品の如き殆ど宣叙調（レチタティーヴ）に近い樣式の歌曲にあっては女史のアノ表現法ゝ結構であるが山田耕作氏の作品をも有の歌ひ振りで終始するのは少々考へ樣ではありますまいか殊に「馬賣り」で終句の「なまじつき夜のきりぎりす」の終句はもつさ陰影を大きく歌って頂き度かったさ思ひます。それから女史のボルタメントに私は少々云ひ分が有ます。前申上げた樣に荻野女史が歌詞を明瞭に發音仕樣さなされる女史の努力さ其苦心は誠に敬服に堪えないが此の方面に力を入れ過ぎて肝心の旋律的特性化（？）をお忘れ勝ちになりは仕舞いか此れが爲め女史のボルタメントは決して好かったさは申上げられませんでした。お六嬢い歌曲で「花の盛りの二十歳でござる」の女史のボルタメントの使用は考へ物でした「荒城の月」で二節目の「昔の光いまいづこ」の、「いま」を切って唄はれたのは女史の注意深い唄ひ振に感心させられますし三節目全部ピアニッシモで唄はれたのは對照的結果は充分でした。最後の「笛吹き女」は作品其物に私は感心出來ませんドビッシーやラベルを半噛りして味噌汁さスープを掻き雜ぜた料理は眞平御免です此れは女史の歌ひ方には一向係合ひは御座いません伴奏の吉原孃のピアノも歌手の氣持ちを一寸も損はずに充分荻野女史に氣持ち一杯に唄はせて上げた腕前をお讃め申上げて筆を擱く事に致します。終りに誠に近來稀な氣持の好いリサイタルを私共に聽かせて下さった主催者側にも厚く御禮を申上げます。

樂話

衣笠貞之助氏がけふの船で歸ったが「また來春やって來ます」さ▲歸洛したら早速大佛次郎氏原作林長二郎主演の「黎明以前」を製作する▲これは由井正雪以後を背景にした歸物で正月興行には間に合ふまいさのこさ▲また同じ船で常盤座の福島支配人が内地へ、病氣靜養を兼れて……さ見られてゐる▲北村の温習會に神樂でおでん千人前さ酒一樽を寄贈すべく交渉を重ねてゐる▲また日延べしたら「うつぼ」をやめて「連獅子」を演ずることになるらしい▲明日から常盤座が發聲版の「ラグビー時代」さ天然色レヴュー映畫「巴里」さを組みチヤプリンの「サーカス」を再上映▲これに對して大日活が「素浪人忠彌」で久し振りで洋畫さ日本物の華やかな興行戰

ラヂオ

大連 JQAK

十月一日午後七時

▲ラヂオ體操
▲英語講座（第二十課）大連商業學校、上村又一
▲マンドリン二重奏（二ッのマンドリンの爲のソナタ伊藤十五郎作）滿鐵音樂會演奏部員
▲落語（小言の大家）櫻川ゝま助
▲新日本音樂（花紅葉）三絃福永大勾當、箏木次初榮、尺八小笠原米山
▲支那唱（罵曹）唱小順、師付王振泉
▲料理獻立
▲職業紹介事項
▲天氣豫報

東京 JOAK

十月一日午後六時廿五分

▲講演（最近の司法事務概況）司法次官、小原直
▲義太夫（戀飛脚大和往來）淨瑠璃竹澤猿糸、三味線 澤路滿之助
▲河東節（佐倉宗吾）桃雲翁香風
▲常磐津（伊賀越道中双六）常磐津文字花

浦鹽鮮銀問題では南行激增は期待出來ぬ
暗黑相場賣買の禁止による船積荷役高も南行高には比較ならぬ

【ハルビン特電三十日發】ロシヤ官憲の壓迫で浦鹽鮮銀が引揚げたらば――との假説をもつて特產物の南行增加を豫想する向もあるがこれは全く皮相の素人考へに過ぎぬと前提し某消息通は語る

第一 鮮銀は如何なる事情があらうとも――假令ルーブル賣買の取扱ひを禁止されても――直に引揚げるやうなことはしない、これはルーブルの闇黑相場の賣買が鮮銀支店の主要使命でないからである、對露貿易のための爲替取扱、ソウエート聯邦への融資等日露經濟關係の大局から觀察して輕々に態度を決しない意嚮である、從つて假設的の考へ方は無謀である

第二 チヨルの闇黑相場による船積、荷役の高率の如きは南行大連埠頭と浦鹽東行エンゲルシエールドの着荷運賃比率からみれば九牛の一毛に過ぎない、たとへば大豆一車扱(三〇キロ噸)浦鹽埠頭着は七百十九圓廿七錢、大連埠頭着は六百三十三圓〇四錢で其差八十六圓廿一錢となり豆粕の如きは一車東行金四百八十五圓十六錢が、大連は金六百四十四圓八十四錢で其差額金百五十九圓六十八錢は大連高となつてゐる(九月現行率)この運賃率の差額は浦鹽埠頭に於ける荷役、船積作業の勞銀よりもウンと高いのであるからチヨルが一金貨留となつても大した反應はない

第三 ウスリー線は公債割引により南行と常に競爭せんとしてゐるのであるから到底運賃率では南行は東行に追隨ができないのである

第四 ハルビン鮮銀支店では浦鹽支店問題は政治的解決を必要としてゐるが、其のため當支店としてはソウエート特產輸出(エキスポートフレーブ)機關に貸出は全然停止することはしない輸出する特產擔保さへあれば融資することに肚裏をきめてゐるから浦鹽問題と切り離して資金の貸附をするからエキスポートの活躍如何では東行線が激增する

第五 ウスリー、滿鐵の數量協定はあるが、調節費問題の細目協定は特產シーズンまでには解決しない、從つてウスリーは東行吸集に全力を集中するは當然である、超過數量の拂戻の如きは數量の如何では問題としてゐない

等々、決して浦鹽鮮銀問題によつてのみ南行貨物の激增を豫斷するは盲人が象を判斷すると好一對であるから樂觀は許されないと

大豆、高粱今朝またまた慘落す
今月初めに比し大豆は一圓安 銀安にも全く無關心

銀塊の暴落と標金の强氣配に當地の銀價は二十七日より一般の人氣下押したるため從來の五十九圓擦みの保合より脱して一氣に軟弱氣配を辿り遂に五十七圓臺に崩れたがこの關係より見れば特產市況は相當の高値を期待されるに拘らず、却て反對に暴落を遂るの奇現象を呈して居る、卽ち世界的一般財界の不況愈々深刻味を加へ來るに從ひ歐洲、內地何れの方面を問はず需要が起らないために一般に先安を見越され輸出筋は一齊に總賣人氣で相場は必然的に低落の一途に

昨朝大豆は十六錢乃至九錢安、高粱は九錢乃至十三錢安の慘落を示した市場は今朝又復先安を見越して邦商は一齊に賣りに出でたるため大豆は更に十二錢乃至八錢安、高粱は十三錢乃至九錢安と全く釣瓶落しの慘狀を呈して居る、九月初めの相場に比較すれば大豆は一圓安、高粱は四十五錢安の慘落振で大勢安に基くものであり市況の立直りは一般に困難であらう

第一回米作豫想明日上奏

【東京三十日發電通】農林省では目下各地方廳より九月二十日現在第一回米收穫高豫想の報告を蒐集中であるが、來る一日町田農相は豫想集計を携へて參內陛下に上奏の後午後三時農林省より發表するはずである

綿糸麻袋受渡 九月三十日限

五品商品部の九月三十日限の延取引受渡は左の如くである

▲綿糸扇面標 受渡二百五十六梱 此代金三萬六百三十五圓、內合意受渡八十梱、此代金九千五百八十圓
▲綿糸桂月標十梱 此代金一千二百四十圓
▲綿糸福助標三十梱 此代金四千六百五十圓
▲麻袋鐵箭 合意受渡十二萬枚、此代金三千九百圓

下旬貿易 出超千六百二十七萬三千圓

【東京卅日發電通】九月下旬對外貿易は左の如くである(單位千圓)

輸出	三九、五六〇
輸入	二三、二八七
出超	一六、二七三

總督府滿洲粟の輸入防遏を圖る
鮮內粟の增產計畫

總督府當局は滿洲粟の輸入防止策として地方に於ける粟作獎勵のため專任技師を派遣し從來の平均收量六斗を倍加し反當り一石二斗に達せしむるを目標として諸般の施設を行つてゐるが、今後益々生產高の增加を圖り專ら鮮內粟需要の充足を計畫してゐる

海運界依然沈衰
歐洲は新物出廻期待

海運界の不振は遠洋、近海何れの方面を問はず逐月深刻味を帶び來り必然的に繫船の增加を餘儀なくされるものと觀られて居るが、大連港を中心とする海運市況も依然として沈衰の一途を辿るを免れないが九月中の市況を概觀すれば左の通りである

近海方面 上旬より中旬迄は前月の不振依然として繼續して運賃率も又辛うじて阪神豆粕六錢、袋物七錢、横濱各一錢高を示し九州、臺灣方面では保合狀態で粕十錢、袋物十一錢を支持したが月末に至つて新ものゝ引合が開始されめ稍不足を告ぐる狀態となつたが京濱並に阪神の定期船腹は之が爲未だ市場運賃率を動かすに至らず且又社外臨時船を要求する程度にも達せず越月した

歐洲方面 八月末幾分好調を示した市場も九月に入り南米、カナダ、濠洲の穀類豐作の報を入れ歐洲大陸の市價は一般に下落したゝめ海運市況も從つて再び沈衰し概して大豆に對しては買控への擧に出でたので新規の商談も成立せず、只僅かに既約ものゝ積出しに終り引合運賃も又從つて期近ものは約三志方の暴落を示して十四五志見當となり全く例年の端境期商況を呈した、然しながら先物の運賃率のみは新ものゝ出廻りを期待し船主は依然として二十三志より二十五志の高値を唱へ居るが商談は皆無の狀態である

關税障壁を設け支那紡績を保護
交涉部から財政部に要求す 我が官邊では樂觀

【上海二十九日發電通】南京來電に依れば交涉部は最近支那紡績業が銀價暴落から事業不振に陷り工場閉鎖相踵ぎ此の隙に乘じ日本其の他外國綿糸布が殺到しつゝあるに驚き式の通牒を外交財政部に送つた

支那紡績業の危機を救ふため保護關税主義を採り一方支那銀行に對して各布綿糸工場を財的に救助するやう緊急對策を講ぜられたし

右につき我が官邊は左の如く語る

內地產業保護の意には同情するが今關税障壁を設けたさとして支那國民が困るのみで實効はあるまい、又條約から言つても急速なる綿糸布關係の引上げは不可能である、差當り我國としては憂慮する事はないが支那の輿論の成行を監視する必要がある

四市場恒例休會

明一日は大連神社の秋期大祭につき株式、商品、特產、錢鈔四市場共に恒例により休會する

上海支那銀休業

仲秋節決濟準備のため明十月一日當地標金市場並に支那銀行は全部休業す(外國銀行は休まず)

國際聯盟總會
經濟關係の議題解說 (N)

十、過去一ケ年間の各種國際會議 重要なる國際會議は既に述べたる 昨年總會以來今日迄に於ける經濟關係の會議の外次の如きものがあつた。

(イ)外國人待遇に關する會議 一九二九年十一月五日より約一ケ月パリに於て開催し、入國問題の解決は未だ尚早なりとして主として入國を認められたる外國人及び外國會社の居住、待遇等に關し原則として內國民待遇を與ふることを根本とした經濟委員會立案の國際條約案を基礎として審議したのであつたが、右案の趣旨よりも一層保守的な意見が出た爲め議論紛糾するに至り、そこで會議はかゝる狀態の下に條約を作るよりも更に各國の意見を徵して、條約案を練り、第二回會合を催すを得策なりとし、その意味の議定書のみを作つて散會した。從つて本總會では第二回會合の期日及びその準備につき何等かの意見が表明されるであらう

滿洲の大豆
(四) 仕向地別需要狀況

滿洲大豆の需要地のうち日本內地における消費額は、明治四十年以前の十ケ年平均は約四百五十萬石で年々著るしい增減を見なかつたが、その後漸次增加し、大正八年には最高額たる九百十四萬石に及んだ、明治四十年以降漸增したのは主として大豆搾油工業の擴張したのによる、然るに大戰後、經濟界不況の來襲と共に搾油工業も衰勢したので大豆の國內消費量も稍減退の傾向を見るに至つた、最近における國內消費量は約七百五十萬石內外である、その內國內生產額は約三百萬石であるが今後生產增加の見込なく、不足額四百五十萬石の內百三十萬石は朝鮮大豆により、三百二三十萬石は滿洲大豆により補給されてゐる、而して滿洲大豆の大部分は搾油工業原料として用ひられ、その殘りが醬油、味噌その他の食料原料として消費される

◇

支那本土の大豆は各地方とも自給自足を原則としてゐるが、上海地方及び南支方面の生產は消費を補ふに足らず、年々滿洲大豆を二百萬石內外移入してゐる、支那本土における大豆用途は醬油、味噌、豆腐その他の食料及び家畜の飼料に用ふるものが最も多い、搾油原料としても相當消費されてゐるがそれは漢口等を除いては一般地方的需要を目的とする家內工業的のものが多く、その消費量も大きくない、從つて二百萬石に上る滿洲大豆のうち搾油原料として用ひられるのは極めて少く大部分は食料原料として消費されてゐる。

◇

最近ジヤワは年額五、六十萬石の滿洲大豆を輸入してゐる、元來ジヤワは熱帶地域にして大豆栽培には不向きであるが山岳丘陵地帶の高地は氣候が溫暖で大豆作が相當行はれてゐる、然し品質も惡く收量も少い、總生產額は約八十萬石內外でこの後增加の見込はない、滿洲大豆が同地方に需要さるゝに至つたのは彼の地に古くから移住してゐる支那人がもと大豆を芝罘天津方面から輸入し使用したことから弘まつたもので、遂に同地土人にも知られるに至り安價な常食(豆腐、テンペなど)として缺ぐべからざる食料品の一つとなつたからである。

◇

最後に歐洲諸國における大豆の生產は未だ試作程度も脱せず、從つて國內に消費される大豆は全部滿洲大豆をあてゝゐる、消費の主なるものは搾油原料で北歐諸國における家畜飼料としての大豆粕の需要が旺盛になつた結果に外ならぬ而して最近その需要量の增加は驚くべきものあり、過去十ケ年前と今日とを比較するに歐洲向滿洲大豆の輸入額は大正九年には約十八萬噸(百二十六萬石)であつたのが逐年累增し、昭和三年には百五十六萬噸(一千百五十萬石)昭和四年には百九十七萬噸(一千三百八十萬石)により、十ケ年間に十倍以上の增加を見たのである、これは近年歐洲油房工業が異常な發達をなしたるため油脂原料として滿洲大豆の需要が激增したのによる、從つてその反面においては滿洲油房の衰頽を示すものといはねばならぬ、現今歐洲において大豆消費量の最も多いのはドイツである、大戰中その需要は中絕したが戰後產業の復興、搾油工業の復活と共に再び歐洲における滿洲大豆の最大顧客たるに至つた、ドイツに亞いで需要量の多いのはデンマーク、英國、スウエーデンの順位で、その消費比率は勿論年により異るが昭和三年前後を標準とすれば大體ドイツ六四、デンマーク一七、英國一四、スウエーデン五となつてゐる、このほかイタリー、オランダにも相當消費せられ最近はフランスにおいても少量需要されるに至つた

滿洲へ入り來る臺灣產蔬菜果實
(三) 西瓜、トマト、野菜類

西瓜

大連における西瓜の需要量 冬期における大連市場では臺灣西瓜は獨舞臺で大連市場卸賣人が取引するが、昨年十二月より本年五月に至る期間に移出し、十二月より二月迄の間における需要は主として大連における內地人經營の料理店に限られ、一般人は冬期西瓜は値段高しと思ひ消費しない、然し相場は夏季における內地西瓜より四割安にて味もよく、やがて一般の需要を喚起するものと思はれる、三月、四月においては多少一般に消費され、その大連における消費量は一ケ年二萬圓にして奉天、ハルビン地方に至る間の奧地の消費量はその約半分にして朝鮮地方にも幾分輸送される、これを要するに一般支那人は冬期においては西瓜を食用しない風習があり一般內地人及び支那人向きとしては三、四、五月において需要起る輸送には梱造、包裝方法に多少の缺陷あり、これがため破損二割以上に達す、又十二、一、二月において酷寒に逢ひ果肉が綿の如く氷結し食用に堪へざるものを生ずるので臺灣西瓜の優良品は高價にて一般的でなかつたが將來輸送方法を攻究する時はこの期間における需要は相當有望なるものがある、關東州にありては西瓜は七月以降大連、旅順間に僅に生產を見るのみである、天津方面から七、八、九の三ケ月に亘り戎克船にて輸入を見るがその輸送方法はいづれも擱積にし四段位に重ね積にし藁などは用ひないが何等損傷しない、夏季におけるこれら西瓜の保存期間は大連着後五日間にして、それ以上は果肉に變化を生ずるといふ、夏季においては臺灣產西瓜は價格において競爭不利なるのみならず基隆、大連間十六日を要する以上輸送到底困難なること旣に掲げた通りである。

大連における市價 臺灣產西瓜の大連に於ける一貫匁卸値(單位錢)

十二月	五〇〇
一月	四〇〇
二月	三〇〇
三月	二〇〇―二〇〇
四、五月	二五〇―一五〇

臺灣における產地相場

十二月	六五
一月	六五
二月	五〇
三月	三六
四月五月	三〇―二五

天津產西瓜の大連における卸値(一貫五百匁につき)

六月	一〇〇―七〇
七月	三五―三〇
八月	三〇―二〇
九月	四五―三〇

トマト及野菜類

トマトーは七、八、九月において大連地方一帶に夥だしき產出を見つゝあり、生產過剩のためトマトーソース製造の計畫あり、冬期においては臺灣より大量輸送する程度に需要なく、僅に西洋料理店にて使用するに過ぎず、一般家庭では使用しない、次に冬期において大連地方の蔬菜類は總て內地、臺灣及び支那より移輸入され、その價額七千萬圓に達する

大連の移輸入額 同百匁卸値

里芋	三萬圓	五錢―八錢
南瓜	三萬圓	七―三、五
筍	三萬圓	
甕豆	三萬圓	八―一四
甘藷	一萬圓	三―一二
茄子	二萬圓	二―一〇、五

而して筍と甕は支那江西から移入される、このほか冬瓜、胡瓜、玉葱、生姜、砂糖キビ、果物では鳳梨、李、伊果等相當額の輸入あり大連市及附近その他滿鐵沿線より奧地一般に分配されるので冬期荷造の改善を圖れば品質に痛みなきを以て滿洲は臺灣にとつては將來大供給地となるに至るだらう(終)

黄塵

◇…油房聯合會の中西理事が豆粕飼料宣傳の旅から歸つての述懷に「從來宣傳の不足をつく〲感じた」と。

◇…宣傳の不足は獨り豆粕ではない、內地人の滿洲に對する無智は實に驚くばかりで開發二十五年の今日、當時の智識をなほ固守してゐるものが多い。

◇…時に大臣、或は次官等の視察あるもその大名旅行には多くの期待をかくべきでない、政府拓殖事業の不振にもその禍根を存するのではあるまいか。

◇…奉天商議邊では拓務省から權威ある調査員の派遣を要望し徹底的調査の必要を高調するが同感である。

◇…滿鐵では頻りに知名の士や畫家等を招聘また博覽會毎に滿蒙參考館を出品し滿蒙の紹介に努めて居るがこれについては在滿邦人の多大の努力を有してゐる。

◇…滿蒙宣傳について十年一日の如き方法を止めて今少し徹底的な運動が必要のやうだ

市況 (三十日)

特產

大豆又暴落 總賣人氣で

今朝の定期は依然先安を見越し一齊に總賣人氣で引締まり暴落を呈し場面も亦賑ひを見せ大豆は邦商の一齊賣に暴落し豆粕も豆安に伴つて暴落し豆油の買に强含を呈し高粱は筋の買に伸びず結局暴落の狀で引けた

◇定期前場 (表省略不能につき以下印刷の通り)

▲大豆(暴落)單位 限月 寄付 高値 安値 ……
▲豆粕(暴落)單位 ……
▲普通大豆(出來不申)……
▲豆油(强含)單位 ……
▲高粱(暴落)單位 ……
▲包米(出來不申)……

◇現物前場 混保大豆 出來不申 普通大豆 出來不申 豆粕 出來高八千枚 豆油 出來高一千箱 高粱 出來高二車 包米 出來不申

定期喰合高 (前日比)

大豆	三三〇五車	
高粱	一〇五九車	
豆粕	四九二千枚	
豆油	二二九五日箱	

錢鈔

材料軟弱に鈔票低落

今朝の海外材料としては倫敦は十六片八分の五、紐育は三十五仙八分の一安、孟買銀塊は四十六分の五、大洋は百圓丁度、日本は九十九弗十六分の七、上海は六十九兩九錢、天津は…

◇定期取引

商品

前場 綿糸弱保合 麻袋變らず

株式

內地株軟弱に當市弱保合

市場電報 (三十日)

東京株式、大阪株式、大阪期米、東京期米、仁川期米、神戸豆粕、棉花、銀塊及爲替、爲替相場、手形交換、正金、鮮銀、錢鈔、奧地市況 (細字數値表 判讀不能)

滿洲日報

臨牀大醫典

豫約募集

全十六巻

斯界權威者の祕有する處方例手術式の公開、實地醫家必備の經典!!

内容見本進呈

責任執筆諸家 (ABC順)

現代醫學大辭典

東京日本橋 春秋社

文藝春秋 十月号

定價四〇セン

大學リーグへの希望 三宅大輔

性病の歴史とその豫防 (文藝春秋) 醫學博士 土肥慶藏

麻雀講座 (入門篇) 長尾克

名士の財産調べ

裸で喰ふ商賣

名士のなくて七癖物語

新らしい犯罪座談會

實話特別讀物

その他小説、隨筆に全紙興味と有益とが溢れてゐます

地方欄 大阪 廣島 和歌山 高松

全國主要列車時刻表

十月の旅

科學画報十月號

壯絶無比 南極探險大畫報

近代建築の正しい見方

鐵道知識座談會

世界最大のタービン

五大海軍國の現狀と將來

身邊醫學講座

科學畫報社

高級 ジュラッシア 蓄音器

御客様側の位置本

十ケ月々賦販賣

大連市伊勢町浪速町角 輸入元 榮商會本店 電話八三九〇番

亞鉛引平板 亞鉛引浪板

株式會社 大信洋行

品川洋行

國産 トライトベスト

證保對絶

滿洲代理店 矢野元商店

宗像建築事務所

ミシン ピアノ ビクター蓄音器

チューリン大連支店

最新刊

鄕土

『滿日』の祝賀に當りて

年かの時を經過したといふこ、これを哲學的に考察すれば何等の意義のないことである。悠久なる時間の前に立ちて二十五年といふことは全く意味のないことに相違ない。そこに何らの價値も哲學も發生せぬのである。併しながら人間といふものに壽命があり、社會といふものに進歩のあるかぎり、僅かに二十五年であつたにしても何らかの意義が宿らぬといふことはない。殊に滿洲における二十五年といふものは世態の變遷から觀て意義がないとはいへぬのである。否、滿洲における過去二十五年といふものは實に滿洲を無から出現せしめたといふも過言ならざるべき劃時代であつたのである。

世界の片隅に邊在し人類の文化と何らの交渉もなかつた滿洲が、今日の如く世界の重要問題となり、また化外の區域とされてゐた關外の東北が支那中原の政局を左右するに至つた事實に顧みんか、この滿洲における二十五年といふものは實に重大劃切なる意義があつたといはねばならぬ。清朝は倒れて支那は中華民國となつた。ロマノフ王朝は亡びて蘇聯勞農國が出現したのである。歐洲大戰を境界として世界の大勢は實に年を同じくして語るべからざるものが存するのである。

わが「滿洲日報」は、かくの如き滿洲重疊の時代に二十五年を經過したのであつた。わが「滿洲日報」の前身「遼東新報」は明治三十八年十月二十五日の創刊、「滿洲日日新聞」の創刊は同四十年十一月三日であつた。この二紙が日進月歩、時代の要求に應じて合併したのは實に昭和二年十一月一日であつたのである　明治、大正、昭和の二十五年に亘り新聞を發行して今日に至つたといふことは、その間、感慨の無量なるものが存する。勿論、新聞紙は社會の縮圖にして世相を如實に反映するものなる以上、一進一退、隆替を免れぬけれども、大體、今日の隆昌を招來した所以のものは新舊社員同人の努力と一般社會愛讀者各位の愛護の結晶であるといはねばならぬ。

われら同人が創刊以來、標榜し來つたところのものは日支の共存共榮と滿蒙の經濟的、文化的開發に外ならなかつたのである。この大精神は二十五年以前と今日と、何ら渝るところがないのである。恐らく今後といへども、この大精神に變改の必要を認めざるべく、われらは日支の共存共榮を高調し以て滿蒙の經濟的、文化的開發に資せんと期するものである。勿論吾人は必ずしも社會の木鐸なりと僭稱するものではない。たゞ文化の進運に會し、報道機關たるの職能を發揮せんと期するに外ならぬのである。

今日、創刊二十五周年に際會し新社屋の竣工落成し祝賀の意を表せんとするも、歸するところは社會の公器としての「滿洲日報」が具象化せられたるを些か記念せんとするに存する。この記念といふことは、哲學的に何ら意義なしといはんも、これを社會的に考察せんか、すくなくとも吾人の氣分、覺悟を一新し以て報道機關たる「滿洲日報」の使命に邁進せんと感銘を切實嶄新ならしむるにあるのである。本日、二十五周年を期し新築落成の祝賀會を開催するに方り、些か社員同人の平素、抱懷するところを述べ、將來の箴言となさんと欲するものである。

「滿日」の發展を祝福　山なす各方面の祝辭

わが滿洲日報が創刊廿五周年並に社屋新築落成記念祝賀式を行ふに對し各方面よりこれに對し祝辭、祝電等を寄せられたるもの多數に上りたるは、わが社同人の感激するところ、左に主なるものを掲記し衷心謝意を表します

祝辭

○内閣總理大臣　濱口雄幸

滿洲日報が滿蒙言論界に於ける最大權威ある邦字新聞として、迅速正確なる報道、穩健公正なる論議を以て終始し、且つ常に日、支、露三國民の正當なる理解、融和に貢獻し、國際關係の親善に努力しつゝあることは、夙に余の聞く所である。

その滿洲日報が今や創刊二十五周年を閲し、それを記念して新社屋を建築し、同時に各般の設備を充實し、尚内外通信網の完備に努むるに至つたのは、誠に慶賀に堪へない。

余は滿洲日報がこれを機會に、一層社業の發展に努め、内容外觀共に權威ある國際的新聞として、將來の雄飛に備へんことを切に希望するものである。

○拓務大臣　松田源治

滿洲日報は滿蒙に於ける國際的言論機關として邦字新聞中の最大權威である。隨つて其言論並に報道の公正、不公正は我が善隣たる支露兩國民の對日感情に及ぼす影響甚大なるものがあると考へる。

又、滿蒙の天地は言ふまでもなく種々の天惠、物資に富み、將來に於ける世界的市場と目されて居り其開拓振興に就ては、支露人と言はず、邦人と言はず、滿蒙在住者の親善融和、一致協力に俟つ所が尠くない。

されば進んで其指針となり、或は親善融和の仲介となり、更に一致協力の實現に努むる事は、國際的言論機關たる滿洲日報の重大なる責務であると信ずる。

創刊後年を經ること二十有五年、その間滿日、遼東兩大紙の合併成り、社業日に月に進展、更に今回新社屋を建築し、報道機關としての諸設備の充實せんとして居る滿洲日報の發展を祝し、尚邦家の爲め前途の雄飛を禱る。

○外務大臣　男爵　幣原喜重郎

方今言論機關の國際關係に及ぼす影響は、頗る甚大なものである。殊に其論議の公正、不公正、其報道の正確、不正確が如何に國際間における感情を左右し、國交の圓滑、不圓滑を招來するか測り知るべからざるものがある。されば各種の言論、報道機關の中、最も重きをなす新聞事業に從事するものは、常に此の點に深く留意し、凡ゆる影響を豫想して、論議の公正報道の正確に、萬全の力を盡さなければならぬ。而も若し夫れ、思ひを茲に致さずして、其報道を誤り、其論議に偏する所あらんか、國際間の意思は疎隔し、互に感情の激發を誘致し、其影響は眞に恐るべきものがあると思ふ。

滿洲日報は言ふまでもなく、滿蒙に於ける國際的言論機關の雄として、重きをなして居り、國を接する支、露、日各國民間の意思疎通、國際信義の確立に資する所が尠くないと信ずる。

創刊茲に二十五周年を迎へ、新社屋の建築成り、各種の通信設備充實し、更に國際的新聞としての發展を期せんとしつゝあるに際し、余は滿洲日報が言論機關の國際關係に及ぼす影響の如何に深甚なものであるかを察知し、一層自重、國際間の楔子たるべき其任務を盡さんことを切望するものである。

○關東長官　太田政弘

滿洲日報社は本日を以て創立二十五年並に社屋新築落成の祝賀式を擧行すと聞く二十有五年前日露戰爭直後に呱々の聲を揚げて以來四半世紀の間最公正なる言論機關の一として着々健全なる發展を遂げ今や宏壯なる新社屋に據りて内容外觀共に滿洲言論界の雄たるを示すに至れるは同社の爲滿洲言論界の爲に慶賀せざるを得ない

申す迄もなく新聞は文運の進歩と共に益々其重要性を加へ政治、經濟、産業其他萬般の社會事象を最敏速に朝夕讀者の眼前に映出するスクリーンとして、文明國民の日常生活に缺くべからざる機關となつた、ニユースを傳へる機關としては、新聞の他にラヂオ及映畫が近時著しき發達を示しつゝあるが併し各自の欲するニユースを短時間に讀破し得る點に於て、ラヂオや映畫は遠く新聞の利便に及ばない

予輩はかつて大震災の爲に帝都各新聞の發行が一時に杜絶せる際の社會の不安と不便さを想起せざるを得ない、大震災の絶大なる不安の裡にありて一枚の新聞をも見る能はざりし市民は恰も耳目を奪はれて暗中模索するに異らず、僅に各新聞の自動車及トラツクがメガホン或はビラによりて齎すニユースこそは市民にとつて唯一の光明として歡迎されたのである

新聞が斯くの如き重要性を有する事は新聞事業從事者にとつて大なる誇りでなければならぬが、同時に其重要性の加はるに從ひ、倍々公正なる報道と健全なる經營に努め、苟も讀者を誤り、社會を毒する等の事なき樣最善の努力を必要とするは勿論であるが此點に於て滿洲日報は最公正健全なものゝ一として今日の發展を遂げ來れるは予輩の最喜びとする所である、今後益々此特長を發揮して滿洲言論界の爲に盡されん事を切望するに堪へない

○關東軍司令官　菱刈隆

貴社は我國と特殊の關係にある滿蒙の一角に立つこと二十有五年斯の間克く清議を持して社會木鐸の任を盡され異常の發展を遂げ茲に壯麗なる社屋の落成をさへ見るに至れるは慶賀に勝へざる所とす。

惟ふに東北諸省に於ける内情と環境とは益々複雜を加へ決して一帆順風の如く單純なるものに非らず從て貴社の使命は過去に比し更に重大なるものあらむ一層勇往邁進して其の本領の發揮に努め以て日支兩國の共存共榮に貢獻されんことを望む

○南滿洲鐵道株式會社總裁　仙石貢

滿洲日報、創刊二十五周年に會し偶々、社屋新築の工成り、茲に祝賀の式を擧ぐ、滿蒙開發に意ある者、慶賀せずんばあらざるなり。抑も滿蒙の開發は、二十世紀劈頭の文化的事實なり、而して此の文化事業は、日支の共動共榮により經濟的に、産業的に開發せられざるべからざるなり。滿洲日報が過去二十五年、此の文化開發に努力せるの顯著なるものあるを顧み、將來倍々、日支の共動共榮により滿蒙の文化開發に貢獻せんことを期するや大なるものあり。本日、此の二十五周年、新築落成の祝賀に際し、滿洲日報、將來の發展を祝福し、聊か蕪辭を致す。

【寫眞】（上）は張學良氏筆（下）は齋藤朝鮮總督の祝辭

滿洲日報廿五週年紀念　張學良　十九年九月

大鵬一擧九萬里　祝滿洲日報二十五周年記念　齋藤實

聖上の御親臨を仰ぎ軍縮條約最後の採決

委員外顧問官の質問を豫想　けふの樞府本會議

【東京特電三十日發】ロンドン海軍條約に關する樞密院本會議はいよ〳〵十月一日午前十時より宮中東溜間において開かれることになつた、當日は畏れ多くも天皇陛下御親臨遊ばされての御前會議で樞府側倉富議長、平沼副議長、伊東精査委員長始め各委員その他の各顧問官、二上書記官長、政府側濱口首相、阿部陸相代理まで（病中の小泉遞相を除く）の全閣僚、川崎法制局長官以下關係官等出席、先づ倉富議長開會を宣してのち伊東委員長より精査會の經過並に結果、その理由などにつき詳細報告し**これに對し政府側の所信を開陳すべく**濱口首相起ちロンドン條約調印の顛末、政府の所信などを披瀝し特に重大案件なるにつき愼重審議決定されんことを述べる段取りである、かくて議長は質問の有無につき議場にはかり若し質問なれば直に採擇に入り可否を決することゝなるが案が國家的の重大性を帶びをり、且つ委員會における論議にも鑑み**委員外の顧問官から相當の質問を發せられるものと豫想**されてゐるから若しそれ等の質問が永引けば正午一日休憩、午後再開可否の採決にいたる譯で案の運命は既に委員會決定通り通過確實であるが何分先年のワシントン條約審議以來の重要案件であるから未曾有の緊張裡に終始するであらうはれる點に對しては充分所信を闡陳すべきであるといふに一致しその表現方法に關し意見交換の結果華府條約諮詢の前例に倣ひ委員長の報告後首相より簡單な説明を行ふ際右の政府の

所信を織り込む事とする、然し駁論的又は逆襲的態度を採る要はない、今後議會等において問題となるもそれだけの手續をして置けば政府として何等手落はないといふ事になり更に右條約の本會議可決を待ち政府は條約案を即日御下渡を乞ひ直に閣僚の副署を爲して御批准奏請を爲し同時に條約案可決に對する政府の所信につき首相より談話の形式を以て國内的に聲明書を發表することになり正午散會した

首相が説明に際し政府の所信を開陳

御批准後聲明書發表

【東京三十日發電通】政府は一日ロンドン條約案に關する樞府本會議が開かれるにつき三十日の定例閣議において過般樞府より廻附された審査報告書に關し首相、外相、海相その他各閣僚の間にその報告書の**内容に基い**て約一時間に亘り意見の交換を爲す處あつた

右報告書を通覽するに大體において特に政府にとり現在又は將來不利益を受け若くは威信を傷けられその見解の全く誤りたりとするものもなきが如くであるからその二、三の點において尚ほ政府の見解の徹底せざる憾みもある即ち補充計劃、減税計畫に關し具體的説明を爲し能はざる點につき樞府委員會は審議上遺憾としてゐる、素よりこの點につき殊更に論爭の要はないが樞府側の理解が徹底せぬ憾みがある又統帥權問題に關し報告書に「政府は軍令部長の同意を得たりと認めたるにより本問題は檢討するの要なきに至れり」とあるが右によれば政府は條約兵力量の決定に關し軍部の同意を要すべき旨を認めたるが如く解釋される、素より首相はこの點に關し過般の委員會においてもその然らざるを述べ議會における説明と何等矛盾せざる事を強調して置いたのであるが政府は明日の本會議においてもこの點に關し首相より明瞭に斷言し置く要があるではないかとの意見が強硬に主張されその他報告書中政府として將來不利と思

けふの本會議　全閣僚出席

【東京三十日發電通】ロンドン條約を可決する一日の樞府本會議には政府側は首相以下（病中の小泉遞相缺席）全閣僚出席することゝなつた

『徒らに事態を混亂』

最近の軍事參議官の行動に對し　部内に批難の聲揚る

【東京特電三十日發】海軍の岡田、加藤、安保三軍事參議官は海軍省と軍令部間で作成した補充計畫に對して多少の不滿を有つてゐるもの〻如く、連日軍令部に谷口軍令部長を訪問して意見を述べてゐるが三十日も午前九時十五分岡田、加藤兩大將は相前後して谷口軍令部長と會見して、補充計畫の**立案に**關して再考を求めた、加藤大將はその歸途、市ケ谷富久町に安保大將を訪れ谷口部長との會見の經過を報告して種々意見を交換したが、補充計畫は既に財部海相と谷口部長との間に完全に意見の一致をみて、兩三日中に大藏省に右計畫の概算表を提出する運びになつてゐる際軍事參議官の如き直接に責任のない將官が徒に事態を混亂せしむるの擧に出ることは海軍首腦の採るべき態度ではないと部内では最近の軍事參議官の行動を批難してゐる

威海衞還附條約

けふ南京で批准交換

【東京三十日發電通】威海衞引渡しの英支條約は十月一日午前九時南京にて批准交換を行ひ且同日午前十時王家楨外交次長と英國官憲との間に現地において現實の引渡しを行ふ筈

歳入減の豫想額一億五千餘萬圓

第二回査定の結果

【東京三十日發電通】明年度歳入見積りに關し大藏省主税局では八月中の實績を徴し第二回の査定を急いでゐたがこの程漸く完了し一兩日中に主計局に廻附することになつた、その結果によれば八月中の歳入狀況は一段と悪化し七月迄の實績に基ける第一回見積りにては不安となり更に一、二千萬圓の減收を見込まざるを得なくなつたといふ、即ち所得税、營業收益税、酒税、各消費税、關税等一率に最初の見込みより減退し殊に酒税は酒造組合中央會として減石決議をなすことを見合せ各酒造家の自由に放任することゝなつたが相當の減石は免れないと見られてゐる、而して官業、官有財産收入の減收を加ふれば本年度實行豫算より優に一億五千萬圓の歳入減となるべく明年度豫算編成は一層難局に立つものと見られてゐる

南京から專門委員四名を露都に派遣

露支正式會議に參加

【ハルピン特電廿九日發】露支正式會議の範圍は全般的國交の恢復に擴大され重要問題たる通商、松黑航行權、大使交換等に關する專門委員を南京政府から四名派遣することゝなり、十月十一日に間にあふやう出發の筈で、ロシヤからはヤルホン氏が打合せのため來哈した

支那の綿糸布輸入税引上げ

實現せば日本の打撃は大に　成りゆき重視さる

【東京特電三十日發】わが紡績界は今春印度に於ける差別的綿布關税の引上げによつて大打撃を蒙り其他銀塊の暴落、世界的不景氣の影響に伴つて時價は五割弱の高率操短を施さんとしてゐる折柄、既報の如く南京政府も支那の紡績業保護の理由により輸入税引上げを計畫してゐると傳へられてゐることは非常に注目されてゐる、現行輸入税は綿布七分五厘乃至一割綿糸七分五厘となつてゐるが關税協定により特定品二分五厘を超えざる範圍内において引上げ得ることになつてゐるので若し引上が實施されるとすれば我綿輸出品總額の四割弱を占める對支輸出に相當の影響は免れず、これが成り行きは各方面から重視されてゐる

西北軍の鄭州放棄

茲一週間以内か

【上海三十日發電通】國民政府の發表によれば劉峙の第二軍及び六十六師は昨日鄭州を去る十五支里の地點に達し昨夜より鄭州攻撃を開始した、劉峙の報告によれば西北軍の大部分は既に黄河を渡つて北に移動しつゝあり西北軍の鄭州放棄は一週間を出でないと

戰事は一週間内に完了

【南京特電卅日發】南京政府編譯處長劉蘆隱氏は次の如く語つてゐる

今回の戰爭を徹底的に解決し最後の和平統一を實現せしめる戰局は一週間以内に完了するが今後各地の黨部が地方行政に干渉することを禁止し再び今回の如き反黨部運動を起さしめない方針である

蔣氏の下野が先決問題

反蔣派の主張

【北京特電卅日發】張學良氏は近く京津各機關の引繼を完了次第北京に來り第二通電を發する豫定であるが右電報の内容は十八日附通電を敷衍し南北爭端の公平なる解決を提議するものであるといふ、これに對し反蔣派は如何なる提議ありとするも蔣介石氏の下野を先決問題とすると主張し頗る強硬な方針を有つてゐるらしく既に閻錫山氏は蔣氏に同時に下野外遊し軍事を張學良氏に、主席を國民會議に決すべきことを電報してゐるが一方南京では今回の戰爭は徹底的に解決する方針で閻馮兩軍の再起不能までに叩きつける計畫であるといつてゐる

反蔣派奉軍に回答を要求

【北京特電卅日發】鹿鍾麟氏を筆頭に反蔣聯軍六十九將領は去る二十一日附電報を發して張學良氏に時局解決の方法を質問したが更に鹿氏の參謀長熊斌氏は目下奉天において張學良氏にこれが回答を促してゐる、學良氏も亦聯軍將領と意見の交換を欲してゐると傳へられる

五品取引所の低利資金借替へ

正隆銀行との間に成立

五品取引所では正隆銀行に對し據置預金五十萬圓を引當てに低利資金を借入れ舊債を辨濟すべく交渉中のところ、今回いよ〳〵左の如く締約を見た、旨三十日水谷五品常務理事より發表された

五品の据置預金五十萬圓のうち十二萬五千圓は營業保證金に充當し、殘り三十七萬五千圓を引當に三十萬圓を借入れて**舊債を**返濟し、その利息は十月一日を以て始まる、初年度において年六分、次年度よりは同七分とし五ケ年間据置さすること、而して舊債の擔保品として差入れてゐる錢鈔株、滿與株合せて時價約十六、七萬圓に上る一萬千五百株は五品に返還することゝ

そこで五品としては從來借入金に對し一割の年利を支拂つてゐたのが六分乃至七分ですむので少からず負擔の輕減を見るわけである、また舊債の肩代りの結果、引出せる擔保株十六、七萬圓は運轉資金にあてる筈であるから五品も極度の**資金難**を脱し得ることになる、かつ營業保證金もさきには手持株を差入れて引出すべく諒解を求むることになるらしい次に滿銀に對する借入金利子引下げの交渉は未だ纏まらないが水谷氏は目下相談中にていづれは話がつく見込であると語つた

秋深き吉敦線で茸の料理に舌鼓

支那側が物々しい警戒振　仙石滿鐵總裁一行

【吉林特電卅日發】仙石總裁は廿九日午前七時吉林發敦化へ向つたが吉林からは田邊吉敦鐵路技師長を始め吉長、吉敦鐵路局、總領事館、督軍公署より參加し一行廿三名の**大人數で**ある、列車は急勾配に高原地を縫るので氣溫は下降し零度近くであるが總裁以下元氣旺盛である、大老爺嶺は滿目紅葉しその間に白樺や落葉松が點々として頗る美觀である、總裁は貴賓室を出てあたりの風景に見入りながら田邊技師長の測量時代や

長春に歸着

【長春特電卅日發】敦化から歸つた仙石總裁一行は三十日朝中は珍しくホテルに落つき、十一時半から督軍公署での歡迎會に臨んだ、席上、章民政廳長が張作相氏の代理として歡迎の辭を述べ、これに對し總裁は招宴の謝辭を述べ、かつ今回の旅行に際して種々便宜を與へられたことを感謝し、歡を盡して午後一時三十分辭去した、途中總領事館に立寄り再び名古屋ホテルに歸還、直に旅裝を整へて吉林驛に向ひ、驛頭に吉谷副領事を始め、在留民多數、支那側の章民政廳長、潘秘書長、李吉海鐵路總辦、張旅長等に見送られて同二時三十分發臨時列車で吉林出發、同五時廿分長春驛に到着、直に自動車を驅つてヤマトホテルに入つた

出發した、支那側では各驛に國旗を揭げて歡迎したが驛に共産黨事件や日鮮合併記念日事件等があり又折も折今日は蛟河で共産黨事件の首謀者一名を銃殺するといふ日なので列車の警戒も却々嚴重を極め各驛は護路警察と軍隊で固め、殊に敦化では歩兵六十名と騎兵約十名を出動しての警戒振りである途中鐵道線路に近き共産黨事件當時燒かれた官舍の燒跡などがあり當時が想像されたが、幸ひ無事平穩の裡に一行は午後九時十分吉林着、名古屋館に入つた、尚總裁は日程を變更して長春における軍旗祭を見ることゝなり卅日午後二時卅分吉林發臨時列車で長春に向ふ豫定である

市會中立派結黨式

來る三日擧行

紛糾の大連市會に斷然中立を標榜してゐた所謂中立派は來る三日午後六時から淡月において結黨式を擧行することに決定した、名稱は依然中立派と稱するが公正倶樂部と改稱するかを目下研究中

鈔票慘落

遂に五十六圓臺に崩る

銀塊の續落と標金の昂騰、この二つの軟弱材料の挾擊で二十九日前場五十七圓臺に崩れた地場鈔票は同日後場一服の後、三十日前場又復八十錢安の低落で五十七圓二十錢と止めたが、後場では更に標金の昂騰と人氣作用とによつて三十錢安の五十六圓九十錢と寄り、高値七圓丁度を示したのみで漸次下押し七十錢安の五十六圓五十錢と引けた、即ち買手の投げ一巡後は漸騰を迎へるものと一部當業者は觀てゐたが、上海標金が崩れの壞頭にて一氣に騰進し、之が爲め當市の銀價はこゝに五十六圓臺に崩れるに至つた

關東廳官制の一部改正

【東京三十日發電通】三十日の閣議決定事項

一、關東廳部内臨時職員設置制中改正の件
一、關東廳海務局官制中改正の件
一、陸軍三等軍醫正野田九郎日本赤十字社奉天病院長に就職の件

林總領事歸任

【奉天特電卅日發】林奉天總領事は卅日十三時奉天着急行にて歸任した

外務省辭令

【東京三十日發電通】

命歸朝　天津總領事　岡本武三

關東廳辭令（三十日）

任關東廳技手　關東廳技手　中村吉秋
願ニ依リ本職ヲ免ス　陸軍歩兵少尉正八位　竹下義雄
任關東廳監獄副典獄兼關東廳看守長　關東廳專賣局書記　松本琢磨
兼任關東廳 關東廳法院判官　行山義光
陞叙高等官三等（各通）　同中學校教諭　今西喜藏
陞叙高等官四等　同遞信技師　入江武男
陞叙高等官五等　同醫院醫官　深井新太郎
陞叙高等官六等　同　田上賴之

人事

▲高瀨陸朗氏（國際運輸庶務課長）大釘宮松三郎氏（同上運輸課長）大江新氏（同上經理課長）三十日新任の挨拶をなす
▲辛島知己氏（大連民政署長）卅日午前太田長官を見送つて金州往復
▲富田啓吉氏（同庶務課長）同上
▲小川勇氏（醫學博士前奉天赤十字病院長）辭任挨拶のため卅日大連市内關係筋を歷訪、不日郷里伊勢山田市へ歸省の由

安樂椅子

ロンドン條約問題も樞府の急角度方向轉換でサラリと片づいたのでホツとした當の若槻禮次郎氏が男を擧げたことゝなつた▲さころで久々に鄕黨の人々にも見えやうさいふので種子令夫人同伴三十日午前九時二十五分東京驛發島根に歸ることゝなつた▲郷里では儂が國さの生んだ世界的と折紙つきの禮次郎どんのお歸りといふので縣下を擧げてお祭り騷ぎの歡迎攻めにしやうと待ち構へてゐるが▲當の若槻氏は卅日朝和服着流しのまゝブラリと自邸を出て駒込大和村界隈を折柄の秋の陽を浴びながらノンビリ約一時間散歩し、一旦歸宅の上女中にも行先を明さず出かけて了つた▲スツカリ解放されて閑日月の若槻さんはこの頃目方も一貫匁は殖えたさうな▲櫻内、木村、原（夫次郎）兩氏等民政黨の諸氏も行を共にするさうで十月五日には儀禮相も歸省し期せずして島根縣民政黨の勢揃ひが出來るといふので政治季節を前に素晴らしいデモンストレーシヨンだと本部でも大喜びである【東京特電卅日發】

本日廳報を添ふ

錢鈔

標金の昂騰に鈔票又低落

銀塊の續落と上海標金の昂騰に鞘場にて八十錢安と低落を示した地場鈔票は後場更に標金の昂騰を入れて一旦に下押し五十六圓臺に崩れ七十錢安に更に低落を辿つた

市況（三十日）

株式

內地株强含み當市見送る

大阪短期後場引は大新三十錢高、鐘新四十錢高、東京短期も鐘新同事、新東四十錢高と強含みを報じたが當市は閑散裡に見送つた、因に五品は午前中四圓五十錢の入電があつたが後場は六圓を報じた

◇現物（甲部）後場引

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
永新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄 二八 新東（寄 引）
鐘新（寄 引）

特産

材料無く一服商狀

先安を見越して地場賣人氣に出でたるため前場一齊暴落商狀を示した大豆

商品

後場　受渡につき休會

市場電報（三十日）

神戸特産

品目	値
大豆現物	五一〇〇
大豆先物	四一〇〇
豆粕現物	二五六
豆粕先物	二六七
滿洲小麥	四〇〇
豆油現物	一八三〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	八八六〇	五六二〇
引値	八九〇〇	五六二〇
高値	八九〇〇	五五五〇
安値	八八六〇	五六一〇

◇定期後場（建値）

▲大豆（保合）單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
十一月末	六二〇	六四〇	六二〇	六三〇
十二月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
一月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
二月末	六六〇	六六〇	六三〇	六三〇

▲普通大豆（不申）出來高　三百八十三車

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一〇五〇	一〇五〇	一〇五〇	一〇五〇

出來高　四萬枚

▲豆油（保調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一八五〇	一八五〇	一八五〇	一八五〇
十一月限	一八五〇	一八五〇	一八五〇	一八五〇
十二月限	一八五〇	一八五〇	一八五〇	一八五〇
一月限	一七九〇	一八〇〇	一七九〇	一八〇〇

出來高　七千箱

▲高粱（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
十一月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
一月末	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇
二月末	三九一〇	三九〇〇	三九〇〇	三九一〇

出來高　五十五車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

混保大豆　出來不申
普通大豆　出來不申
豆粕　出來不申
豆油　一九二〇　一九二〇
出來高　九百箱
高粱　出來不申
包米　出來不申

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	五六九〇	五七〇〇	五六五〇	五六五〇

出來高　期近　七百十四萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五六五	一二〇	一九七五
二時半	五六八〇	一二八	一九六九
三時半	—	一二五	一九七五

出來高（銀對金）三萬圓（銀對洋）一萬二千圓

家庭・學藝

學校衛生施設を誇る 兒童保健の新教育

羨やましいほど內地は進步

日本橋小學校 倉井校長談

近年小學校教育の著るしい傾向として各種衛生施設に教育の重點を置くやうになつて來ましたが、これはまことに喜ばしい風潮で社會も一般教育者も共に兒童の健康の如何に

大切 なものであるかといふことに目覺めた結果だらうと思ひます、私が過日內地に歸つた際各地の學校を參觀して先づ第一に氣づいた事は從來、各學校が夫々體操とか理科とか國語等の何かの學科を標榜して誇つてゐたのに、それがあとかたもなく姿を消してしまつて、今はいづれも保健衛生の設備を誇つてゐることです、それから兒童保健の社會施設として保健學校だとか

海濱 學校などゝいふのが各地に出來て居り個人經營のものなども中々立派なものがあつて夫々相當の成績を擧げてゐますが、健康なる國民を作るといふ國家的社會的立場から見て又兒童の一生を幸福ならしめるといふ個人的立場から見て最も有意義な事業であらうと思ひます、日本赤十字社が房州の海岸に設けてゐる海濱學校などは三ケ月を最少期間として附近各學校の

虛弱 兒童を收容して兒童の保健を主とした教育に新らしい試みをやつて居ますが、入所當時は見る影もなかつたやうな腺病質の弱かつた子供が僅か三ケ月位で見違へるやうな健康體になり、同所を訪問したお父さんが廊下で我が子に出遇ひながら餘りの變りやうに我が子であることに氣づかなかつたといふやうなことも聞きましたが、それは斯うした施設が兒童保健の上に如何に

有効 なものであるかを明らかに物語つてゐると思ひます、こゝいらの學校では夏休みを利用して僅か十日か十五日の短い期間を海濱聚落をやつてゐますが、やつてゐることが平素の教育と全く連絡のないやうな切り離した仕事であり、しかも極めて短い期間であつて而も終つたあとも其のまゝうつちやらかしにされてゐるといふやうな狀態ですからこれといふ

效果 も擧がらないわけですが、あゝした施設も今少し力を入れてもつと具案的に繼續的にやらなければ意味を爲さないことになるでせう、新聞で見ると春日小學校では保健施設として屋外に教場を設けたさうですが、實にいゝ試みですね、私の學校も兒童の保健についてはいろ〱研究を進めて居ますが、今度增築してゐる校舍の一部にルーフが出來ますから何とか有効に

利用 にしたいと考へてゐます、それから私がいつからか是非やつて見たいと思つてゐるとは保健學級をつくることで、これは三年以上あたりの虛弱兒童を收容し個別的な取扱ひにより最も合理的な保健を主とする教育を施さうとするものです、そして學校によつては其の兒童の所屬學級に臨時に歸るといふやうに飽くまでも自由なものとするのです、しかしこうした施設には先づ第一に人を要することであり又經費も伴ふことなので中々實現の運びに到りません

今年の中折帽子

ツバが狹くなつた　リボンは二インチ八分の一

◆…街上を橫行してゐたストローハットは秋風が冷やかさを增すと共に巷間から姿を消していつかしら中折れ帽に變つてゐる、本年の中折れ帽に現はれたア・ラ・モードそこには多少の變化はあるが男子のものだけに極めてテンポが緩漫である、大連では土地柄だけに國產品よりも外國ものが巾を利かしてゐる

◆…主なる製造會社としては英國ではスコット、クリステー。バタースビー、グリーンなど米國ではノックスやステットソンなどの製品が多い、其の他イタリーのキャンピアイ製品にはウールのいゝものがありボルサリノのものはファーにいゝものがあるペローア帽はやはりチエッコスロバキアから來るものが斷然いゝ

◆…型は昨年のものより鍔が少しばかり狹くなつたのとリボンが八分の一インチばかり廣くなつた位の相違で幅は二インチ八分の一が標準で山の高さは前年同樣である縁は折り縁、リボン縁、切り縁の三種になつてゐるが需要から見るとリボン縁は中年以上、折り縁は中年、切り縁は一般向きとなつて居り、やはり切り縁のものが最も需要が多い

◆…色は鼠系統茶系統のものが本年の流行色で洋服の流行色と全く一致してゐる、茶系統のものではシルバーグレー、フレンチグレー、スレート色などのものが喜ばれる

◆…値段は昨年より一割安で國產品が一圓五十錢から三圓程度、外國ものはウールが三圓五十錢から四圓五十錢まで、ファーが七圓から三十五圓まで、ペローアは六圓五十錢から二十圓位までゞある（浪速洋行調べ）

洋種蘭の栽培に就いて……（中）

電氣遊園溫室 伊佐義壽

灌水を十分になすこと

水は汲立のものでなく汲貯めて置いた溜水を使用することです、而して室內及植物體には常に多くの水分を含有せしむる樣、尙生育期中は特に多量に給水することに注意を要します、謝花の後は一時生長を中止して休眠期に入りますから此の時には給水を減ずることにし、新芽を生じ白根を表すに至れば復給水量を徐々に增加します灌水のときは根本は勿論鉢の側面棚上、通路、屋根裏等に充分水を施し、種類に依つては時々葉上撒水も必要であります。

蘭鉢のこと

蘭には地生蘭と云つて空氣中に根の露出することを嫌ふもの（好地性）と氣生蘭の樣に空氣中に根の露出を好むもの（好氣性）との二種ありますが、此の兩者の何れにも屬しない中間のものもあることは勿論であります、地生蘭には普通の素燒鉢又は釉鉢を用ひ、氣生蘭には呼吸根が發生して空氣を吸收しますから、素燒鉢でも差支へありませんが空氣の自由に流通する穴明鉢（パーフオレーテッドパン）組合木框（オーキッドバスケット、オーキッドシリンダー）を用ひるを適當とします。

植込材料

地生蘭には腐葉土、ピート砂、壤土の混合物、氣生蘭には木炭、ピート、ヘゴ屑、オスマン、ダーロート、水苔等を使用します。

植込方法

地生蘭は鉢穴に瓦片又は鉢片を置き鉢の下部には三分一の小砂利を入れ其上部に肥沃の壤土に腐葉土と砂を少々混入せる培養土にて植込みます、氣生蘭は鉢底に木炭小砂利を入れその上方に水苔を八分目位詰込みたる後、根を四方に張らせて（この水苔の代りに水苔とオスマンダーとピートの混合物を使用することもある）更にその上方を水苔で植込むのであります植替時期は謝花後一時休眠しますから休眠後の活着開始期に行ひます、又その時洗根することが必要であります【寫眞はカステ

ラヂオ英語講座　講師 上村又一

..and you will like the way Rostum helps you

(2)

Made from whole wheat and bran, skillfuly roasted and blended, Rostum is as wholesome a drink as you could find. Try it for thirty days! Let it take the place of caffein in your diet then see how much better you feel! Thousands of men and women who have made this test, tell us that they "feel like a different person," and Rostum is now the favorite mealtime drink in more than two million homes! You'll want to make it your lifetime friend, too. Rostum costs less than most other mealtime drinks only one-half cent a cup. Order from your grocer or mail the coupon for one week's supply, free, as a start on your thirty-day test. Please indicate whether you wish Instant Rostum, made instantly in the cup, or Rostum Cereal, prepared by boiling.

干渉と教化

……二十一……

太郎のお母さんはある有名な老婦人の「如何にして我子を育てたか」と云ふ本を讀んだ、其の老婦人は一人の知名政治家と二人の博士を世に出した婦人であつたがその本には子供の頭を良くし、試驗にパスさす秘訣として次のやうに書いてあつた。

――常に食事を七、八分程度に食べさし、試驗の時には半分に減ずること――

お母さんは太郎に滿腹する程飯を食べさすから頭が惡いんだと思ひ、早速此の名流老女史の教育を實行することにした。

『家庭生活の危機』をよみて

園山良之助

安部先生は、早稻田の先生であつたといふばかりでなく、實に現代日本稀有の學徳を一身に集めて居られる大先生である。議會でも政黨政派の別なく、大臣も代議士も等しく「安部先生々々」と呼びならしてゐると聞く。私たちも學生時代に先生の「社會問題解釋法」を、はつきりわからぬながら可なり熟讀して、ひそかに先生を慕つてゐた。先生は社會學者として主張が最も穩健で上品で、どの社會からも評判のよい、實に美しき人格者であられると聞いてゐる。頃者その先生が滿鐵社會課主催の夏期大學講師として來連されたが、私は多忙のため先生の謦咳に接することが出來なかつたので折角遺憾に思つてゐるなかば、今日大連市社會課から配付をうけて其の講演中の「家庭生活の危機」の速記錄を見せてもらつた。私は社會課の好意を謝しつゝ早速一讀し[illegible]

……たのである。私は元來デモクラシーといふ語の眞意を知らないから斯うした疑問が起るのであらうと思ふ。今の世の中に「デモクラシーを知らない」などいつたら「頭の古いやつだ」と物笑ひの種となるであらうが、私の今迄信じてゐたデモクラシーは、今日讀んだ安部先生の「家庭生活の危機」によつてだいぶ意味のちがふことを知つたのである。

……すると或人のいふ「君のデモクラシーはデモクラの幼稚園だ、安部先生のデモクラシーはデモクラの尋常科位だ。これで安部先生のデモクラは、デモクラとしては實に穩健なものだよ。眞物のデモクラなど君に聞かせたら、君は直ぐ氣がふれるだらう。そいつが危險思想といふやつさ」

なるほどそうかと感心したのである。私たちは、デモクラシーの思想――（平等思想といつておく）は教育上はもとより、社會一般にお互ひに考へておかねばならぬことだと信じてゐる。然し私たちは「同中異あり、異中同あり」を信じてゐる。「差別中無差別があり、無差別中に差別ある」ことを信じて疑はぬ。同中の異、無差別中の差別があつて始めて、一家庭國體、國家は平和におさまり又健實に發育して行くではあるまいかと信じて疑はぬのである。私はこゝに同講演の語句を引用することを好まない。家庭生活の危機は、親が子に、兄が弟に、夫が妻に優越感を感ずることに胚胎すると考へて、デモクラシーで行けば危機を救濟し得るといふ意味は全然感銘し難いのである。私たちは長幼の序を信ずる。私は天下の安部先生の御講演に非常なる疑問をもつ。そこには秩序がある。まさか今の我々の間に封建時代の專制的な暴君的な父も夫も兄も在るまい。既にくとも安部先生の御家庭の樣な行き方は、我々の參考にはなるまいと思ふが如何であらう。敢て大家先生の示教をまつ。

手のある家の育兒上の注意

手のある家では、子供を大切にする餘り代る〱抱いたり負んぶしたりしますが、之は子供の發育のためよくありません、子供は自然に放任して寢かして置くのが最もよいのです、斯うして置けば三ケ月目位には自然に手を動かしたり足を動かしたり床の上で轉がつたりして自由な運動をして遊ぶものです、衣服なども餘り多く着せ身動きもならないやうにして自由を束縛するのはいけません

午後の斷想

つい二三日前のことである、いつものやうに電車に乘つて回數券を差出すと、日本人の車掌は之に鋏を入れ「有難う御座います」と輕く頭を下げて私の手に切符を返した、私は毎日數回か電車に乘つてゐるがこんな丁寧な車掌に接したのは全く始めてゞあつた

◇

私は其の時「滿電がサービスを改善したのかな」と思つてゐたが、その後電車に乘つても別に從來と變つたこともない、我々は日頃「お客だぞ」といふ氣持で電車に乘つてゐるのでなくむしろ電車を利用させてもらうであるといふ氣持ちで居る位だから、切符を出す度に「有難うございます」とまで言つて貰はなくともいゝが、不作法な車掌に接すると餘りいゝ氣持ちはしない

レントゲン線の話　十六

T M 生

內科的疾病のレントゲン治療

內科の病にもX線は可成用ひられるもので効果も次第に增されつゝある狀態であります初めて應用されたのは白血病に對してゞあります、これには脾臟にかけますと肥大した脾臟が縮小し血液の狀態も著るしく良好になるのです、この事が今日の深部治療の起りをなしたのであります、其他脾臟の肥大する病氣例へばマラリヤやバンチ氏病などにも効果があります。

腺結核のX線治療も近來益々盛んになつて來ましたこれは結核菌自身には何等作用せぬが强い線は結核性肉芽を崩壞し之から起る壞性局所作用が結締織を刺戟して其の發育を促し二次的に菌の死滅を起さすので結核の自然治療を援助するもので恰もツベルクリンの効果と同樣のものだと言はれてゐるのであります、淋巴腺は結核性肉芽組織を作るのが特徵である所の所謂增殖性型の腺結核だけで他の質のものや進行が急で菌の活力の旺盛なものや乾酪質の變化したものには効果がありませぬ、而もX線のかけ方が惡いと効能が少い所か却つて病を增惡さすのであります、多量にかけると組織が軟化融解して膿瘍の樣になり不良な結果となるので放射量の過不足のないと言ふことが治療上最も必要な點でありますそれ故に先づ腺結核の詳細な診斷をしてかけてよいものを選び注意して放射すれば成績も良好であるのであります。

子供に多い肺門部結核も腺結核と同樣認められるのでありまして腺病質で困つた兒が體質を全く一變した樣な事も珍らしく無いのです、殊に肺門部結核は初期の腺結核と考へ得るのですからこの時代に早く治療を受けて大事に至らしめぬ樣注意せねばならぬ事です、氣管枝喘息も纖細なものでありますが屢々X線で奏効を奏するものですこれは肺臟にかけるので時に胸にも同時にかけたりします又小兒の百日咳も同樣X線で効果を收め得るもので是非試むべきものです近頃肺炎に對しても卓効を述べられてゐる所です、バセドウ氏病にも効果が多いのですこれは前頸部が腫れ（甲狀腺腫）眼が出て動悸が激しく手首が顫へくだらぬ事が氣になつたりどもならぬと言ふ變な病氣で可成多いものです全く回復し再び力仕事をしている人のある程よく効く事があります三叉神經痛や坐骨神經痛なども其原因によりましては思はぬ効果を得られるものです殊に顏面の頭蓋部にある炎症から起る神經痛などは數時間にして痛みが去りだすのでこれはX線の消炎作用に因るのでありますし又リウマチス性の神經痛なども輕度のものは効果があり淋疾性や痛風性等の關節炎などの痛みも減退輕快するものです肋間神經痛や後頭神經痛などにも試むべきです其他にX線で鎭痛や鎭痙の目的を達する事は屢々あるのです例へば胃痙攣門痙攣、食道痙攣の如き症狀を訴ふる場合等も使用されるのです。

外國では胃潰瘍や十二指腸潰瘍にX線をかけることが次第に增している樣ですこれは胃にX線をかけますと胃酸が減少しまして潰瘍の治りを早める事と直接X線が潰瘍に作用して良い結果を示すのであります故に亦胃酸過多症にも試むべきなのでありますドイツではこの法を盛に實用してゐる有名な學者もある程です、急性腎臟炎で尿量の極めて少い場合X線をかけますと既に尿量が增して急に諸症が減退したと言ふ例は屢々經驗されてゐる所で觀察者が總て効果の顯著なことに驚いてゐるのであります、糖尿病の人の膵臟に刺戟放射をしますと尿の糖分の量は一時的に減じ自覺症も輕快を覺えますが効果が持續的でないので實地上使用されませぬ、胸骨の下にある胸腺の刺戟放射は時に利用されることがありますこれは胸腺と皮膚とは特殊の關係があるので胸腺の機能が減退すると皮膚病が起り回復すると治るものであると言ふので假へば頑固な乾癬などの場合に胸腺に少量のX線をかけるのです又胸腺の作用は骨系統の發育と關係ありと言ふ人もあつて佝僂病及び骨軟化症の場合に胸腺にかけて輕快したと言ふ人もあります其他喘息性窒息症、多發性腦脊髓硬化症や脊髓性小兒麻痺なども一應は試む可きものとなつています殊に後者は屢々一生涯不具者扱ひをうけねばならぬ樣になるものでこれも近來X線やヂアテルミー療法が著効を奏するのであります、これは脊髓にかけるので早い程良いのです慢性になつて他の方法で癒らぬものも多少の効果は認め得ると言はれています、癲癇も原因によりましてはX線の療法で屢々癒り得ることがあるのです

滿洲日報廣告展覽會協贊

十月一日より　**參加商店大賣出し**　五日まで

滿洲日報廣告展覧會協賛

十一月一日より　參加商店大賣出し　五日まで

紫檀細工類麻雀
其他支那土産
全商品特價を以て提供致します
伊勢町吉野町角
日支公司
電話六七四八番

新製品
樹皮製靴
民衆靴
宣傳賣出し
浪速町三
大塚製靴鞄店

お子様の靴・運動靴
ちよだ耐久靴・靴一式
鞄毛布其他全商品
一割引を以て提供致します
大山通
永記洋行
電話二一二五三番

冬物特價大廉賣
但馬町の
鈴木京染呉服店
電話二〇九〇番

滿日廣告展に付き
大賣出し
Z式石油コンロ
センター風呂釜　滿洲一手特約品
多木シヨベル
右期間中特價を以て提供仕候
大連市伊勢町
久保洋行
電話四三五三、七四三〇番

特價品
ルーズリーフ式帳簿
同　手帳
同　ノート
文化硯箱
大連市浪速町三丁目
天野滿書堂文具店
電話四九九四、四三〇八番

特價品
コーヒー茶碗
ベリーセット
洋皿
大連市浪速町三丁目
岩倉洋行
電話四六〇五、八四八七番

特價提供
婦人コート
モーニングコート
連鎖商店街
勝又洋服店
電話二二一四九番

ちゝぶ銘仙
特別値段大賣出し
イワキ町
ちゝぶや
電話六三九二番

寫眞機械
一割引特價賣出し
期間（滿日廣告展期間中）
浪速町
樫村洋行
電話三七三七、四七三八番

繪具、書畫用品、筆、墨
其他文具類特價提供
文具袋の五十錢と二十錢大安價品を提供致します
連鎖商店
内田洋行
電話二一六〇番
浪速町二丁目
内田洋行分店
電話六九二九番

歐米化粧品、獨逸モーソン會社製品
最高級香水、美顔用化粧水其他各種
特價にて提供致します
伊勢町二
高新洋行
電話八二五九番

滿洲港名物果實羊羹
鋏入ナイフ、ホーク付、
三十五錢定價のものを
一本三十錢にて提供致ます
トキワ橋
みなと屋菓子舗
電話六八五、二〇六六〇番

冬物特價大賣出し
イワキ町
三井呉服店
電話六六六五番

全商品一割五分引提供
既製品　各種洋服、オーバ、婦人子供洋服
帽子、毛皮、外套、其他歐米雜貨
尚滿日の會場にて即賣も致します
伊勢町四四
パレー商會
電話八四〇二番

家具裝飾用器具絨毯其他在庫品及御註文は特價にて御引受け致します
伊勢町六二
滿蒙工業所
電話七九六八番

連鎖商店街に
靴製造部新設
理想的な靴が出來ました
品質も價格も　お客様に御滿足を願へるものと信じて居ります
大連連鎖商店街常盤通
清水履物商店
電話二二二二八番

滿日各地版

奉天

全滿庭球大會で大連優勝す
鞍山の奮戰及ばず

廿八日奉天滿鐵コートにて開催された本社主催全滿庭球大會の準優勝戰は西コートにて大連對營口東コートにて撫順對鞍山の試合が行はれる筈であつたが日沒のため中止されたのがため殘るチーム鞍山、大連、撫順、營口組は合後の優勝戰擧行期日につき協議（營口組は協定をなさず直に全部歸奉したゝめ棄權と看做す）の結果廿九日正午から同コートに於て續行することになつた撫順の大將大谷、片山組は撫順の西尾、梶組を難なく倒し更に撫順の二勇選組を破つて氣焰を揚げ大連對營口の準優勝戰は營口棄權のため大連組不戰一勝となり結局大連對鞍山の優勝戰は廿九日午後二時半から開始されたこの試合は大連の工藤、大石組一組、鞍山は二組の勇選組を出したが大連の工藤、大石組の猛打に鞍山組の奮戰も及ばず鞍山の二選選組とも零敗し遂に大連チームが優勝旗ある優勝旗並に優勝杯その他賞品等授與され午後五時大盛況裡に閉會した尚その成績左の如し（○印勝）

準優勝戰

○鞍山｛大谷　片山｝四―零｛西尾　梶｝撫順

○｛大谷　片山｝四―一｛岩田　石井｝

大連は不戰一勝

優勝戰

大連｛齋藤　下重｝二―四｛大庭　高村｝鞍山○

○｛工藤　大石｝四―二｛佐藤　杉村｝

｛佐藤　田川｝二―四｛大谷　片山｝○

○（工）大石―四―零（大）高村

○（工）大石―四―零（片）大谷山

奉天驛の異動完了

奉天驛における人事の整理も中國人臨時傭員十三名を解雇し五十四名を他驛區に轉勤せしめることになり一時噂されてゐた人事の大異動説も之で一段落を告げた譯であるが瀨藤車務主任は語る

この度の整理は臨時傭員たる中國人のみ解雇し又は轉動せしめたのであるがその中には永らく奉天驛のため勤務し共同觀念も十分涵養され又は家族的關係もあるものありこれが適當な整理には苦心した今後は今まで中國人がしてゐた仕事を日本人がしなければならぬものもある現にこれをやらせてゐるが一方旅客に對するサービスに重きを置き旅客專門の皆手その他適材適所に配置して旅客に便宜を圖り國際都市の奉天驛として名に恥ぢない實質を擧げたい考へである

滿倶、龍山軍に大勝

遠征中の奉天滿倶は廿八日龍山に於て龍山軍と野球戰を擧行したが滿倶曾戰七對Ａ一で滿倶大勝した

原動機檢査

奉天署では來月六日から十日迄管内における原動機の定期檢査を施行する由

ドロン藝者

京城旭町一番地料理店久良中事佐藤方抱藝妓小出文子（一七）は廿三日家出したまゝ歸宅せぬのでその筋へ搜査願を出したが滿洲方面に高飛びしたものらしく自殺の虞あるさ尚同人には百圓の醜貸附きで搜査の手配がしてある

奉毎社主葬儀

故奉天毎日新聞社々主松宮幹雄氏の葬儀は二十九日午後三時宇治町本願寺に執行されたが父業を繼いで幾何もなく歿に逝去二十四歳にして逝ひた故人を惜んで會葬する者夥だしく杉山同社副社長始め森島領事、野口民會長、小倉地事所長、西尾商議會頭、佐藤新聞通信總代平出奉中同窓會總代等の弔辭があつて會葬者の涙を催し近來稀に見る盛儀であつた

人事

▲飯田少將（陸軍自動車學校長）廿八日長春より來奉
▲中村東亞土木社長　廿九日朝來奉
▲武部殖産部次長　廿九日來奉

旅順

二十周年を迎へけふ喜びの集ひ
多數名士も參列して旅順高女の記念式

旅順高等女學校は去る明治四十三年の春、滿洲最初の本邦高等女學校として時の初代關東都督大島大將により旅順に創立されたが本年を以て創立二十周年の目出度き記念日を迎へたので、同校では今一日午前九時半から露人のダンスシングホールを改造したる同校講堂において盛大なる記念祝賀式や故師友の慰靈祭、並に現役生徒及び滿鮮各女學校の成績品展覽會を擧行し、更に

四日は

午前八時半から旅順グラウンドにおいて秋季運動會を兼れ記念祝賀大運動會を開催する事となつた、今日の祝賀式には關東長官を初め在滿知名士百餘名及び今春の第二十回卒業生まで都合一千二百五十七人、うち卒業生二百餘名並に全在校職員生徒等都合一千餘名の參列を見る筈であるが、初代校長勝浦鞆雄氏から鶴田二代藤井三代校長に次いで去る大正十一年以來約十ケ年校長として同校の今日をあらしめた佐藤校長は感慨を語る

（前略）就職の當時余の目標さする所は、校風の發揚、内容の充實改善及專攻科設置にありき、爾來これらの

理想は

漸次實現しつゝあり、特に昨年よりは補習科設置せられ、これが專攻科の前提なることを思へば、滿洲女子教育の爲め誠に慶賀に堪へざるなり、

思ふに女子教育は最も困難なるものにして、而もその盛衰は一國文化の各方向に深甚なる關係を有し、一國文明の進めるや否やは女子教育の程度によりて知ることを得、他の方面は別さし、余の從事せる高等女學校の制度組織を如何に變更し、如何に改善すべきやは當面の大問題なりとす、我國の高等女學校の如き制度組織は我國のみに存し他に類例なし、義務教育を終りし後は專門教育に進むか、歐米諸國にありては、高級專門學校のいづれか、その一を選ぶ、我國の高等女學校は豫備校に入るか、義務教育を終りし後に於て高級專門學校の豫備教育を受けんとするものさ直に家庭の人とならんとするものさ、職業婦人とならんとする三種類の目的を有するものを教育す、

本校は

余の歐米觀察歸朝後、四學年なこの趣旨によつて組分けし、直に家庭の人となるものには家事裁縫の時間を増す等、それ〲適切なる教育を施し、二箇年經過の上本年四月よりは三學年をこの趣旨に從つて組分なさしその目的を貫徹せんさせり、尚一箇年の經驗と内地女子師範教育の趨勢に鑑み（内地は漸次女子師範二部修業年限を二箇年となしつゝあり）且つ實科教育の趣旨に從ひ、補習科を二箇年となすの豫定にして當局に上申中なり、これが實現の曉には、師範科より實力ある卒業生を出し家政科卒業生には將來小學校專科教員の資格を申請し、尚文檢を受くるの資格を備へしむべく、かくして專攻科設置の基礎漸次形作らるゝなり（下略）

東南街から石板橋へ戰跡道路の改修
水師營會部民の協力で愈完成

水師營會部民が協力工事中であつた東南街より小南屯を經て椅子山麓を通過し石板橋に達する戰跡道路は愈々完成し二十九日午後米内山署長、佐藤地方主任は自動車を驅つて實地踏査を行つた、近くローラを以て固め一般見學者の便を圖る由であるが、今後は從來背後戰跡見學は一周又は引返しの値が一掃され一時間四十分を短縮し且つ水師營會見所には立寄る事が出來る事となつた、尚明春早々第一次計畫されてゐる海鼠山より大頂子山、赤坂山中間を縫ふて二〇三高地に達する新道、第二次計畫の十年町先より所家屯を經て牛家甸子を通過し柳樹房に達する新道、又龍頭驛より南山子を經て攻城山大頂上より火石嶺子に至る自動車道路も遂次起工することゝなつた

軟式野球二日目
ナンセンス慘敗

實業團主催第九回旅順スポンヂ野球大會の第一日は既報滿鐵對遞友に續きヤング對カツプス戰を午後三時半カツプス先攻にて開始（球審仲、壘審中野）メムバー左の如し

ヤング		カツプス	
1	川	1	山
2	石	2	本
3	柳	3	谷
4	兄弟	4	三
5	見	5	松
6	江	6	前
7	嶋	7	段
8	船	8	田
9		9	井

十Ａ對一にてヤング勝つ、更に二日目學藝クラブ對ナンセンスクラブ試合は廿八日午後一時より實業球場で（球審）仲（壘審）中野、ナンセンスは正選手欠陣者多くして學藝先攻にて開始、前回の覇者ナンセンスの打棒振はず且失策續出しダルゲームを演じ結局廿六對五の大スコアーでナンセンスの慘敗、メムバー左の如し

學藝		ナンセンス	
1	成	1	毛
2	飯	2	田
3	大	3	代
4	河	4	田
5	追	5	木
6	高	6	波
7	石	7	田
8	山	8	澤
9	左	9	田

船員海中に落つ

新市場三合興所有發動汽船（船長津口明治以下十名の船員乘組）は二十八日午前九時頃老鐵山沖三浬の海面にて操縦中船員于元文（二三）は海中に轉落行方不明となり他の船員は同日正午過ぎ歸港した

傳染病續發

▲明治町二三ノ一　官吏家族原俊男（八）二十八日猩紅熱と診斷

死んだ人

▲敦賀町五七　裁縫職松平菊之助四女禮子（三）廿七日死亡

長春

長春の新兵營は昨年七月起工し本年の九月竣工した。建物總坪數約壹萬坪工事總額百參拾餘萬圓。建築樣式は半集會式煉瓦造四層家で煖房給水。排水。衞生其他最新裝置を採用したモダンなもので僅々十ケ月の短日月に此の大工事を完成せる期間は實に驚異に値するものとされてゐる

長春のモダン兵舍

中秋節を目前に危まれる華商側
五月節以後の倒産者既に二十餘軒に達す

支那側の中秋節も旬日に迫り長春市場は漸く緊張して來たが、本年は銀暴落のため各産人共非常な打撃を受け五月節當時既に百餘軒の倒産者を出した程で、頭道溝商務會の調査によると五月節以後今日に至る四ケ月間に二十餘軒の倒産者を出して居り、此調子では今後中秋節までは相當の倒産者を出すものと見られてゐる

愈よけふ軍旗祭
◇……市民側では旗行列を擧行

廿八聯隊軍旗祭は今一日擧行されるが長春においては始めての催しであり、市中側の應援と共に山本師團長並に仙石滿鐵總裁も列席するのでより以上の盛況を期待され、當日は市民會主催の全市旗行列も行はれる

飯牟禮（翁）演奏會

薩摩琵琶界の權威飯牟禮翁は長春三州會主催で廿九日午後六時から長春座で開かれたが聽衆約五百餘盛會を極めた

仙石滿鐵總裁
けふ正午出發

仙石滿鐵總裁一行は豫定を變更して卅日午後長春着ヤマトホテルに一泊、一日三十八聯隊の軍旗祭に參列し十二時十分發列車にて四平街に赴く事となつた

開原

心からの歡待に惜別の秋の夕
守備隊將士二百餘名を招じ
◇公會堂のうたげ◇

明治四十一年十月以來當開原に駐在した獨立守備第二大隊第一中隊は今回の改革により十月末鐵嶺に移駐に決せるを以て、市民有志は廿九日午後四時半同隊長以下二百餘名を開原公會堂に招じ送別宴を催せるが主客約四百名、地方事務所長主催者側を代表して惜別の情を敍し、高木第二大隊長謝辭を述べ、前田警察署長發聲にて第二大隊第一中隊、奈良大尉發聲にて開原の萬歲を夫々三唱一同之に和して乾杯して宴に移り各亭の美妓酒間を斡旋し素人連中の手踊、劍舞、詩吟、軍人諸氏のおけさ踊、ラヂオ、電氣蓄音器等和氣靄々裡に主客歡を盡して八時頃閉會した

國恩感謝
けふ神社々頭で莊嚴に擧式

國恩感謝デーは一日午前八時三十分開原神社々頭において軍隊、警察、小學校其他一般有志多數參列莊嚴に執行さるゝと

守備隊の送迎角力
神社境内で賑かに擧行

開原昌圖兩守備隊の送迎相撲大會は開原驛友會有志の斡旋により二十八日午後一時より開原神社境内において擧行、二時半頃子供相撲を終へて、開原昌圖守備隊其他聯合の六チームにて對抗試合を開ひ左記の通り勝組の優勝に歸し、個人競技をも行ひ六時頃盛會裡に終了した

第一回戰（○印勝）

熊岳城

賑つた大運動會
大人組も小學生組も優勝旗は白軍の手に

熊岳城秋季大運動會は二十八日午前九時より小學校庭において擧行秋晴れの好天氣に惠まれ關東（白）關西（赤）兩軍の意氣衝天の概あり定刻既に滿員の盛況にて伊豆井校長の「開會の辭」に次ぎ優勝旗返還の式終るや直に競技に入り、可憐なる兒童の各競技、滑稽なる廣下駄競爭、うさぎ飛び、トルコ帽等に抱腹絕倒、無邪氣なる表情遊戲に續いて大人組紅白兩軍の徒歩リレー、障碍競爭等交互に演ぜられ觀覽席よりの應援と兒童樂隊の吹奏に應援歌は鳴りを靜めず、中食後買物競技、障碍綱引に至つて俄然大人組は赤の盛返す處となり六六Ａ對六二にて遂に赤（關西）の勝利に歸し、小學生の競技は白軍連戰連勝四八七Ａ對三三二を以て白軍大勝し名譽の優勝旗は遂に白軍の頭上に輝く時に午後三時半

撫順

謎の犯人！
金錢貸借關係に絡む邦人の所爲說も起る
◇迷宮化した井上殺し事件◇

既報市内西十條七十三番地井上文太郎氏殺害の犯人は未だ杳として把捉し得ず、小作關係に依る鮮人、金錢貸借關係の日本人か等々

複雜化

されんさしつゝある、急報に接した奉天總領事館では二十九日午前着にて佐藤司法領事中野檢事事務取扱、鹽田書記生等來撫再び實地檢證する處あつた

遭難せる井上氏は島根縣邑智郡吾郷村の生れ、明治四十年六月二十日撫順炭礦の創始時代に入社、大山採炭所職員として動續滿二十ケ年の後、昭和二年十一月四日退職手當一萬圓以上を得て勇退、目下約二十町歩の水田畑等を經營鮮人に小作せしめ、一方金融業をなし邦人間に三千圓、五千圓とかためて

借りて

ゐる者もある從つて關係ある總くその鮮人についても領事館及び撫順署當局は行き惱んでゐるらしい、尚氏は妻女その間に七人の子福者である

霸權楊柏堡軍に
各軍進境著しく大接戰を演ず
全撫バレーボール大會

全撫順バレーボール秋季大會は二十八日午前八時より滿花亂れ咲く中央事務所コートにおいて參加二十二チームによつて大林、梅田、松村その他數氏審判裡に行はれたこの日風なくコンデイション頗るよく各チームを通じて驚く位進境を見せ大接戰を演じたが、準決勝戰大山對工事は二對零で大山Ａ勝ち、楊柏堡對老虎臺Ａは二對零で楊柏堡勝ち、午後三時半より當日の呼物大山採炭所Ａ組と楊柏堡採炭所組との決戰に入り大混戰の後二對一に楊柏堡チーム最後の勝をなし光輝ある優勝カツプを授與され午後四時四十分大盛況裡に終了その經過次の如し

豫備戰

大山○二―一發育所
大山Ａ二―○郵便局
老虎臺Ｂ○―二楊柏堡
庶務Ａ二―一大山Ｂ

第一回戰

運輸Ａ棄權庶務Ｂ不戰
女子組棄權大山不戰

豫備戰の勝組六組と豫備戰不戰一勝組十組との十六チームに依つて行はれ工事、運輸、庶務Ａ老Ａ機械、大山Ａ、楊柏堡東鄕の八チーム勝殘る

第二回戰

工事二―一運輸

第三回戰

機械○―二大山Ａ
楊柏堡二―一東鄕
老虎臺二―○庶務Ａ

決勝戰

大山Ａ二―○工事
楊柏堡二―○老虎Ａ
楊柏堡二―一大山Ａ

大塚少佐講演

開原青年團主催の陸軍航空少佐大

（準優勝戰・第二回戰等）

○開原守備隊○―昌圖守備隊×
○開原驛―開原守備隊Ｂ×
○開原守備隊Ａ―聯合組×

第二回戰

○昌圖守備隊―開原守備隊Ｂ×

準優勝戰

○開原驛―開原守備隊○×
○昌圖守備隊―開原守備隊Ａ×

優勝戰

○開原驛―昌圖守備隊×

人事

▲加藤政人氏（實業協會長）二十九日急行にて赴連

鞍山

藥學集談會

鞍山滿鐵醫院藥學集談會九月例會は三十日午後二時より同院にて開催、左記の講演があつた

一、藥劑師さして其給劑に就て　香取政夫
一、L線診療の近況（承前）　岡本蓮太郎
一、日常遭遇する主要なる急性中毒に就て　國分信雄

税所氏出發

前鞍山滿電支店長税所莊吉氏は二十九日九時二十一分發列車にて家族同伴任地鐵嶺に向つて出發、驛頭には官民多數の見送りがあつた

太田長官通過

太田關東長官は滿蒙視察の途次一日二時四十三分第二十九列車に當驛通過北行し歸途は六日十一時五十四分第十二列車にて南行の豫定なりと

鐵嶺

第五大隊けふ着任
午後三時三十七分着列車で

獨立守備第五大隊本部は愈々四平街を引揚げて今一日十五時三十七分着第二十二列車にて田所大隊長以下全部來鐵する筈なるが、鐵嶺では各戶に國旗を揭揚し市民も萬障繰合せて驛頭に出迎へる事を申合せてゐる、驛では到着と同時に爆竹を鳴らし守備兵はホームにおいて市民代表より歡迎の辭を受け南兵營に入る筈、因に鐵嶺守備隊は駐劄大隊の長春引揚後の南兵營を新守備兵營とし現在の北兵營より全部南兵營に移ると

けふ國勢調査

愈々國勢調査實施の本日は青木委員長以下四十餘名の委員は豫ての準備調査に基き午前零時を基準として一齊に着手し答申書を蒐集する筈であるが、關東廳高松屬は廿九日來鐵し警察署樓上にて最後の調査指導講習會を行つた

森谷氏一周忌
けふ共同齋場で

今一日は當地方事務所前經理係長森谷維長氏の一周忌にあたるので故人の知友相寄り本日午前十一時より共同齋場にて追悼法會を催す由

藝酌婦慰安日
公會堂で映畫會

當地三業組合では本日午前十一時より公會堂において藝酌婦の慰安會を催し活動寫眞を觀せ御馳走を振舞ひ午後四時頃まで充分の歡を盡さしむる筈

記念スタンプ押捺

國勢調查記念切手は去る二十五日以來市内各所で發賣されてゐるが今一日から四日まで料金完納の有封書狀及繪葉書に記念スタンプを押捺すると

新舊電燈局長披露

新任鐵嶺電燈局長税所莊吉氏は二十九日午後一時半家族同伴着任し午後六時より萬安に在鐵官民多數を招待前任宗石昂氏と共に更迭披露の宴を張る

太田長官通過

太田關東長官は三十日午前一時三十分當地通過列車にて長春に向ひたるが來る六日午後零時半の特急で再び通過南行の筈と

弓倶懇親會

鐵嶺駐在山崎副領事を會長とする弓友倶樂部では廿九日午後三時から懇親弓會を催した

高木猿渡兩氏歸還

去る二十四日長春において開催された第十三回全滿商議聯合大會に出席中であつた鐵嶺實業會副會長高木常三郎氏は廿九日、評議員猿渡氏は廿八日夜歸還した

輪組廉賣會

鐵嶺輸入組合加盟者有志は廿九、卅の兩日公會堂において廉賣會を開催した

人事

▲見坊地方事務所長　二十萬圓問題で出連中の處二十八日朝歸還
▲生田友次郎氏（地方委員議長）同上

四平街

11―7
最初の猛打に全四快勝
對撫順楊善野球戰

撫順楊善倶樂部對全四平街野球試合は二十八日午後二時より新グラウンドにおいて熊本（球）高橋（壘）兩氏審判全四先攻にて開始されたが十一對九の接戰にて四平街勝つ、閉戰同四時二十分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
撫順	0	0	0	2	1	2	0	4	0	9
全四平	4	1	4	1	0	0	0	0	1	11

▲全四▲第一回秋吉四球、前安打島田バント安打田原遊撃内野安打に無死滿壘、大井の中前テキサスに秋吉還り、藤原の右飛失に大井も封殺したが今里四球で吉野を押出す▲第五回一死後安松四球に生還▲第三回一死後越前屋左前安打し北村左前安打し野手の後逸に一擧三進、高野の二越テキサスに生還計十一點をあぐ▲楊善▲第一、二、三回無得點▲第四回黑田、南共に三振失、吉野四球で無死滿壘（全四投手越前屋となる）隅野遊飛失に黑田生還、滿多野の一匍は南を本壘に封殺したが今里四球で吉野を押出す▲第五回一死後安松四球を得南の一匍失に二進、三盜の際捕手の三壘悪投に生還▲第六回隅野二匍失、滿多野の二匍隅野を封殺、今里三匍失に滿多野生還、成松の左前安打に今里も還る▲第八回一死後成松安打共に遊匍失、黑田投匍失に滿壘が南の投匍は成松を本壘に封殺したが吉野の三越安打に安松、黑田還り、隅野も三越安打し南、吉野生還▲第九回無得點

楊善軍		全四平軍	
野	吉	高	北
滿多野	南	森	藤
吉	南	原	大
黑	田	田	島
安	松	前安	秋
成	松	井	原
川	里	野	吉
今	市	高	田
隅	野	吉	岡

（メムバー打順・數字略）

瓦房店

歡聲湧く盛觀
小學校運動會了る

瓦房店小學校運動會は二十八日午前九時一發の煙火を合圖に全校職員、兒童校庭に集合父兄來觀は早くも周圍を埋め中央數十尺の高空には日章旗を繞へり四方に萬國旗を連れ各席は紅白の幔幕で彩られる校旗入場と共に中條校長「開會の辭」を述べ、總つて「君ケ代」及び「運動會の歌」を合唱し全員始めの體操に次いで競技は豫定五十餘種の徒歩競走に始まり五十餘種の競技を無事終了したのは午後三時、競技毎に歡聲湧き近來稀なる盛況を呈した、因に滿日社寄贈のメダルは左記優勝者に授與されたるが

▲百米中島野▲二百米細矢▲走巾跳玉作（以上男）▲五十米五味川▲百米五味川▲走巾跳山路（以上女子）

尚當驛長、名古屋氏、白土醫院、日野屋、中岩商會より兒童に對し金品の寄贈があつた

祝賀茶話會
公學堂で開催

瓦房店公學堂兒童は先般の奉天における各地公學堂運動競技において優勝旗を獲得したが祝賀のため二十七日午後二時より講堂において職員生徒一同參集し茶話會を開き出場者の感想談等ありて盛會を極めた

遼陽

乘馬倶樂部
三等獲得
全滿馬術大會で

遼陽乘馬倶樂部の有志は廿八日撫順で催された全滿馬術大會に出場し障礙飛越で三等に入賞した

貔子窩

競獵會
昨年より好成績

當地獵友會は二十八日午後四時出獵者全部集合採點をなしたが獲點數千九百十七點で、紅軍千百六十四點、白軍七百五十三點をいふ成績で紅軍優勝した、個人賞は▲一等河内氏三九五點▲二等岡山氏二四五點▲三等池田氏二三八點▲四等大人氏二二二點▲五等有村氏一八八點の成績で昨年の總點數千二百餘點に比し遙かに良好であつた

國調記念スタンプ
郵便局で押捺

當地郵便局では今一日施行される國勢調査記念のため記念切手を發賣（三錢及び一錢五厘の二種）し特殊通信日附印の押捺をなす由である

一、引受消印は十月一日料金が完納したる有封書狀及び郵便繪葉書に押捺し▲書狀は記念日附印を希望し以て窓口に差出したるものに限る

一、記念消印は十月一日及び三日間料金を完納の郵便葉書並に一錢五厘以上の郵便切手を貼付したるものに限る

勸業債券申込

郵便局で賣出した勸業債券は各地共非常に好況で貯金局の拂込み應入保管の方は既に賣切れた由であるが、當地郵便局では未だ若干殘額がある由なれば希望者は速かに購入されたいさ

橋頭

秋季運動會
優勝旗は機關區乘務員軍

全橋頭秋季運動會は廿八日午前九時より運動場に於て開催、各選手は必勝の意氣を以て臨み應援歌また盛に氣勢を添へたが午後五時無事盛會裡に終了し左の成績により優勝旗は機關區乘務員軍が獲得した

一等機關區乘務員△二等驛△三等列車區△四等機關區非乘務員△五等市中

地委議長
福地氏有望

橋頭新舊地方委員の初總會せん爲し議長、副議長も同時に選ばれる筈であるが議長は諸種の關係上福地氏ならむと見られて居る

本溪湖

優勝旗
白組が獲得
小學校の體育會

本溪湖小學校體育會は二十八日午前九時半より校庭にて開催、父兄達續々詰かけ、全校合同體操より順次プログラムは進行十七回にて晝食午後三時半無事終了し優勝旗は白組が獲得して非常な盛會裡に閉會した

兩氏歡迎會

栗屋地方事務所長、植田警察署長の歡迎會は二十七日夜公會堂にお いて開催、出席者九十餘名時節柄質素なりしも盛會であつた

孝宮和子內親王殿下
初の御誕生お迎へ
各宮殿下御參內、御祝詞を言上
大內山お喜びに滿つ

【東京三十日發電通】三十日は第三皇女孝宮和子內親王殿下の滿一年目のお目出たき御誕生日に當らせられるので竹田宮、北白川宮、朝香宮、東久邇宮各妃內親王殿下にはこの日午前十一時宮中に御參內、御內儀で　聖上陛下に御祝詞を言上、內親王樣に御對面遊ばされた、引續き牧野內府以下側近者及び一年間乳人として內親王殿下に奉仕し今日限り正式御暇を拜した竹村、奥野兩女史も　陛下に御恐悅を言上した、なほ　聖上陛下には午前十一時二十分竹屋女官長をして大宮御所の　皇太后陛下に內親王樣の御近況を御報告、また皇太后陛下よりは御使を宮城に遣はせられ鮮鯛等の御祝品をすゝめられ御喜びを言上せしめられた、なほ那須におはす　皇后陛下にも御內宴を開かせられた由洩れ承はる

久しく待たれた
廣告展けふ幕開く
滿洲の斯界にセンセイションを

久しく待望された本社廣告展覽會は愈々本日より開催される事になつた、既報の如く本日及び明二日の兩日は全滿各地の官民を招待して記念祝賀會を開き明後三日より一般に開放するが、入場時間は午前九時より午後五時までとし、毎日正午より二回にわたつて花柳界方面出演の廣告展餘興が催される

會場は　階下より三階及び二階ベランダーまで殆ど全社屋を使用し二萬點餘の出品物は所せきまでに飾られてゐるが、それ等のものは文學的に、科學的に、美術的に、又趣味的に、あらゆる方面より見て必ずや見る者を滿足さすと同時に、滿洲廣告界に一大センセイションを起すものと確信する、なほその他に廣告と密接な關係を有する、印刷及び新聞出來上るまでの全經過を展覽に供するが、これはいちいち實物に依るものであつて、如何にして

新聞や　印刷物が出來上るかを知るに非常に興味深いものである、因に今回の催しに關する各地各方面よりの祝品、贈者芳名は次の如くである

▲聯一張、張本政殿▲聯一張、登瀛閣殿▲聯一張、盛京時報社殿▲聯一張、軸一對、日本電報通信大連支社殿▲聯一張、西片朝三殿▲軸一、袁慶豐殿▲軸一對、瀋海鐵路公司殿▲軸一對、王占元殿▲軸一對、傅宗耀殿▲掛時

祝品寄贈のひとぐ

計二個、共同組殿▲ビール一箱、平岡與平治殿▲額一、李定魁殿▲文化椅子二、立神製作所殿▲商品券、堀內敬壽郎殿▲額、張友梅殿▲金一封、金子甚藏殿▲磁製大花瓶一、滿日舊社員殿▲拙、十四王州殿▲標札、李文楷殿▲楯、中國銀行交通銀行殿▲

舞臺引幕、大日本麥酒株式會社殿▲書、奉天TK生殿▲同、張群殿▲同、吳織城殿▲同、袁乃寬殿▲同、鍾濂殿▲同、蔣光堂殿▲同、吳錢城殿▲短册、高橋月南殿▲書、方本仁殿▲金壹封近藤寬次郞殿▲置時計一、聯合通信社殿

列車犯罪は
奉天が第一位
注目すべき投石事件
＝關東廳保安課の調べ＝

關東廳保安課の調査による本年一月以降六月末までに發生したる滿鐵乃至金福全鐵道に對する投石、發砲、置石その他の鐵道事故及び同列車內乃至驛構內に於て行はれたる列車犯罪は左表の通り事故九十三件、犯罪五百三十四件で、これを前年の同期に比すれば事故は二十九件增したが犯罪は三十八件の減となつた、而して右のうち鐵道事故は

州內外　相半せるも犯罪は全數の九割迄は州外滿鐵沿線に於て行はれ、殊に最も多きは奉天には禁制品關係八十九件、竊盜六十七件、詐欺三件、計百五十六件に及び、次は長春の七十五件、開原、四平街各五十二件、大連安東各約三十件と云つた狀態で、濫石に列車內犯罪は奉天以北の地に於て多く行はれてゐる、同期中瓦房店、遼陽等にて置石列車顚覆を企て或は

沙河口　普蘭店地方にて特に投石事件が多かつたのは注目すべき傾向であると

	犯罪	事故	計
一月	九三	二二	一一五
二月	六四	一五	七九
三月	九八	一四	一一二
四月	一〇七	一三	一二〇
五月	九〇	一六	一〇六
六月	八四	一三	九七

グレート大連の
下準備に愈よ着手
◇關東廳が明六年度の豫算に
約十萬圓を計上して

大連市百年の大計を劃するグレート大連の都市計畫實施に關しては關東廳に於ていよく明六年度同廳豫算に於て從來の市街地擴張費と合し約四十萬圓の豫算を計上し

このうち約十萬圓を右都市計畫に充當する諸般の準備調査測量等に充當すること〻なり、こ〻にいよよ都計も

具體化　すること〻なつた、しかして都市計畫は元來が百年、二百年後の市街發展を豫想して着手さる〻ためその基礎となる調査、測量等は最も愼重を要するところで、關東廳では六年度乃至七年度は諸般の調査並びに都市計畫會、受益者補償法、區劃整理法等の進行をはかる一方二ケ年か〻りで現市街或は計畫市街の一萬分の一、千二百萬分の一等各種の精確なる

測量に　よる地圖等を作製し都計諸事業を實行するのは昭和八年からであると

本社創立廿五年
祝賀記念　廣告展

一、招待會　十月一日、二日
二、一般開放　同三日より五日迄（毎日午前九時より午後三時まで）
三、餘興　一般開放毎日正午開演
四、宣傳行進　一日正午より、二日午前十時より

滿洲日報社

大掛りな國勢調査
＝調査員實に二十三萬を算し
總豫算は四百萬圓におよぶ
そして完成は四年後

【東京三十日發電通】第二回國勢調査はいよく十月一日午前零時を期し全國植民地一齊に行はれる何しろ大掛りな調査だけに從事する調査員は二十三萬人、總豫算は四百萬圓に及び調査の結果が完成するのは四年後の昭和九年三月末の見込である、申告書は一日午前中に調査員が各戸毎に集め四、五日中にこれを市町村役場に持參し此處で先づ男女別の人口統計表と失業者表を作つて府縣に報告府縣では都市別人口統計表と失業者表を作成し十一月一杯に內閣統計局に報告し此處で十二月二十三日頃に全國の男女別人口數と失業者數を速報すること〻なつてゐる、かくて申告書は本年末までに全部內閣統計局に集められ昭和六年からその他の各種統計と合せて九十種の統計の作製に着手するもので昭和九年三月末までに全部終るのである

僞造ではないが
通らぬ一圓銀貨
東京の夜店で賣り出され
好奇者の興味を唆る

【東京特電卅日發】とつくに廢止された筈の一圓銀貨、しかも大正何年鑄造のものが最近夜店あたりで一圓二錢で賣りに出され好奇者の興味をそ〻つてゐる、はて面妖な僞造ではないかと大藏省に訊して見ると

一圓銀貨の國內通貨としての強制通用力は明治卅年金本位實施以來廢止されたけれども橫濱正金銀行が支部に於ける取引の便宜上本位貨幣として引續き今日まで一圓銀貨を發行してゐる、その時價は六十七、八錢のものだらう、それが目敏い商人の手で逆輸入されてゐるものと思ふ既に國內通貨としては認められてゐないが單に商品としては骨董品並みに取引されるものとみれば法律違反といふことは出來ぬただこれが一圓として通用するとでも思つたら大きな間違ひでその心算で買ふ人があれば馬鹿といはればならぬと語つてゐるから一圓銀貨を見たら用心が肝要であると

廣告寫眞審査後記
淵上白陽

◆…寫眞の廣告的表現——これは寫眞家が曾て一顧だも與へなかつた全然別の世界だつた。この製作には、基本觀念を置きかへること、廣告概念を涵ふこと、而してそこから醱酵される廣告內容を表現するところの新らしい形式を表現法の訓練に俟たなければならないのであつて、短時日の研究によつて滿足なる廣告寫眞が生れるわけはないのである。

◆…寫眞を、ポスターや新聞廣告に利用するといふことは昨今に始まつたことではないが、寫眞美術のテーマとして商業をとり込むことが意識的に行はれるやうになつたのは歐米でもまだ新らしい經驗でしかない。邦國では今春、東朝社、大朝社が率先して此の道を拓き、藝術寫眞の實用化運動を開始したばかりであつて、また寫眞家の觀念はその基礎の上に置かれてゐない。

◆…寫眞が廣告に利用される第一の要素は、寫眞はよりリアリテイであることである、だが、畫面の效果もモノクロームに俟たなければならないことに非常なる苦心がある。そこで廣告寫眞は構成的觀方に發展してゆかなければならない場合が多いのであるが、一時少數の運動者によつて提出されたコンストラクシヨニズムを嫌厭する傾向にあつた寫壇ではこの觀方を等閑視してゐたゝめに當面の困難があつたであらう。

◆…さて集つた作品は總數百數十餘點に過ぎなかつたがその何れも粒揃ひであつたことは、自覺したる滿洲寫壇の精華であつて寔に欣快とするところであつた。一等川井幸二郞氏の「蜂葡萄」はリアリテイな觀方に出發したものだが克く其の商品の內容を把握して廣告價値を活かしたものだつた。エフエクテイヴな明暗の對比、味覺を唆る藝術的装飾的配列が行はれてゐた。二等山根喜助氏の「ライオン齒磨」は構成的觀方の出發であつたが效果的でなかつた商品の性質上もつと淸潔なそして爽快な感覺が流れてゐて欲しかつた。三等荒川氏の「仁丹」は構想が單純で克く效果を收めてゐたがマテリヤルの把握が適確に行はれてゐなかつた。寫眞のよきテクニックを有つてゐないことが、甚だ遺憾であつた。

◆…其他四等入賞の十餘點は皆特徵ある作品ばかりだつた。それ等を通じて、作家諸氏が今回の募集に對していかにシリアスな態度で此の製作に臨んだかゞ判る。

佐藤選手
突如來連す

デ盃戰日本代表選手として活躍した佐藤俵太郞選手は三十日朝着急行で歐洲テニス行脚の旅を終へて突然來連ヤマトホテルに投宿し、午後三時より三井コートに於てさきに歸連した太田芳郞選手と共に三井の選手をコーチしエキジビションゲームを行つた、なほ同選手は十月三日のうらる丸で歸京すると（寫眞は右太田、左佐藤の兩選手）

長春駐屯聯隊
けふ軍旗祭擧行
空前の賑ひを呈さん

【長春三十日發電通】步兵第三十八聯隊の軍旗祭は一日午前十時より擧行されるが、在住邦人は長年の宿望を達し有力なる軍隊駐屯の新兵舍落成を祝し一大旗行列を行ふほか假裝行列、手踊、屋臺などで繰込むはずである、なほ軍旗祭には吉敦方面の視察から三十日夕刻歸つた仙石滿鐵總裁一行、山本第十六師團長、二宮關東憲兵隊長吉林、ハルピンの軍部關係者居留民代表その他多數參列し長春空前の盛典を極むるであらう

後藤伯の銅像除幕式に
參列する關係者
來る四日神戶發で海路渡連

【東京特電三十日發】後藤伯の銅像除幕式は既報の通り來る十二日に擧行されるので、その關係者たる建設委員長國澤新兵衞氏を初め田中淸次郞、佐藤安之助、小林理一の諸氏並に製作者たる朝倉文夫氏等はいづれも來る四日神戶出帆の定期船にて渡連する筈である、また故伯嗣子若くは藏伯その他の遺族も同時に渡滿することになつてゐるが未だ一行の顏觸れは決定してゐない

四A—一
慶應一勝
對帝大リーグ戰

【東京三十日發電通】慶帝野球一回戰は三十日午後二時半帝大先攻で開始四A對一で慶應一勝、閉戰四時十五分、バッテリー帝大（高橋、木越、小林）慶應（宮武、岡田）得點左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
帝大	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
慶應	2	1	0	1	0	0	0	0	A	4A

文部省募集の
入選敎育映畫

【東京三十日發電通】文部省は豫て社會敎育に關する映畫の作製を目的に筋書を募集したが、應募數千五百十三通のうち入選は左の如く決定した

一等「輝く愛」家庭生活及家庭敎育における母の力を高調したもの▲二等「松明を翳す」青年の修養は國家興隆の源泉たる意味を闡明したもの▲三等「玉を磨く」「運命の太鼓」

私鐵疑獄公判
愈よあす開廷

【東京三十日發電通】前文相小橋一太氏に絡る私鐵疑獄事件は豫て小林裁判長、石郷岡檢事係で記錄整理中のところ、いよく十月二日午前九時半より東京地方裁判所にて審理を開始さること〻なつた、被告は小橋元文相、久須美元越鐵取締役、佐竹元鐵道次官、太田山手急行副社長、一條監査役等で辯護士は二十七名に及んでゐる

拘禁の東鐵旅客課長
漸く脫走歸哈す

【ハルビン特電卅日發】東支旅客課長として廿七年間勤めたジミトリエフ氏はオデッサの歐亞聯絡會議に招かれ代表として參加したがゲ・ペ・ウ・に睨まれ拘禁され、廿七日ロシヤを脫走し徒歩で漸く歸哈した、イリンスキー・チヨルノウイフ兩氏は禁足されてゐる

窓硝子を破り
賊忍び込む

市內聖德街三丁目三七番地嘉隆留守宅へ廿九日午後七時より同十時までの間に何者かゞ裏窓硝子を破壞して侵入し洋服類十二點（價格約三百圓）を竊取したのを三十日朝發見、沙河口署へ屆出でたので同署にては犯人搜査中、賍品は同日午前十時ごろ市內西公園の山中において新聞紙に包んだまゝ遺棄されてあるのを通行人が發見したが犯人はまだ逮捕に至らない

婦人俱樂部十月號と
附錄書籍　汁と漬物

この二册で僅か六十錢！全く思切つた大奮發！是非早くお求めを！

天草中學の
竊盜事件
三十餘名をそれぐ處分

【熊本三十日發電通】熊本縣では學生の綱紀肅正に努めてゐたが去月二十三日縣立天草中學五年生由利康雄（一九）が鰻を盜んだことより端なくも同中學生三十餘名が過去數年間にわたり大規模の竊盜團を組織してゐること判明し果然縣敎育界空前の不祥事として衝動を與へてゐる、寺本同校々長は縣の指揮を仰ぎ一方檢事局、警察の諒解を得て校內の出來事として

十月中の海事審判

海務局にて發表されたる十月中の海事審判は

七日永安丸（山東角坐礁）十五日五州丸（馬來半島東海岸坐礁）廿七日慶津丸（基隆東海岸坐洲）廿八日萬國丸（カロリン群島沈沒）

大連二中運動會

大連第二中學校では來る四日同校々庭に於て第七回陸上運動會を舉行するが、當日は生徒平素の課外硏究作品及夏季休暇中に於ける採集品製作物等を陳列し觀覽に供すると

記者團大捷

大連記者團對大連市役所のスポンヂ野球戰は卅日午後四時から大廣場小學校で擧行、記者團の打擊揮ひ二十二對九で大捷

廣告展會場を彩るポスター

海の唄

「六九」

仲木貞一作　一林淳画

強く生きるもの（九）

無感覺がやり去ると、京子も以前ほど純眞な悲哀も憎惡も感じない。

だが、有田は歸つて來て、茶の間に落ち付きさへすれば、日課のやうに和雄との問題にふれやうとするのだつた。

で、京子には許し難き和雄の裏切に對して、今はたゞ首を垂れて我が罪のやうに顔を染める京子に對して、それが譴めにも思へたり嫌味さへ考へられたりした。

有田は記者だけに、何處か諷い入ずれのしてゐない京子に、何か云はれないものが秘められてゐることを、早くから感知してゐたのだ。

有田の聲が、諷調に肥立つて行けば行くほど、彼は時々辛辣な質問を發したりもした。その後に京子は、自分の心が浄魂しく喘くのを聞いた。

「その讃家は秋月君つて云ふんでせう……」

京子は苦笑を俄に嚙み殺した。

「若しさうなら僕とは深い關係があるんですが……」

和雄の事に對して有田がよく知つてゐるので、京子は、虚偽な申立てをしやうといふ勇氣が持てなくなつた。

「どうして秋月を御存じなんです？」

京子の聲はふるへてゐた。

「ぢや、山岡さんの云ふ讃家といふのは、やつぱり秋月和雄なんですね」

「え〻……」

意外な事實が新らしく生れて來たことから、京子は啜り泣きを辛うじて止めると、有田の顔を見上げた。

「秋月君なら僕が世話をして新聞社へ入れたんですよ」

「まあ！」

京子の瞳は再び秘めてあつた絶望のやうに燃え出した。

「ぢや、秋月君はその問題で大阪へ歸られたんだ……」

有田は、獨り言を云ふやうに云つた。

「秋月君なら逢へるやうにして上げてもいゝですよ」

「いゝえ！」

首垂れたまゝかぶりを振つた。

有田は、これが和雄の愛人であつたのかと思ふと、あるなつかしい感情を京子に感じた。

だが、京子は却つて心臟の傷にふれられるやうな痛々しさを與へられるだけだつた。

「でも、和雄君は、君のことを心配して大[illegible]ると云つて出かけたきり、今日もまた新聞社の方へ顔を出してはゐないさうですよ」

さう云はれて見ると、今頃は、どんなにか自分の家出を中心に、大阪では騷いでゐることだらうと思ふと、もう死の境を彷徨する寂れた感覺のやうな自分を嘲笑してもあき足らないと思つた。

「どうして逢はないといふんですか、秋月君は純な男ですよ」

執拗く質問する有田を、五月蠅いとさへ思つた。

「いゝえ、あんな女と同棲してゐるやうな氣の弱い男には一生逢ふまいと思つてゐます」

有田の底意らしく、牛耳擁に近いものを一蹴した。

「だが、あんな女にだまされるだけ秋月君は純なんですよ」

「でも、もう逢ひたいとは思ひませんもの」

夜氣のやうに冷たい京子の言葉は、有田の追求を許さないほど、冷然として響いた。

「もう、そんなお話、止して下さい、他の何か面白い話を聞かして下さいませんか」

有田は急に眞顔になつた。京子はもう泣いてはゐなかつた。時々産婦の妻は夫の言葉の不貞がましいのを詰つた。

京子は、やはり失戀の深傷は自然の消滅を待つより外にないだらうと思つた。さうするには、一日も早くこんな家から去ることだ。さう考へると、今からでも暇をもらつて行きたい氣持に苛立つた。

その翌日、有田が社へ出かけた後で、京子はソッと有田の家を出た。さうして派出會へ歸つて行つた。

滿洲特約店

地	店名	所在
大連	前澤商行	伊勢町
〃	松家金物店	岩代町
〃	松屋商店	紀伊町
〃	加藤金物店	浪速町
〃	万泉乃物店	連鎖街
〃	秋山商店	
奉天	原田組支店	千代田通り
〃	城西商店	八幡町
撫順	田中金物店	東四條通り
長春	天野商店	東一條通り
吉林	天野商店支店	二道街路南
安東縣	東野商店	四番通り
營口	山住洋行	千代田街
大石橋	高田商行	大街
鞍山	福井洋行	北二條町
鐵嶺	成清商行	松島街
開原	安坂商店	大街
四平街	隆盛洋行	日進街

滿洲日報
夕刊　九月三十日
發行人　編輯人　印刷人
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

奉軍の第二軍司令部愈よけふ出發天津へ

衛隊等けさ軍用列車で出發し瀋陽驛は異常に緊張

【奉天特電卅日發】王樹常氏の第二軍司令部は愈々本日正午當地出發入關するので司令部の先發部員と衛隊は今朝來軍用列車で續々出動し瀋陽驛は異常な活氣を呈し戰時氣分濃厚である、新任京漢鐵路局長葛光廷、天津海關監督韓麟生氏等も今朝八時の專用列車で天津へ向つた

第二軍の駐屯地決定

【奉天特電卅日發】第二軍の第二十五旅（旅長姚東藩氏）の司令部は廿日連山、高橋から天津に輸送を開始した、第二旅（旅長丁喜春氏）は滄州と馬廠附近に、第四旅（旅長劉一飛氏）は楊村、廊坊、北倉に駐屯すべく津浦線は桑園以南は渡復渠軍、以北は東北軍駐屯することに渡復渠氏との間に諒解が成立した

司令部は天津に置く

【奉天特電卅日發】第二軍長王樹常氏は參謀長鄭鉞氏、天津公安局長張學銘氏以下河北省政府の首腦五十餘名を從へ本日午後零時四十分瀋陽驛發入關の途に上つた、張作相、臧式毅等官民數百名の見送り盛大を極めた、司令部は天津に置く筈

奉軍の保障により山西軍安全となる

奉軍の眞意近く判明

【北京二十九日發電通】奉軍は關内出動十日間に既に第一期京津地方、第二期京漢線保定、京綏線南口の豫定配置を終つたが更に近く第三期計畫たる正定、石家莊、花園への進出に着手の筈である、而して奉軍第三期計畫成れば馮軍如何に大敗するとも山西軍は奉軍の保障により安全を保ち得る譯で張、閻何れの芝居からは知らぬがこゝ一週間内には略その輪廓を明かにするであらう

張學良氏副司令就任　十月十日擧行

【上海三十日發電通】南京來電によれば在奉天の張群氏は昨日國民政府に對し左の電報を寄せた學良は十月十日の國慶日に陸海空軍副司令に就任するに決定した、方本仁と予とはこれに立會ふ、學良は就任式後機を見て北京に赴くはず

張學良氏の赴燕期

【北京特電三十日發】張學良氏は近く北京に來り南北時局の解決に周旋するが留守中の一切は張作相氏が擔任することになつてゐる從つて當分吉林に歸るやうなことはない、張學良氏の入京期は十月一日說と十日以後說とがある

北京市長就任條件　安福派巨頭朱氏

【北京特電三十日發】朱深鈐氏は張學良氏の北京市長就任交涉を再三辭退に拘らず懇請熄まざるにより南京政府が北京の財政その他行政に干渉せざれば引受くべしと提議した、張學良氏はその條件を容れる模樣である、朱氏は安福派の巨頭にて段祺瑞幕下に在り前内務總長である

信陽の共匪軍退却

【漢口廿九日發電通】京漢線信陽を襲擊し信陽驛工場及び附近を燒打した共匪軍は政府軍の飛行機二臺及び鐵甲車その他の反擊により大軍隊の來援と誤認し市民百餘名を人質として信陽の東方七十支里の羅山縣に退却した、破壞された軌道は漸く修理成り一週間振りで一列車の發車を見た

汪氏の秘書長が奉派要人と會見

奉天軍の好意判り

【北京特電三十日發】張學良氏は

【北京二十九日發電通】汪精衛、閻錫山兩氏はなほ石家莊に滯在中であるが汪氏のみは兩三日中に太原に移り徐ろに政局の進展を待つこととなつた、これは最近戰況漸く有利に展開し來れると奉天側の北方側に對する意嚮次第判明し來つたので汪氏の秘書長曾仲鳴氏は汪氏の使命を帶び顧維鈞、羅文幹氏等の奉天系要人と會見のため本日午後四時半北京通過天津へ赴いた

支那は分治合作

三民主義に反對の北方派　蔣、張の衝突はあるまい

坂西中將の時局觀測

【東京特電卅日發】約一ケ月南北支那における政狀を視察した坂西中將は廿九日朝歸京した、中將は語る

張學良氏選戰の武力調停が好成績を收め得るか否かは目下の處逆睹し難いが、その出兵は兵を用ゐずして關内に勢力を伸長し得る絕好の**チヤンス**を摑んだ譯で閻氏が退いた結果張氏がその後釜に進出した譯だ、これで南北對戰も一時終熄したと見てもいゝ支那の今後は南の蔣、北の張といふ二大軍閥勢力の間に閻、馮の第三軍閥勢力が介在し、聯省自治を擴大した南北分治の形狀を執ることにならう、昨今北方で唱へられてゐる分治合作といふ言葉は、政治形式では南北分治で、實質においては一致するといふのだ、北方では最近「三民主義による支那の統治は不可能だ」といふことが考へられてゐる樣だが、然らば**三民主義**に代るべき名案は誰も持つてゐない、然し現在國民黨としてはその綱領とする三民主義の拋棄は出來ないからその內容解釋を變更して改造を圖るより仕方はあるまい、一部論者は中央黨部は悪くないが地方黨部がいけないといつてゐる蔣、張兩氏の間には南北分治合作の方法、閻、馮の第三勢力を如何に處理するかといふことにつき交涉が進められてゐる、張氏今次の出兵は將來蔣、張氏間の正面衝突になりはせぬかと憂慮する向きもあるが、學良氏は乃父作霖氏に比して融通性に富み進步的な頭腦の持主だから滅多なことはあるまい

天津海關近く引繼

【天津特電卅日發】故韓麟春氏の令弟韓麟生氏は天津海關監督に任命された近く來津して引繼を行ふ筈だがシンプソン氏は折角の運動も功なく辭任の外はあるまいといはれてゐる

南軍飛機連日鄭州攻擊

【北京特電卅日發】中央軍の飛行機は連日鄭州に爆彈を投下してゐるが多い日は二十臺で百數十個に及ぶので停車場附近の建物は殆ど破壞された、市民は早朝から郊外に避難し夜になつて歸來し居を開いてゐる、馮玉祥氏の司令部は移動式になり市民はその何れにあるかを知らない本日まで爆彈に因る死傷者は五千餘人といはれてゐる

勞働爭議の激化に調停法を根本改正

社會局が對策を講究

【東京特電卅日發】勞働爭議は最近著るしく增加したのみならず爭議の性質も漸次深刻化し現に東洋モスリンの爭議の如きは千名の爭議團を動員して三百名の違反者を出し、女工は白襷、赤鉢卷にて青竹を携へて武裝し附近の町民約一萬を爭議の渦中に捲き込み恰も**市街戰の**如き兇暴なる勞資の對立を現出したが、この傾向は今後益々甚しならんとする傾向あり、內務省では深くこの點を憂慮して十月九、十兩日地方勞働爭議調停官會議を開き對策を講ずることになつたが、最近の勞資對立の激化の趨勢の必然的歸結として、右會議において現行勞働爭議調停法の根本的改正に關する問題が中心議題として執り上げられるに至つた、これは注目に値する、卽ち勞働爭議調停法は大正十五年に制定されて以來殆ど**睡眠狀態**にあり調停官が正式に調停委員會を開き法を運用したといふ例は殆ど無く最近大阪で一回試みられたきりで自然、法そのもの、缺陷、運用方法などが種々の議論の的となつて來たもので社會局で改正に關し考慮中のものは

一、公益事業外の勞働爭議に對しても强制調停の途を開く要なきや

二、調停點を適切妥當な處に見出すため永久的な勞働事情調査機關を設置するの必要

三、第十九條の調停中爭議に關し第三者の誘惑煽動を絕對に禁止する要なきや、或は第三者の誘惑煽動に對する

滿鐵の明年度豫算

事業費三千萬圓程度に節約か　近く重役會議に附議

滿鐵では沿線視察中の仙石總裁が來る六日歸社するのを待つて來年度の豫算重役會議を開催することゝなるが事業費豫算案だけは既に經理部において重役會議に持ち出すだけに準備も終り目下經費豫算案を各部から取纏め中でこゝ**一兩日中**には全部出揃ふ筈になつてゐる、事業費豫算は五年度の業績から見て緊縮方針をとり三千萬圓見當であるが重役會議の結果どの程度の決定を見るか豫斷を許さぬ或は三千萬圓を割りはせぬかとも觀測されてゐる、然し一方第二豫算案として鐵道部から提出されてゐる大連驛の新築（工事費三百萬圓）が重役間に相當有力視されてゐるので若し總裁の決裁を得ることになれば三ケ年位の繼續事業とし取敢ず六年度に**五十萬圓**程度の支出を見ないかとも思はれる、而して豫算會議は取敢ず事業費豫算を終つてから經常費豫算に入るが經常費

教育研究會部會日程

關東州教育研究會第一部會では來る十月十五、十六の兩日間旅順第二小學校において教科會を開催するが、第一日十五日は午前九時三十分より開會

一、學校體育の正道　春日校甲斐清作氏

二、トラホーム豫防について　日本橋校中平才次氏

青訓を義務制に

陸軍、文部の意見一致す

【東京三十日發電通】陸軍、文部兩當局は靑年訓練の執行につき調査講究を續けてゐるが結局靑年訓練は義務的に課する外對策なしといふに意見一致を見た義務制といふも義務教育の如く罰則は附せざる模樣である

府縣稅輕減陳情

政府と與黨に對して

【東京三十日發電通】最近政府及び民政黨に對し各地方より府縣稅負擔過重を國稅と共に輕減されたしとの陳情が頻りに有るので與黨も近く負擔輕減委員會並に稅制整理委員會を開き調査を進める筈であるが與黨幹部は大體地方の陳情に贊成し政府をして陸海軍縮小、行政整理を行はしめてその實現を期してゐる

若槻氏歸省

【東京三十日發電通】島根縣民は民政黨の先輩若槻禮次郎氏のロンドン會議より歸來せるを祝ひ歡迎會を開くことゝなつたので若槻氏は三十日午後東京驛發で夫人、令息令孃と共に歸省する

小泉遞相入院

【東京三十日發電通】小泉遞相は二十九日夜麴町內幸町平山胃腸病院に入院した、病氣は胃腸病で當分靜養するはず

太田關東長官けさ沿線視察に出發

在滿邦人は內地事情に疎い

議會にも發言權を求めよ　赤塚元奉天總領事談

元奉天總領事赤塚正助氏は月餘前より來連中であつたが卅日出帆のはるびん丸で歸國の途についたが船中語る

今度の來滿は滿鐵に勤務中の子息が身體が弱いので連れに來たのみだ、久方ぶりで來た別に變つた事もないが今日出立にあたつてまあ感想のやうなものを述べるなら內地と植民地は全然違ふところがあるは言をまたないがどうも滿洲の人達は內地を知らなすぎると思ふ、滿洲のものはその意味でどうしても內地を時折りでおく必要がある、それにもう一つ滿洲に限らず植民地においては政變每に主腦部が變るのは仕方ないとしてもこれと定めた根本方針がガラリと變更するなぞは面白くない事だと思ふ、米國なぞではそんな爲に植民地と本國間の連絡を計るために植民地本國の安全瓣として代表者が議會に出席贊否權はないが發言權を認められてゐるがこれなぞは好い制度で日本なぞも關東州朝鮮臺灣等から代表者を出席せしめ事情主張を述べられるやうにしたいものでこれは一つ在滿人の輿論として是非實現したいものである

電氣事業法改正要點

來議會に提出

【東京特電卅日發】電氣事業法改正法律案はいよいよ來議會に提出に決し目下遞信省議に附してゐるがその要旨は

▲設備の合理化（イ）行政處分上に設備合理化の徹底を期するため供給區域の獨占制を保證すること（ロ）設備合理化の基礎を樹立するため發送電網豫定計畫を樹立することとし、これに伴つて電業者に電氣を供給するのも自家用電氣工作物に對しても法律上の根據を明らかにしまた電氣設備を經濟的ならしむるため共用を命じ得ることにしたほか需給調節のため電氣流用を命じ得ること（ハ）以上の命令事項の違反に對する制裁方法として特に關係電業者をして代執行をなさしむること（ニ）これら監督權の擴張を行政上に正しく反映せしむるため電氣委員會を設けること

▲資金調達問題　（イ）商法の例外規定を設けて株金全額拂込以前に增資をなし得ること（ロ）外國における社債募集の抵當權設定の例外規定を設ける

走馬燈

知坊生

支那軍閥間の新形勢（下）

前に述べたやうに、奉天派今次の天津出動については、和平調停がその採るべき本筋であつてこの標榜は國民の誰もが反對し得ない所だが、實際問題として世間猶その眞意を疑ふてゐる向が多い、しかし既に閻錫山氏の威力失墜が證明され、中央軍また世間流布の如く士氣旺盛でなく、且つ相當財政的に窮乏してゐるであらう事を思はせてゐるから、或觀測者の想像するやうに、此際奉天派が北支那沿岸の要地を統制下に置き、その秩序を保ち、利源を培養して、公正に關民の幸福を圖らんには關内の一角に牢乎たる輿望を收め得ること蓋し至難でない、これは累次の南北抗爭を主として考ふる時、聊か迂遠な觀察のやうだが、しかし具眼の政治家が一致した意見であり、第一戰禍に飽いた民心の夙に要望する所である。◇

それには南北の交綏が必須條件で、分治合作なる新語の生れたのも、畢竟これがためであらうが、私は正直に國民政府側も、さうした底意から、奉天派を拖込み得たものと信じたい、かういふと或る論者は、同國の內亂はそんな生優しい事で治まる者でなく、今後猶同型の鬪爭が繰返されずに置かぬと主張するであらう、しかし近時新支那の間に擡頭した風潮には、徐々に、而も確的に、或黎明に向つての自覺心が濃厚である、少くとも眞の統一前には、さうした階段を踏むの已むなきを思はせてゐるやうだ、國家の統一には、帝權若しくはそれに匹敵さる政治的中核の出現が必要であつて、政論上如何に沈汰されても、支那には殊にさうした先例が多い、これは蔣介石氏の專制的態度が各方面に反感を惹起してゐるなら、國民政府と其支持者とが、今日まで引摺つて來たのを見ても明かである。◇

たゞ難點は南北民情の相異であつて、如何に支那の新國是が、南方に發芽培養されたにしても、北方民族の間に傳承された社會觀念や、政治思想を根本から飜覆し、精神的にも、形式的にも、南方人の統制下に盲從さすことは出來ない、革命の權化孫文の人格は、支那全民族の崇拜する所であり、三民主義は原則的に肯定されても、地方的には各種の分子と、各種の動機とが交錯混淆してゐる、殊に戰爭は一種の職業化し、この方法によつてのみ榮達の途が開けてゐるやうな世相は、果して一片の通告に由つて人心を和平に導く事が出來るだらうか、武力調停の名は正しく美なやうだが、調停にして成らずんば必然的に戰爭の渦中に投ぜねばならぬ、且つ今の縱し調停が成立してもそれは一時的だ、必ずや間もなく再度の混亂を餘儀なくされるであらう◇

たゞ時代は著るしく變化した、今日までに現はれた奉天軍の管轄を見れば、地盤を北洋の勝區に占めて、居然たる根柢を樹立培養し、先づ地方的秩序安寧の實績を擧げやうと考へてゐるらしい、果して然らば支那全國に向つては、民意尊重の時代思想に適應する所以であり、奉天派としては新たな北部支那に唱へ得る素地となる、若し然らずして從來の如く武功を一時に急がんには、その結果の好くないことは明々白々だ、支那統一の氣運は漸次濃厚になつたが、これが實現には局部的和平策から着手さるべきで、他省に比して特殊の地歩を占むる奉天派が、さうした意味の功績を示し得るか否かは、內外人の均しく興味を以て監視してゐる所である。

威海衛接收委員來連

中央政府財政部營口統稅所特派員董海基氏は廿九日入港の奉天丸で來連直に同夜十時出帆の永利號で芝罘に向つたが同氏は英國の威海衛還附による事務引繼の爲威海衛に向ふものであると

三、我校における口腔衛生施設概要　旅順第一福田智市氏

四、滿洲學堂の身體缺陷矯正救濟策について　一郎氏

等の研究發表あり、午後は一、カテスト二、學校醫について三、州內兒童競技會を開催しては如何四、小學校における武道を一層獎勵さるゝやう當局に建議した等の提案に基き種々協議し協議會に入り第二日目十六日は午前九時より體操、談話會に入り體育、衛生の二部に亘り意見の交換をなし午後は

一、新入兒童の身體について　聖德校長柄中藏氏

二、尋常科第五、六學年兒童の體育衛生について　松林校川岸數太郎氏

の研究發表あり、最後に「學校衛生について」と題し一時間半、滿鐵中楯博士の講演があり閉會の豫定になつてゐる

うらる丸

十月一日午前七時半濠外着の豫定

人事

▲金森通倫氏（宗教家）三十日出帆はるびん丸にて內地へ
▲衣笠直之助氏（映畫監督）同上
▲岸田次郎氏（同氏秘書）同上
▲香野龍一氏（カメラマン）同上
▲赤塚正助氏（前代議士）同上
▲兵須久氏（正隆銀行副頭取）同上
▲姬路師範學校一行百名　同上
▲根稻禎二氏（滿鐵經理部技術課長）同上
▲石井成一氏（滿鐵交涉部資料課長）奉天出張中のところ三十日朝九時着列車にて歸社
▲小林五郎氏（滿鐵貨物課貨率主任）村上鐵道部長の沿線巡視案內のため三十日二十一時三十分發列車にて四平街へ
▲市川數造氏（滿鐵經理課長）沿線各地における豫算査定のため出張中のところ三十日夜歸任の筈
▲太田久作氏（滿鐵運轉課長）同上
▲遠藤貞次郎氏（同貨物係配車主任）同上
▲山領貞二氏（同工務課長）同上

大觀小觀

今日ぎり、明日は十月一日。◇

暑いの何のいつてゐたが九月も

伸は不景氣といふが大連神社の秋祭り、まづ、お祭り氣分を十二分に味はつて然る後に冬の仕度に取りかゝるか。◇

條約問題も喧嘩すぎての棒ちぎり、これからは敵も味方も不景氣の打開策檢討。◇

西北軍、京漢線南段で中央軍を反擊さある。◇

支那の喧嘩、冬ごもる前に一騒ぎといふところだが、兵糧が續かず、例の政治的取引で有耶無耶に終るのではないか。

天氣豫報

廿九日夜（南西の風）曇、後晴
三十日（北西の風）曇、後晴

各地溫度

	十一時	昨日最高	最低
大連	二二、九	二二、[illegible]	[illegible]
旅順	二三、〇	二二、[illegible]	[illegible]
營口	一八、六	一九、八	[illegible]
奉天	一四、三	二一、[illegible]	[illegible]
長春	一五、九	二〇、二	[illegible]

滿洲里　午前四時廿五分
　　　　午後五時十分
千蘭　　午前十時
　　　　午後十一時五十分

合理化時代のデーゼル新機關車

鐵道省では過般ドイツのクルツプ會社にデーゼル機關車を注文したが愈々來月中旬頃神戸に到着する事となつた、右機關車は燃料に重油をもつてこれに當て石炭使用の機關車に比しはるかに經濟的であり、機煙も出ず都會の操車用にはもつて來いのものである。價格は約十八萬圓で重量六十五噸、最高速力一時間六〇キロ、便利なる事は右の外前後進の自由な事と「スタート」がすぐ出來るので列車の入換作業用としても實に理想的なものであると。

擧國一致の國調だ
忠實に申告致しませう
十月一日午前零時現在の世帶 漏れなく記入して

準備おさく怠りなかつた國勢調査はいよく明十月一日を期して一齊に行はれるが、この日大連各警察署員總出動、市民有志も手傳つて約九百餘名が早朝七時に各署に集合、同八時から各受持區域に分れて豫じめ配布してある申告書を集めて廻るが、申告書には墨又は黑インキをもつて午前零時現在の世帶内に居住した者は家族であると否とを問はず全部漏れなく記入せねばならぬ、なほ申告義務者は調査員が廻つてゆくまで成るべく自宅に居て貰ひたいとは調査委員の希望だ、國を擧げての國勢調査、一つも漏れなく有りのまゝ申告しませう!

日支映畫業者が 上映權で啀み合ふ
確認訴訟の曉は斯界に影響あり 成ゆき頗る注目さる

日本と支那にまたがる外國映畫の上映權問題は特殊地域たる關東廳管下においてしばく問題となつてゐるが、目下常盤座に上映中のパテー會社作品「巨人征服」の上映權が遂に民事紛爭事件となつて現はれ双方何れかによつて上映權確認の訴訟が提起されやうとしてゐる、これが判決如何は單に映畫の上映權問題に止まらず廣く問題視されてゐる特許權その他商取引上の法律問題にも影響する

新判例 となるもので成行きは頗る注目されてゐる、即ち常盤座で上映中の「巨人征服」は日活會社がパテー會社との間にオールヂャパンの上映權を契約し今回歐米映畫會社に引繼がれたもので、日本の治下たる關東廳管下にも當然邦人側に上映權あるものとして市内紀伊町紀念館會守永勇氏が今回常盤座に同フイルムを配給し上映したものである、然るに支那領土内における同フイルムの上映權を持つてゐる上海の百代公司では「關東廳管下といへども支那領土であつて日本の上映は權利の侵害である」と主張し、百代公司の代理人アヂケロフ氏は寺島(類)辯護士を代理に上映禁止の

假處分 を大連地方法院民事部に申請した、一方常盤座側では「オールヂャパンの上映權は當然關東廳管下も含むべきである」と抗議し師岡辯護士を代理に直に上映禁止假處分の取消しを申請して來たので、本間判官は理由ありと認め保證金三百圓を積ませて假處分を解き上映の運びに至つたものである、しかして兩者の爭ひは今後に殘されてゐるもので日支の上映權確保の上から新判例を設くる必要ありと云はれてをり双方何れかより確認訴訟を起すものと見られ日支映畫界の興味を唆つてゐる、因に同映畫は盜寫事件で有名な紛糾を生じた問題の映畫である

樺太へ賣られる 三千頭の蒙古牛
勞働者の冬の食糧に
飼料だけて六百噸

リユリ株式會社では今回北樺太オハ油田に働く勞働者の冬季中の食用にするため東亞勸業公司より蒙古牛三千頭を購入したが、これを第三埠頭三十七番バース繫留中の利根丸(五千噸)外二隻に分乘輸送する事となり、利根川丸では既に三十日早朝より其の船艙を… 多忙を極めてゐる、一艘に要する飼料二百噸といふ物々しい有樣で、昨年も二隻の船で生牛を樺太に送つたことがあるが一艘は難破し僅か一艘のみ漸く成功したに過ぎず、今回はさらに難航路とされる北樺太に送るものであるから各方面よりその成功を祈られてゐる

帝キネの長瀬 撮影所全燒す
損害百數十萬圓の見込

【大阪三十日發電通】三十日午前一時四十分大阪府下布施町帝國キネマ長瀬撮影所内ステージから出火鐵骨造り大ステージ二棟のほか木造ステージ、現像技術部道具部屋五棟、俳優部屋八棟および事務所を全燒殆ど撮影所を嘗盡して三時半鎭火した、損害百數十萬圓に上る見込みで男女俳優の避難で混雜を極め負傷者も二、三名あるらしい、なほ同撮影所は昭和三年四月竣工松竹と提携後「何が彼女をそうさせたか」で大當り更に莫大な經費を投じてトーキーの設備をなし園屋敏子の「子守唄」を最近完成した日本における理想的ステージとして有名なものである

どんな不景氣でも 生活苦を知らない
惠まれた旅順動物園のお歴々 大食の筆頭は駱駝君

◇…**旅順** の博物館附屬動物園は這般アノ素晴らしい大食舍が出來上つてからすつかり動物園らしくなり聽てライオン、虎、象と云つた代表的の猛獸さへ揃へば立派に滿洲一の動物園となるわけだ、現在ゐる獸は熊、猿を筆頭に駱駝、獾、狐、羚羊、ヌニからこれも動物園になくて叶はぬ愛嬌者の猿公等々、次に鳥類では兩翼を擴げると一間半にも及ぶ大鷲、大鷹を始め丹頂、鶴鶏、鶴、孔雀、鴿から數種の鴨、鴨類、小鳥類ではコマ、ツグミ、ウグヒス、ルリ、セッカ、目白等々……獸類よりは餘程多數で堂々たる内容

◇…**さて** これ等の獸類や鳥類たち秋冷のこの頃を檻や鳥籠に自由の山野を代へられて一體どんな食物を食つて生活してゐるか、山野に棲めばこれから寒くなるにつれて段々と食物がなくなつてくるのでこれ等の仲間では或は暖かい國に或は食物の多い人家近くにと移住したりして時には食ふ爲めには死をも賭す危險も冒さねばならぬが、これから冬にかけての動物の生活である、併し動物園の動物たちは山野を或は碧空を飛躍する自由さはない代りに山野の仲間のやうに食ふ爲めの危險や努力は一つもいらない、即ち博物館では現在之等の動物の食費として年額三千六百圓、月に割つて一ケ月三百圓の飼料を支出して大事にその生活の保障をしてゐるといふわけ、それではどんな食物をどれだけくらゐづゝ食つてゐるかと云へば

◇…**先づ** この動物園では大食の筆頭が體も大きいだけに駱駝で一日の食糧乾草二貫目に豆腐糟三升、豆糟一升値段にしてザット六十錢見當、次は熊公だがこれは電氣遊園の熊公のやうに卑しく育つてゐないと見えて豆腐糟一升、豆粕五合と少量の人參と骨粉を混ぜてバケツに一杯と支那パン四個で我慢し却て溫順な鶴はパンを食はぬ代りに乾草三百匁と他は熊公同樣の食糧、ところでどうしても肉食でなければ承知せぬのは狼と獺、狐である、狼は牛の内臓五百匁と支那パン六個を親子三匹に、獺や狐は牛肉各三百匁とパン一個半くらゐを親が肉、子供がパンと二度に投げ入れて貰ふが、投げ方が惡いと忽ちあさましい爭鬪が初まる、猿公は愛嬌者だけ貰ひものが多いお陰で人參二百匁、パン五個を十四匹で奪ひ合ひ乍ら食つてゐる鳥類の王者大鷲も肉食で毎日八十匁、ワシミミヅクは卅匁で値にすれば大鷲で廿錢と云ふところ、その他の鳥類は大抵例の鮮や蟇んで喰ふ、鶴は時價二十錢から四十錢に上騰するのが例であるが、鶏などは一日四百目を食ひ飼料からいふと

◇**遙に** 駱駝を凌いでゐる贅澤者、次は鴿でこれは運動と鑑賞の關係から體に似合はぬ二百匁を、丹頂は五十匁に穀類二合、鐵鶏も三十匁に一合五勺見當で上品である、其他鵞鴨類は雜穀や青菜、美しい孔雀も同樣七面鳥類も雜穀或ひは摺餌小鳥一杯で一日一日二、三匣で事足るが仲々面倒であると云ふ、そこで一日の食糧をザット通算してみると

雜穀一斗五升、鯖二貫目、支那パン四十個、牛肉六百目、同内臓五百目、人參二百目、青菜四貫目、豆腐糟二斗、乾草七貫、粟一貫、骨粉一升、摺餌料七合、魚粉五十目

と云つたところであるが、動物の賄ひも仲々容易ではなく、これだけ面倒みても寒暑などには病氣したりして世話が多いと

衣笠監督 けふ離連

大佛次郎氏やツーリストビユローの人達に送られ乍ら映畫監督衣笠貞之助氏岸田次郎秘書、カメラマン香野龍一氏等は三十日出帆のはるぴん丸で歸還の途についたが、衣笠氏は語る

どうやら大佛さんに無理をして貰つてストーリーを手に入れました、それに恰度京都の方からすぐ歸つて來いと電報が來たのでもつと永く居たいのですが取急ぎ歸ります、ストーリーは臨物で時代は由井正雪以後のものでまだハツキリしてゐませんが「黎明以前」と云ふのを作らうと思つてます、自分としては

歸朝最初 の作品でもありかなり馬力をかけるつもりですが正月封切りには間に合はないと思ひます

歷倒的人氣を集め 開らく本社廣告展
◇=いよく明日から華々しく
出陳の參考資料 實に二萬點餘

設備全く完了して只開會の日を待つ本社創立二十五周年並に新築落成記念廣告展は壓倒的人氣を集めいよく明一日および二日を招待會として、三日より五日まで向ふ三日間を一般開放で華々しく開催されることになつた、現代は廣告の全盛期、一度街頭に出れば眼にふれるもの、地上といはず、家屋といはず、空中といはず廣告に非ざるところはない、ある點において現代人は廣告を着廣告を食ひ廣告の中に住んでゐるといつてよいほど、しかく左樣に現代生活と廣告は切り離すことの出來ぬものであるその意味において美術的廣告、科學的廣告趣味的廣告その他あらゆるもの總數二萬點餘が一堂に集つてゐる本廣告展を一見する事は必ずしも無益の事ではあるまい、因に本廣告展の一般開放は毎日午前九時より午後五時まで、入場者はなるべく靴または草履を用ひられたい

記念祝賀會順序

本社は左記順序により創刊二十五周年並に新築落成記念祝賀會を擧行する

第一日 十月一日正午開始

一、來賓式場參集(奏樂)
二、社旗掲揚式(社員祝賀歡合唱奏樂)
三、典式(社長誓文朗讀)
四、來賓宴會場着席(奏樂)
五、社長挨拶
六、開宴立食
七、餘興
八、終宴(終宴後來賓隨意「廣告展」供覽)

第二日 十月二日午後三時半開始

一、二、四以下第一日に同じ
三、物故社員弔慰式(社長弔慰文朗讀、奏樂)

入選した― 廣告寫眞

(上)一等 川井幸二郎氏作
(下)二等 山根 喜助氏作
(中)三等 荒川 佐一氏作

愈よけふから 秋季大祭
大連沙河口兩神社で 賑ふ各種の奉納催し

大連神社秋季大祭は三十日午後四時からの宵祭をもつて始まるが一日の本祭、二日午前十時から祝祭と三日間續く、社前參道兩側には日の丸の提灯を並べ立て大幟六本、なほ夜は千燭光の電燈を多數點じて宵の參拜者のために備へるが、三日に亘つて祓神樂の奉仕があるほか、市内各小學校生徒の劍道、夜は神樂殿にて大連神社獨特の神樂があり、本祭には正午より拜殿左方の廣場に白井晴敏氏の喜多流の奉納能樂があり賑はせる、三十一日の兩晩には餘興として曾我廼家の喜劇があり、社務所新館には三日間にわたつて活花會が開催される、

また一方 沙河口神社でも三十日午後七時半より宵祭の祭典を行ひ、一日は午前十時より祭典委員長氏子總代參列の上秋季大祭の本祭を執行するが、二日間に亘つて同境内では活動寫眞、角力、銃劍術その他各種の奉納催し物がある

出版便り

講談社の劃期的大出版と言はる、評判小説(全集でなく一册賣り)の第一篇佐藤紅綠氏の「富士」に題すは、愈々刊行され大評判になつてゐる。尚同社では評判小説として現代日本の代表的名小説を續々刊行する由

年若い藝妓二人 相携へて逃亡す
吉田席の春若と駒子
きのふ髮結に行くと出た儘

市内磐城町三四番地吉田席抱藝妓春若こと太治きみ(一七)と駒子こと水田俊子(一九)の兩名は二十九日午後二時ごろ髮結にゆくといつて外出したまゝ歸宅せず、衣類その外も持出してゐるので計畫的の足拔きと見られ抱主は卅日大連署に捜査願を出した、春若は前借千八百圓、駒子は八百五十圓あり情夫の下に走つたものらしいと

長春高女に 赤痢患者發生
約廿名を隔離

【長春卅日發】長春實業女學校に赤痢患者發生し寄宿舍生約廿名隔離された、最初校醫は感冒だとの誤診を爲し發熱四十度餘の患者を捨てゝ置いたが、日醫協會清水氏令嬢の罹病に清水氏が來長し他の醫師に診斷せしめたところから判明し校醫の放任主義に父兄は憤慨してゐる

羽衣高女旅順遠足

市内羽衣高等女學校全生徒は島崎教諭ほか八名の教職員に引率され一日旅順に修學旅行を行ふと

理髮

物盜りか 怨恨か
發見した無殘な運轉手死體

【東京三十日發電通】二十九日午後六時ごろ深川越中島沖の防波堤工事場附近に變死體があるのを工事場人夫が發見し水上署に屆出たので係官出張檢視したところ、右は去る廿三日行方不明となり目下行方搜査中の神田區鍛冶町一五○谷タクシー方運轉手村松勝雄(二○)と判明したが、死後一週間ぐらゐを經過しをり腹部と兩膝を針金で卷き四貫目と三貫目の石の重りが附けてあり他殺と判明した、同人は廿二日卅二歳ぐらゐの背廣服の二名連れの客を乘せて何處にか行つたまゝ行方不明となつたもので懷中の現金四十圓並に腕時計はそのまゝ殘り自動車は紛失し居り、犯行の目的は自動車を盜む目的か或は怨恨の結果と見られ、警視廳では直に同人の運轉してゐたシボレー七千五百八十號の行方搜査を開始した

沙河口管内 大掃除
十八日から開始

沙河口署では來る十八日より七日間同署管内における秋期清潔檢査を左の日割にて行ふと

▲十八日本署直轄管内▲十九日王陽街、永安街管内▲二十日神社前、水源地管内▲二十一日黃金町、聖德街管内

なほ臺山屯および星ケ浦沙河口驛其他各村落は同期間内において各派出所にて區域を定めて施行の筈

關東州補助航 路の配船

關東州補助航路長山列島就航定期船宇田商會所有の利生丸が去る七月海難事故のため沈沒したことは既報の如くであるが、その後高松丸が傭船されて就航中のところ同商會では東京灣汽船會社よりタイプサ丸(百七十七噸)を買船契約を整ひ近く廻航を見る事となつた、なほ同船廻航までは高松丸の代りに猪塚茂一所有の昭識丸(三十噸)を就行せしむる事となつた、同時に同じく關東州の補助航路である大連、龍口、安東間就航中の高橋合資所有の海壽丸が鴨綠江口において沈沒したので、これが代船として近く政記公司より有利號をチャーターして就航せしむる事となつたが、高橋合資會社においても目下買船の交渉を進めてゐると

故吉田部長一周忌

今三十日は市内千代田廣場において周存正の兇彈に仆れた大連署吉田巡査部長の一周忌に當るので午後一時より東本願寺において嚴かな追悼會を行つたが尾崎大連署長以下各警察署員が參列した

編物、刺繡講習會

敷島町青年會館では一日から三日間午前十時より午後三時まで高速度編物及刺繡の講習會を開催、會費は一圓五十錢、希望者は敷島町の青年會に申込のこと

伏見臺校運動會

大連伏見臺小學校では來る三日午前八時半より同校々庭に於て秋季大運動會を開催すると

家庭・學藝

學校衛生施設を誇る 兒童保健の新教育
羨やましいほど内地は進歩
日本橋小學校　倉井校長談

近年小學校教育の著るしい傾向として各種衛生施設に教育の重點を置くやうになつて來ましたが、これはまことに喜ばしい風潮で社會も一般教育者も共に兒童の健康の如何に

大切　なものであるかといふことに目覺めた結果だらうと思ひます、私が過日内地に歸つた際各地の學校を參觀して先づ第一に氣づいた事は從來、各學校が夫々體操とか理科とか國語等の何かの學科を標榜して誇つてゐたのに、それがあとかたもなく姿を消してしまつて、今はいづれも保健衛生兒童保健の社會施設として

學校などいふのが各校ださうで……

效果　も擧がらないわけですが、あゝした施設も今少し力を入れてもつと具案的に繼續的にやらなければ意味を爲さないことになるでせう、新聞で見ると春日小學校では保健施設として屋外に教場を設けたさうですが、實にいゝ試みですね、私の學校も兒童の保健についてはいろ〳〵研究を進めて居ますが、今度增築してゐる校舎の一部にルーフが出來ますから何とか有效に

利用　にしたいと考へてゐます、それから私がいつからか是非やつて見たいと思つてゐるとは保健學級をつくることで、これは三年以上あたりの虚弱兒童を收容し個別的な取扱ひにより最も合理的な保健を主とする教育を施さんとするものです、そして學校によつては其の兒童の所屬學級に臨時に歸るといふやうに飽くまでも自由なものとするのです、しかしこうした施設には先づ第一に人を要することであり又經費も伴ふことなので中々實現の運びに至りません

……兒童を收容して兒童を主とした教育に新らしいやり方をやつて居ますが、入所當時は……

有效　なものであるかを明らかに物語つてゐると思ひます、こゝいらの學校では夏休みを利用して僅か十日か十五日の短い期間に海濱聚落をやつてゐますが、や

洋種蘭の栽培に就いて……(中)
電氣遊園温室　伊佐義壽

灌水を十分になすこと

水は汲立のものでなく汲貯めて置いた溜水を使用することです、而して室内及植物體には常に多くの水分を含有せしむる樣、尚生育期中は特に多量に給水することに注意を要します、謝花の後は一時生長を中止して休眠期に入ります から此の時には給水を減ずることにし、新芽を生じ白根を表すに至れば復給水量を徐々に增加します灌水のときは根本は勿論鉢の側面棚上、通路、屋根裏等に充分水を施し、種類に依つては時々葉上撒水も必要であります。

蘭鉢のこと

蘭には地生蘭と云つて空氣中に根の露出することを嫌ふもの(好地性)と氣生蘭の樣に空氣中に根の露出を好むもの(好氣性)との二種ありますが、此の兩者の何れにも屬しない中間のものもあることは勿論であります、地生蘭には普通の素燒鉢又は釉鉢を用ひ、氣生蘭には呼吸根が發生して空氣を吸收しますから、素燒鉢でも差支へありませんが空氣の自由に流通する穴明鉢(パーフオレーテッドオン)組合木欄(オーキッドバスケット、オーキッドシリンダー)を用ひるを適當とします。

植込材料

地生蘭には腐葉土、ピート、壤土の混合物、氣生蘭には木炭、ピート、ヘゴ屑、オスマン、ダーロート、水苔等を使用します。

植込方法

地生蘭は鉢穴に瓦片又は鉢片を置き鉢の下部には三分一の小砂利を入れ其上部に肥沃の壤土に腐葉土と砂を少々混入せる培養土にて植込みます、氣生蘭は鉢底に木炭小砂利を入れその上方に水苔を八分目位詰込みたる後、根を四方に張らせて(この水苔の代りに水苔とオスマンダーとピートの混合物を使用することもある)更にその上方を水苔で植込むのであります植替時期は謝花後一時休眠します から休眠後の活着開始期に行ひます、又その時洗根することが必要であります【寫眞はリカステ】

今年の中折帽子
ツバが狹くなつた
リボンは一インチ八分の一

◆……御上を横行してゐたストローハットは秋風が冷やかさを增すと共に巷間から姿を消していつから中折れ帽に變つてゐる、本年の中折れ帽に現はれたア・ラ・モードそこには多少の變化はあるが男子のものだけに極めてテンポが緩漫である、大連では土地柄だけに

◆……主なる製造會社としては英國ではスコット、クリステー。ヘーリースピー、グリーンなど米國ではノックスやステットソンなどの製品が多い、其の他イタリーのキヤンピアイ製品にはウールのいゝものがありボルサリノのものはファーにいゝものがあるペローア帽はやはりチエッコスロバキアから來るものが斷然いゝ

……國產品よりも外國ものが巾を利かしてゐる

◆……鍔は昨年のものより鍔が少しばかり狹くなつたのとリボンが八分の一インチ二インチ八分の一……

◆……色は鼠系統茶系統のものが本年の流行色で洋服の流行色と全く一致してゐる、茶系統のものではシルバーグレー、フレンチグレースレート色などのものが喜ばれる

◆……値段は昨年より一割安で國產品が一圓五十錢から三圓程度、外國ものはウールが三圓五十錢から四圓五十錢、ファーが七圓から三十五圓まで、ペローアは六圓五十錢から二十圓位までゞある(滿速洋行調べ)

ラヂオ英語講座　講師　上村文一
..and you will like the way Rostum helps you
(2)

Made from whole wheat and bran, skillfuly roasted and blended, Rostum is as wholesome a drink as you could find. Try it for thirty days! Let it take the place of caffein in your diet then see how much better you feel! Thousands of men and women who have made this test, tell us that they "feel like a different person," and Rostum is now the favorite mealtime drink in more than two million homes! You'll want to make it your lifetime friend, too. Rostum costs less than most other mealtime drinks only one-half cent a cup. Order from your grocer or mail the coupon for one week's supply, free, as a start on your thirty-day test. Please indicate whether you wish Instant Rostum, made instantly in the cup, or Rostum Cereal, prepared by boiling.

干渉と放任
……二十一……

──常に食事を七、八分程度に食べさし、試驗の時には半分に減ずること──

お母さんは太郎に滿腹する程飯を食べさすから頭が惡いんだと思ひ、早速此の名流老女史の教育を實行することにした。

『家庭生活の危機』をよみて
園山良之助

安部先生は、早稻田の先生であつたといふばかりでなく、實に現代日本稀有の尊敬を一身に集めて居られる大先生である。議會でも政黨政派の別なく、大臣も代議士も等しく「安部先生々々」と呼びならしてゐると聞く。私たちも學生時代に先生の「社會問題解釋法」を、はつきりわからぬながら可なり熱讀して、ひそかに先生を慕つてゐた。先生は社會學者として主張が最も穩健で上品で、どの社

の夏期大學講師として來連されたが、私は多忙のため先生の謦咳に接することが出來なかつたので折角遺憾に思つてゐるなかば、今日大連市社會課から配付をうけて其の講演中の「家庭生活の危機」の速記録を見せてもらつた。私は社會課の好意を謝しつゝ早速一讀した

のである。

私は元來デモクラシーといふ語の眞意を知らないから斯うした疑問が起るのであらうと思ふ。今の世の中に「デモクラシーを知らない」なぞいつたら「頭の古いやつだ」と物笑ひの種となるであらうが、私の今迄信じてゐたデモクラシーは、今日讀んだ安部先生の「家庭生活の危機」によつてだいぶ意味のちがふことを知つたのである。

へて、デモクラシーで行けば危機を救濟し得るといふ意味は全然感銘し難いのである。私たちは長幼の序を信ずる。私は天下の安部先生の御講演に非常なる疑問をもつ。そこには程度がある。まさか今の我々の間に封建時代の專制的な暴君的な父も夫も兄も在るまい。願くば安部先生の御家庭の樣な行き方は、我々の參考にはなるまいと思ふが如何であらう。敢て大家先生の示教をまつ。

手のある家の 育兒上の注意

手のある家では、子供を大切にする餘り代る〳〵抱いたり負んぶしたりしますが、之はせん、子供の發育のためよくありません、子供は自然に放任して寢かして置くのが最もよいのです、斯うして置けば三ケ月目位には自然に手を動かしたり足を動かしたり床の上で轉がつたりして自由な運動をして遊ぶものです、衣服なども餘り多く着せ身動きもならないやうにして自由を束縛するのはいけません

午後の斷想

つい二三日前のことである、いつものやうに電車に乘つて回數券を差出すと、日本人の車掌は之に鋏を入れ「有難う御座います」と輕く頭を下げて私の手に切符を返した、私は毎日幾回か電車に乘つてゐるがこんな丁寧な車掌に接したのは全く始めてゞあった◇

私は其の時「滿電がサービスを改善したのかな」と思つてゐたが、その後電車に乘つても別に從來と變つたことはない、我々は日頃「お客だぞ」といふ氣持で電車に乘つてゐるのでなくむしろ電車を利用させてもらうのであるといふ氣持ちで居る位だから、切符を出す度に「有難うございます」とまで言つて貰はなくともいゝが、不作法な車掌に接すると餘りいゝ氣持ちはしない

レントゲン「線の話」十六
T M 生

内科的疾病のレントゲン治療

内科の病にもX線は可成用ひられるもので效果も次第に增されつゝある肺臓であります初めて應用されたのは白血病に對してゞあります、これには脾臓にかけますと肥大した脾臓が縮小し血液の狀態も著るしく良好になるのです、この事が今日の深部治療の起りをなしたのであります、其他脾臓の腫大する病氣例へばマラリヤやバンチ氏病などにも效果があります。

肺結核のX線治療も近來益々盛んになつて來ましたこれは結核菌自身には何等作用せぬが硬い線は結核性肉芽を崩壞し之から起る纖維性局所作用が結締織を刺戟して其の發育を促し二次的に菌の死滅を起さすので結核の自然治癒を援助するもので恰もツベルクリンの效果と同樣のものだと言はれてゐるのであります、適應症は結核性肉芽組織を作るのが特徴である所の纖維增殖性型の肺結核だけで他の乾酪性のものや滲出性のものや進行が急で菌の活力の旺盛なものや體質の衰弱したものには效果がありませぬ、而もX線のかけ方が難しいと效能が少い所か却つて病を增惡さすのであります多量にかけると組織が軟化融解して肺炎の樣になり不良な結果さなることがあるのです

……特殊の關係があるので胸膜の……

滿洲日報廣告展覽會協賛

參加商店大賣出し

十月一日より五日まで

節絹、羽二重、古濱銘仙、モス
裏地等掘出し物澤山
浪速町三丁目
丸三呉服店
電話六五五四番

洋酒に限り定價の
五分引
（但現金に限る）
大山通り
宅の店
電話代表五一九九番

全店擧ての
柳屋獨特の
大賣出し
連鎖商店街
柳屋洋品店

時計、貴金屬、寶石
高級萬年筆
特價大賣出し
浪速町二丁目
總本店
近江洋行
電話八四四四・四二三六番

カバン寢具入、婦人用品
ハンドバック其他旅行用具一式
全商品一割引提供
浪速町三丁目
土井内商店
電話七九八二番

十月一日より五日間
五分引
●但し腕時計に限り
浪速町
奥田時計店
本店　支店

十月一日より五日迄
奉仕大安賣
奉仕品
京染古濱小紋十圓より　羽二重割入
色金波八圓半より　紅白奥裏用
パリス地エバ羽織十三圓より　八掛各種
紋地訪問着十六圓より　秋冬の御支度に
御召西陣製十三圓より　最好機
オワキ町
田中屋呉服店

各種食料品
大特價提供大賣出し
連鎖商店街
三星洋行
電話二二一四八番

常盤座招待券
進呈大賣出し
金一圓以上御買上の多少に不拘進呈
時計には三年間無料修繕券添附
時計と貴金屬
寫眞機と蓄音器の店
森洋行
大連連鎖街銀座
電話二二一一八番

マート品大賣出し
浪速町三丁目
鈴木呉服店
電話五二九八番

婦人コート、女オーバ、男女子供服
特價大販賣
オワキ町
モリタヤ
電話三四九六番

西陣御召、小濱縮紗、モス、金巾
ネル等
超大廉賣大賣出し
浪速町三丁目
伊藤呉服店
電話代表六一〇七番

半ゑり、ハンドバック其他色々
思ひ切った**特價品大賣出し**
浪速町三丁目
今中
電話五四〇九番

寫眞アルバム、みやげ袋、手提カバン
繪ハガキ、寫眞帳其他
特價大賣出し
浪速町三丁目
大阪屋號書店
電話代表五一八八番
連鎖街常盤通
大阪屋號分店
電話二二一五三番

煙草洋酒の專門店
泰東洋行
大山通販賣店
京極販賣店
金一圓以上御買上の方に常盤座招待券進呈致します

資本金壹千萬圓
株式會社**滿洲銀行**
大連市伊勢町六十九番地
頭取 村井啓太郎
電話（代表）四一二一番
振替（大）三三〇番
支店所在地

『滿日』の祝賀に當りて

何年かの時を經過したといふこと、これを哲學的に考察すれば何ら意義のないことである。悠久なる時間の前に立ちて二十五年といふことは全く意味のないことに相違ない。そこに何らの價値も哲學的には發生せぬのである。併しながら人間といふものに壽命があり、社會といふものに進歩のある以上、僅かに二十五年であつたにしても何らかの意義が宿らぬといへぬ。殊に滿洲における二十五年といふものは世態の變遷から觀て決して意義がないとはいへぬのである。否、滿洲における過去二十五年といふものは實に滿洲を無から有に出現せしめたといふも過言にあらざるべき劃時代であつたのである。

世界の片隅に邊在し人類の文化と何らの交渉もなかつた滿洲が、今日の如く世界の重要問題となりまた化外の區域とされてゐた關外の東北が支那中原の政局を左右するに至つた事實に顧みんか、この滿洲における二十五年といふものは實に重大劃切なる意義があつたといはねばならぬ。清朝は倒れて支那は中華民國となつた、ロマノフ王朝は亡びて蘇聯勞農國が出現したのである。歐洲大戰を境界としての世界の大勢は實に年を同じくして語るべからざるものが存するのである。

わが「滿洲日報」は、かくの如き波瀾重疊の時代に二十五年を經過したのであつた。わが「滿洲日報」の前身「遼東新報」は明治三十八年十月二十五日の創刊、「滿洲日日新聞」の創刊は同四十年十一月三日であつた。この二紙が日進月歩、時代の要求に應じて合併したのは實に昭和二年十一月一日であつたのである 明治、大正、昭和の二十五年に亙り新聞を發行して今日に至つたといふことは、その間、感慨の無量なるものが存する。勿論、新聞紙は社會の縮圖にして世相を如實に反映するものなる以上、一進一退、隆替を免れぬけれども、大體、今日の隆昌を招來した所以のものは新舊社員同人の努力と一般社會愛讀者各位の愛護の結晶であるといはねばならぬ。

われら同人が創刊以來、標榜し來つたところのものは日支の共存共榮と滿蒙の經濟的、文化的開發に外ならなかつたのである。この大精神は二十五年以前と今日と、何ら渝るところがないのである。恐らく今後といへども、この大精神に變改の必要を認めざるべく、われらは日支の共存共榮を高調し以て滿蒙の經濟的、文化的開發に資せんと期するものである。勿論吾人は必ずしも社會の木鐸なりと僭稱するものではない。たゞ文化の進運に會し、報道機關たるの職能を發揮せんと期するに外ならぬのである。

今日、創刊二十五周年に際會し新社屋の竣工落成し祝賀の意を表せんとするも、歸するところは社會の公器としての「滿洲日報」が具象化せられたるを些か記念せんとするに存する。この記念といふこと、哲學的に何ら意義なしといはんも、これを社會的に考察せんか、すくなくとも吾人の氣分、覺悟を一新し以て報道機關たる「滿洲日報」の使命に邁進せんと感銘を切實斷新ならしむるにあるのである。本日、二十五周年を期し新築落成の祝賀會を開催するに方り、些か社員同人の平素、抱懷するところを述べ、將來の箴言となさんと欲するものである。

『滿日』の發展を祝福 山なす各方面の祝辭

わが滿洲日報が創刊廿五周年並に社屋新築落成記念祝賀式を行ふに對し各方面よりこれに對し祝辭、祝電等を寄せられたるもの多數に上りたるは、わが社同人の感激するところ、左に主なるものを摘記し衷心謝意を表します

祝辭

○內閣總理大臣　濱口雄幸

滿洲日報が滿蒙言論界に於ける最大權威ある邦字新聞として、迅速正確なる報道、穩健公正なる論議を以て終始し、且つ常に日、支、露三國民の正當なる理解、融和に貢獻し、國際關係の親善に努力しつゝあることは、夙に余の聞く所である。その滿洲日報が今や創刊二十五周年を閲し、それを記念して新社屋を建築し、同時に各般の設備を充實し、尚內外通信網の完備に努むるに至つたのは、洵に慶賀に堪へない。余は滿洲日報がこれを機會に、一層社業の發展に努め、內容外觀共に權威ある國際的新聞として、將來の雄飛に備へんことを切に希望するものである。

○拓務大臣　松田源治

滿洲日報は滿蒙に於ける國際的言論機關として邦字新聞中の最大權威である。隨つて其言論並に報道の公正、不公正は我が善隣たる支露兩國民の對日感情に及ぼす影響甚大なるものがあると考へる。又、滿蒙の天地は言ふまでもなく種々の天惠、物資に富み、將來に於ける世界的市場と目されて居り其開拓振興に就ては、支露人と言はず、邦人と言はず、滿蒙在住者の親善融和、一致協力に俟つ所が尠くない。されば進んで其指針となり、或は親善融和の仲介となり、更に一致協力の實現に努むる事は、國際的言論機關たる滿洲日報の重大なる責務であると信ずる。創刊後年を經ること二十有五年、その間滿日、遼東兩大紙の合併成り、社業日に月に進展、更に今回新社屋を建築し、報道機關として諸設備の充實せんとして居る滿洲日報の發展を祝し、尚邦家の爲め前途の雄飛を禱る。

○外務大臣　男爵　幣原喜重郎

方今言論機關の國際關係に及ぼす影響は、頗る甚大なものである。殊に其論議の公正、不公正、其報道の正確、不正確が如何に國際間における感情を左右し、國交の圓滑、不圓滑を招來するか測り知るべからざるものがある。されば各種の言論、報道機關の中、最も重きをなす新聞事業に從事するものは、常に此の點に深く留意し、凡ゆる影響を豫想して、論議の公正、報道の正確に、萬全の力を盡さなければならぬ。而も若し夫れ、思ひを茲に致さずして、其報道を誤り、其論議に偏する所あらんか、國際間の意思は疎隔し、互に感情の激發を誘致し、其影響は眞に恐るべきものがあると思ふ。滿洲日報は言ふまでもなく、滿蒙に於ける國際的言論機關の雄として、重きをなして居り、其論議、其報道は、國を接する支、露、日各國民間の意思疏通、國際信義の確立に資する所が尠くないと信ずる。創刊茲に二十五周年を迎へ、新社屋の建築成り、各種の通信設備充實し、更に國際的新聞としての發展を期せんとしつゝあるに際し、余は滿洲日報が言論機關の國際關係に及ぼす影響の如何に深甚なものであるかを察知し、一層自重、國際間の楔子たるべき其任務を盡さんことを切望するものである。

○關東長官　太田政弘

滿洲日報社は本日を以て創立二十五年並に社屋新築落成の祝賀式を擧行すと聞く二十有五年前日露戰爭直後に呱々の聲を揚げて以來四半世紀の間最公正なる言論機關の一として着々健全なる發展を遂げ今や宏壯なる新社屋に據りて內容外觀共に滿洲言論界の雄たるを示すに至れるは同社の爲滿洲言論界の爲に慶賀せざるを得ない 申す迄もなく新聞は文運の進歩と共に益々其重要性を加へ政治、經濟、產業其他萬般の社會事象を最敏速に朝夕讀者の眼前に映出するスクリーンとして、文明國民の日常生活に缺くべからざる機關となつた、ニユースを傳へる機關としては、新聞の他にラヂオ及映畫が近時著しき發達を示しつゝあるが併し各自の欲するニユースを短時間に讀破し得る點に於て、ラヂオや映畫は遠く新聞の利便に及ばない 予輩はかつて大震災の爲に帝都各新聞の發行が一時に杜絕せる際の社會の不安と不便とを想起せざるを得ない、大震災の絕大なる不安の裡にありて一枚の新聞をも見る能はざりし市民は恰も耳目を奪はれて暗中模索するに異らず、僅に各新聞の自動車及トラツクがメガホン或はビラによりて齎すニユースこそは市民にとつて唯一の光明として歡迎されたのである 新聞が斯くの如き重要性を有する事は新聞事業從事者にとつて大なる誇りでなければならぬが、同時に其重要性の加はるに從ひ、倍々公正なる報道と健全なる經營に努め、苟も讀者を誤り、社會を毒する等の事なき樣最善の努力を必要とするは勿論であるが此點に於て滿洲日報は最公正健全なるものゝ一として今日の發展を遂げ來れるは予輩の最喜びとする所である、今後益々此特長を發揮して滿洲言論界の爲に盡されん事を切望するに堪へない

○關東軍司令官　菱刈隆

貴社は我國と特殊の關係にある滿蒙の一角に立つこと二十有五年、新聞の使命たる清議を持して社會木鐸の任を盡され異常の發展を遂げ茲に壯麗なる社屋の落成をさへ見るに至れるは慶賀に勝へざる所とす。惟ふに東北諸省に於ける內情と環境とは益々複雜を加へ決して一帆順風の如く單純なるものに非らず從て貴社の使命は過去に比し更に重大なるものあらむ一層勇往邁進して其の本領の發揮に努め以て日支兩國の共存共榮に貢獻されんことを望む

○南滿洲鐵道株式會社總裁　仙石貢

滿洲日報、創刊二十五周年に會し偶々、社屋新築の工成り、茲に祝賀の式を擧ぐ、滿蒙開發に意ある者、慶賀せずんばあらざるなり。抑も滿蒙の開發は、二十世紀劈頭の文化的事實なり、而して此の文化事業は、日支の共働共榮により經濟的に、產業的に開發せられざるべからざるなり。滿洲日報が過去二十五年、此の文化開發に努力せるの顯著なるものあるを顧み、將來倍々、日支の共働共榮により滿蒙の文化開發に貢獻せんことを期するや大なるものあり。本日、此の二十五周年、新築落成の祝賀に際し、滿洲日報、將來の發展を祝福し、聊か蕪辭を致す。

滿洲日報廿五週年紀念　張學良　十九年九月

大鵬一擧九萬里　祝滿洲日報二十五周年記念　皐水

【寫眞】(上)は張學良氏筆(下)は齋藤朝鮮總督の祝辭

聖上の御親臨を仰ぎ軍縮條約最後の採決
委員外顧問官の質問を豫想
けふの樞府本會議

【東京特電三十日發】ロンドン海軍條約に關する樞密院本會議はいよく十月一日午前十時より宮中東溜間において開かれることになつた、當日は畏れ多くも天皇陛下御親臨遊ばされての御前會議で樞府側倉富議長、平沼副議長、伊東審查委員長始め各委員その他の各顧問官、二上書記官長、政府側濱口首相、阿部陸相代理まで(病中の小泉遞相を除く)の全閣僚、川崎法制局長官以下關係官等出席、先づ倉富議長開會を宣してのち伊東委員長より審查會の經過並に結果、その理由などにつき詳細報告し **これに對し政府側の所信を開陳すべく**濱口首相起ちロンドン條約調印の顚末、政府の所信などを披瀝し特に重大案件なるにつき愼重審議決定されんことを述べる段取りである、かくて議長は質問の有無につき議場にはかり若し質問なれば直に採擇に入り可否を決することゝなるが案が國家的の重大性を帶びをり、且つ委員會における論議にも鑑み**委員外の顧問官から相當の質問を發せられるものと豫想**されてゐるから若しそれ等の質問が永引けば正午一旦休憩、午後再開可否の採決にいたる譯で案の運命は既に委員會決定通り通過確實であるが何分先年のワシントン條約審議以來の重要案件であるから未曾有の緊張裡に終始するであらう

首相が説明に際し政府の所信を開陳
御批准後聲明書發表

【東京三十日發電通】政府は一日樞府本會議が開かれるにつき三十日の定例閣議において過般樞府より廻附された審查報告書に關し首相、外相、海相その他各閣僚の間にその報告書の**內容に基い**て約一時間に亙り意見の交換を爲す處あつた右報告書を通覽するに大體において特に政府にとり現在又は將來不利益を受け若くは威信を傷けられその見解の全く誤りたりとするものもなきが如くであるからその二、三の點において尙ほ政府の見解の徹底せざる憾みもある卽ち補充計畫、減稅計畫に關し具體的説明を爲し能はざる點につき樞府委員會は審議上遺憾としてゐる、素よりこの點につき殊更に論爭の要はないが樞府側の理解が徹底せぬ憾みがある又統帥權問題に關し報告書に「政府は軍令部長の同意を得たりと認めたるにより本問題は檢討するの要なきに至れり」とあるが右によれば政府は條約兵力量の決定に關し軍部の同意を要すべき旨を認めたるが如く解釋される、素より首相はこの點に關し過般の委員會においても其然らざる旨を述べ議會における説明と何等矛盾せざる事を強調して置いたのであるが政府は明日の本會議においてもこの點に關し首相より明瞭に斷言し置く要があるではないかとの意見が强硬に主張されその他報告書中政府として將來不利と思はれる點に對しては充分所信を開陳すべきであるといふに一致しその表現方法に關し意見交換の結果華府條約諮詢の前例に倣ひ委員長の報告後首相より簡單な説明を行ふ際右の政府の**所信を織り**込む事とする、然し駁論的又は逆襲的態度を採る要はない、今後議會等において問題となるもそれだけの手續をして置けば政府として何等手落はないといふ事になり更に右條約の本會議可決を待ち政府は條約案を卽日御下渡を乞ひ直に閣僚の副署を爲して御批准奏請を爲し同時に條約案可決に對する政府の所信につき首相より談話の形式を以て國內的に聲明書を發表することになり正午散會した

威海衞還附條約
けふ南京で批准交換

【東京三十日發電通】威海衞引渡しの英支條約は十月一日午前九時南京にて批准交換を行ひ且同日午前十時王家楨外交次長と英國官憲との間に現地において現實の引渡しを行ふ筈

惡材料は出拂ひ不景氣はドン底
井上藏相の樂觀意見

【東京特電三十日發】井上藏相は民政黨群馬縣支部主催の經濟問題講演會に出席したが藏相は語る

明年度豫算編成難につき歲入缺陷や海軍補充計畫、減稅等の諸問題が擧げられてゐるやうだが、稅收入も六月は惡かつたが七、八月兩月は挽回して來たから減收は大した事はない、軍縮による減稅の程度や費用は政府の案はあるが未だ發表の時期でない、海軍の補充計畫も大藏省の容れる處とならず大藏省との正面衝突を世間で取沙汰してゐるが、そんな事は斷じてない、現在世界の不景氣線は上下の幅が非常に狹くなつた、元來不景氣の襲來は直線的に來るので、從來の經驗より觀れば惡材料の總て出拂つた今日不景氣もこゝらがドン底だらう(寫眞は井上藏相)

關東廳官制の一部改正

【東京三十日發電通】三十日の閣議決定事項

一、關東廳部內臨時職員設置制中改正の件
一、關東廳海務局官制中改正の件
一、陸軍三等軍醫正野田九郞日本赤十字社奉天病院長に就職の件

歲入減の豫想額一億五千餘萬圓
第二回查定の結果

【東京三十日發電通】明年度歲入見積りに關し大藏省主稅局では八月中の實績を徵し第二回の查定を急いでゐたがこの程漸く完了し一兩日中に主計局に廻附することになつた、その結果によれば八月中の歲入狀況は一段と惡化し七月迄の實績に基ける第一回見積りにては不安となり更に一、二千萬圓の減收を見込まざるを得なくなつたといふ、卽ち所得稅、營業收益稅、酒稅、各消費稅、關稅等一率に最初の見込みより減退し殊に酒稅は酒造組合中央會として減石決議をなすことを見合せ各酒造家の自由に放任することゝなつたが相當の減石は免れないと見られてゐる、而して官業、官有財產收入の減收を加ふれば本年度實行豫算より優に一億五千萬圓の歲入減となるべく明年度豫算編成は一層難局に立つものと見られてゐる

奉天軍さらに保定、定州も接收

【北京二十九日發電通】衞戍司令部發表に依れば于學忠の第一軍に對し第二段の移動命令下り、步兵第六旅、騎兵第二旅は今朝京漢線保定、定州の正式接收を完了し步兵旅長李振唐、騎兵旅長白鳳文は本日午前八時保定に向つたが、更に同軍は將來警備擔任範圍を擴張し正定、石家莊も接收すべく目下山西側と交涉中である

蔣氏の下野が先決問題
反蔣派の主張

【北京特電卅日發】張學良氏は近く京津各機關の引繼を完了次第北京に來り第二通電を發する豫定であるが右電報の內容は十八日附通電を敷衍し南北爭端の公平なる解決を提議するものであるといふ、これに對し反蔣派は如何なる提議ありとするも蔣介石氏の下野を先決問題とすると主張し飽まで強硬な方針を有つてゐるらしく既に閻錫山氏は蔣氏に同時に下野外遊し軍事を張學良氏に、主席を國民會議に決すべきことを電報してゐるが一方南京では今回の戰爭は徹底的に解決する方針で閻馮兩軍の再起不能までに叩きつける計畫である

戰事は一週間內に完了

【南京特電卅日發】南京政府編譯處長劉蘆隱氏は次の如く語つてゐる

今回の戰爭を徹底的に解決し最後の和平統一を實現せしめる戰局は一週間以內に完了するが今後各地の黨部が地方行政に干涉することを禁止、再び今回の如き反黨部運動を起さしめない方針である

右は南京當局も漸く黨部の從來の弊害を認めたものとして注目されてゐる

といつてゐる

學良氏主催の送別會
王樹常氏以下を招待

【奉天特電二十九日發】第二軍軍長王樹常以下幕僚及省政府の各機關首腦は愈々三十日出發するに決定したので張學良氏は本日官邸に於て盛大なる送別午餐會を催した

關東廳來年度豫算廿九日漸く決定
新規事業は約百六十萬圓

昭和六年度の關東廳特別會計國費豫算は太田長官の今次北滿出張前にて二十九日三浦內務、中谷警務兩局長は西山財務部長と最後の折衝を遂げたる後、西山部長より同日午後三時太田長官に提出、更に長官室に於て兩局長列席の上審議の結果同夜漸くその決定を見た而して明年度は既報の如く中央政府の緊縮方針と同廳の租稅その他歲入減により極力歲出の減を圖つた結果歲出に於ては經常部約一千七百九十萬圓、臨時部約四百七十萬圓、合計總豫算額二千二百七十萬圓にて、五年度實行豫算に比べ約二十萬の節約を行つた從つて新規事業は當初約四百萬圓の要求ありたるもこは歲出經常部の新規事業を合して約百六十萬圓を認め實際新規事業は約六十五萬圓程度に切り下げた、卽ちその主なるものとしては前年計上されたる輸出補償制度ほか產業振興費約二十萬圓を初め、大連都市計畫費約四十萬圓、旅順郵便局新築費その他約四十萬圓、電信電話擴張費約三十五萬圓、警備充實費約十五萬圓、空無線電信局新築を初め水產振興に關する漁區調查、警部署長の警視昇格、神明高等女學校高等科設置その他の新規要求は全部削除となつた、斯くて一面歲入に於ては既報の如く明年度は不景氣による歲入減約百五十萬圓と新規に負擔支出することゝなつた恩給金支拂約二百萬圓の歲入減少を來すにより止むなく五年度剩餘金約三百七十萬圓中より約百萬圓を繰入れ、右の如き歲出節減と水道擴張その他繼續事業の一部とを繰延べ歲出入のバランスを合することゝし、時節柄新稅或は國費事業の地方費支出等は全然ない、尙右豫算案は西山部長が携帶の上十月十五日頃太田長官と相前後して上京、拓務大藏兩省と折衝することになる由である

南京から專門委員四名を露都に派遣
露支正式會議に參加

【ハルビン特電廿九日發】露支正式會議の範圍は全般的國交の恢復に擴大され重要問題たる通商、松黑航行權、大使交換等に關する專門委員を南京政府から四名派遣することゝなり、十月十一日に間にあふやう出發の筈で、ロシヤからはヤルホン氏が打合せのため來哈した

反蔣派奉軍に回答を要求

【北京特電卅日發】馮玉祥氏を筆頭に反蔣派軍六十九將領は去る二十一日附電報を發して張學良氏に時局解決の方法を質問したが更に鹿氏の參謀長熊斌氏は目下奉天において張學良氏にこれが回答を促してゐる、學良氏も亦該軍將領と意見の交換を試してゐると傳へらる

外務省辭令

【東京三十日發電通】天津總領事　岡本武三　命歸朝

關東廳辭令(廿八日付)

坂本茂守　任關東廳專賣局屬兼關東廳屬

人事

▲高瀨陸朗氏(國際運輸庶務課長)釘宮松三郎氏(同上運輸課長)大江新氏(同上經理課長)三十日新任の挨拶をなす

▲辛島知巳氏(大連民政署長)卅日午前太田長官を見送つて金州往復

內地師範學校が新規入學を制限
教育の生活保障の爲

【東京特電廿九日發】不景氣深刻化は地方公共團體の歲入激減は引いて第二の國民を養成すべき重責にある小學校教員を全國的に脅かし、整理減俸、俸給の引下げ、代用教員、老朽、虛弱、高給者の解職など矢繼早の**物議**を各方面に釀され全國二十餘萬の小學校教員は極度の不安を感じ特に教育界の受難時代を叫ばれ、わが國初等教育の前途に暗影をさへ感ぜしむるに至つたので、關係有識者の間には國民教育上の由々しき一大事であるとなし教員の地位安定、生活の保障などの對策につき種々具體案を攻究されつゝあるが、その一方法として每年全國師範校一百五校よりの卒業者約一萬三千人を出すが、かくてはその就職が益々困難になるばかりでなく、既に就職してゐるものゝ地位さへ不安ならしむる虞があるので、この際、斷然師範學生の新規入學を**制限**すべしとの議が起りすでに福岡、三重、愛知その他數縣では明年度新學期の募集人員を六百餘名減じ、なほこの外にも平均三十餘名を減ずることになつてゐるので、恐らく明年度は全國を通じて約一萬人見當に留めらるべく平年に比し約三千人を減ずる模樣である、なほ今年度の卒業生も約一萬三千人であるが、右の實情にあるためその就職については文部省を初め各學校當事者とも頭を惱ましてゐる

秋深き吉敦線で茸の料理に舌鼓
支那側が物々しい警戒振
仙石滿鐵總裁一行

【吉林特電卅日發】仙石總裁は廿九日午前七時吉林發敦化へ向つたが吉林からは田邊吉敦鐵路技師長を始め吉長、吉敦鐵路局、總領事館、督軍公署より參加し一行廿三名の**大人數**である、列車は急勾配に高原地を驅るので氣溫は下降し零度近くであるが總裁以下元氣旺盛である、大老爺嶺は滿目紅葉しその間に白樺や深綠松が點々として頗る美觀である、總裁は貴賓室を出てあたりの風景に見入りながら田邊技師長の灘局時代や建設當時の苦心談を聽き、晝飯は名物の茸に舌鼓を打つた、敦化附近では一望千里の大平原が雜草の茂るに任せてあるので總裁は「どうしてもつと移民しないかなア」と呆れてゐた、吉敦線の驛々では支那人に交つて多數の鮮人農夫が見送りに來てゐるのが目につく、一行は午後一時二十分敦化に到着、敦化縣知事代理、第七團長を始め多數官民及び**在留民の**出迎へを受け更に列車を牡丹江岸迄引込み木材の陸揚狀況を見、二時四十分敦化を出發した、支那側では各驛に國旗を揭げて歡迎したが驛に共產黨事件や日韓合倂記念日事件等があり又折も折今日は蛟河で共產黨事件の首謀者一名を銃殺するといふ日なので列車の警戒が頗る嚴重を極め各驛は陸路軍隊で固め、殊に敦化では步兵六十名と騎兵約十名を出動しての警戒振りである途中鐵道線路に近き共產黨事件當時燒かれた官舍の燒跡などがあり當時が想像されたが、幸ひ無事平穩の裡に一行は午後九時十分吉林着、名古屋館に入つた、尙總裁は日程を變更して長春における軍旗祭を見ることゝなり卅日午後二時卅分吉林發臨時列車で長春に向ふ豫定である

市會中立派結黨式
來る三日擧行

紛糾の大連市會に厳然中立を標榜してゐた所謂中立派は來る三日午後六時から淡月において結黨式を擧行するに決定した、名稱は依然中立派と稱するが公正俱樂部と改稱するかを目下研究中

林總領事歸任

【奉天特電卅日發】林奉天總領事は卅日十三時奉天着安奉急行にて歸任した

東鐵豫算會議
今年末まで續行

【ハルビン特電卅日發】東鐵理事會の一九三一年度の豫算審議は鐵道收入減が豫想されるので附屬事業その他工務、材料、營業、汽車の各課一切の管理局總經費支出の削減が中心問題となり審議は十二月中旬まで續行されるであらう

安樂椅子

ロンドン條約問題も樞府の急角度方向轉換でサラリと片づいたのでホッとした當の若槻禮次郎氏愈々男を擧げた▲ところで久々に鄕黨の人々にも見えやうといふので稚子令夫人同伴三十日午前九時二十五分東京驛發島根に歸ることゝなつた▲鄕里では儂が國さの生んだ世界的と折紙つきの禮次郎さんのお歸りといふので縣下を擧げてお祭り騷ぎの歡迎攻めにしやうと待ち構へてゐるが▲當の若槻氏は卅日朝和服着流しのまゝブラリと自邸を出て驅込大和村界隈を折柄の秋の陽を浴びながらノンビリ約一時間散步し、一旦歸宅の上女中にも行先を明さず出かけて了つた▲スッカリ解放されて閑日月の若槻さんはこの頃目方も一貫匁は殖えたさうな▲櫻內、木村、原(夫次郎)兩氏等民政黨の諸氏も行を共にするさうで十月五日には濱口首相も歸鄕せずして島根縣民政黨の總揃ひが出來るといふので政治季節に素晴らしいデモンストレーションだと本部でも大喜びである【東京特電卅日發】

市況(三十日)

株式

內地株强含み當市見送る

大阪短期後場引は大新三十錢高、鐘新四十錢高、東京短期も鐘新同事、新東四十錢高と强含みを報じたが當市は閑散裡に見送つた、因に五品は午前中四圓五十錢の入電があつたが後場は六圓を報じた

後場引

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	―	―	―	―
商信	―	―	―	―
新豆	―	―	―	―
錢鈔	―	―	―	―
氷新	―	―	―	―

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	―
新東	―	―
鐘新	―	―

錢鈔

標金の昂騰に鈔票又低落

銀塊の崩落と上海標金の昂騰に前場に於て八十錢安と低落を示した地場鈔票は後場更に標金の昂騰を入れて一氣に下押し五十六圓臺に崩れ七十錢安に更に低落を辿つた

◇定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　七百十四萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	―	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 三萬圓　銀對洋 一萬二千圓)

商品

後場　受渡につき休會

市場電報(三十日)

神戸特產

品目	値
大豆現物	五一〇
大豆先物	四一〇
豆粕現物	二五六
豆粕先物	二六七
滿洲小麥	四〇
豆油現物	一八三〇

東京株式(短期)

	東新	鐘新
寄値	八八六〇	五六二〇
引値	八九〇〇	五六二〇
高値	八九〇〇	五六五〇
安値	八八六〇	五六一〇

◇定期後場(錢建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三百八十三車

▲普通大豆(不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四萬枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七千箱

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五十五車

▲包米　出來不申

◇現物後場(錢建)

品目	値
混保大豆	出來不申
普通大豆	出來不申
豆粕	出來不申
豆油	一九二〇　一九二〇
出來高	九百箱
高粱	出來不申
包米	出來不申

特產

材料無く一服商狀

先安を見越して總賣人氣に出でたため前場一齊暴落商狀を示したが後場では一服商狀を呈して大豆は[illegible]保合豆粕保合豆油は南支筋の[illegible]強調を辿り高粱は强保合を

俠艶一代男

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

百花園の秋（五）

「島屋の旦那！では何ですかい？旗下お抱のがえんの奴等は綾差を無理に押賣りをして歩くんですかえ？」

八番組の纏持清吉が、苦々しげに訊ねかけてゐた。

「この節は世間が物騒で、押し込み强盗辻斬りに押し賣りなんかは常のものでしてね。よく店へも遣つてまゐりますよ」

「そんな時に島渡お使ひを一走り下さりやア、清吉哥ィが來られなくつても、あつしが飛んできて追ひ拂つてくれますよ」

金次は相變らずに威勢のいゝ啖呵を切つてゐた。

「なアに四百か五百文、僅かな金子で、後が五月蠅さうございますから、大抵は持たせて歸しますよ」

島屋の主人は年配だけに、鷹揚かな物の言ひ振りである。

「鱗になりますさア、鱗に！今度來た時は使ひを下さいましよ。市松さん！お前、一走りしてこいよ」

さ、後の丁稚を振返つた。

「金さん、豪勢に强くなつたんだなア」

「生を云ふな！お前、俺の强い所を見たことはあるめえが！」

「その代り、弱い所は何度も見てゐらア」

「こいつ！口の惡い小僧だな」

「市松！お前は、何を云ふのです？」さ、島屋の主人が笑ひながら叱つてゐた。

「金次！確固しろよ！丁稚の市松さんにまで馬鹿にされるぜ」

清吉も、機嫌よささうに笑つてゐた。

「ちえッ！哥貴はこいつが口から先に生れた島屋の豆藏さ云はれる位に口達者なのを知られえんだ」

「金次さん、お前だつてか組の周章者で知れてゐるぜ。お伊勢詣りに行つて、どこやらで馬の尻の方を向いて乘つてたさ云ふぢやないか。餘程可笑しいや」

「これ〳〵市松！」さ、島屋の主人が聞きかねたか、制してゐた」

「感心！口前は達者な小僧さんだ」

「哥貴！感心してゐちや困りますよ。そんなことをお店で話したのはお前さんでしやう！謝りましたれ」

「事實だからな」

「ちえッ！遣り切れませんよ」

島屋主從は秋の陽光を背に浴びながら、熟し切らない柿の實がたわゝに、垣越し道へ枝を延ばしてゐる下を通つてゐた。

「清吉哥ィ！哥貴てば……！」

側にすり寄つた金次が、ソッさ袖を引いて

「あれ、あそこを御覽なせえ。どこのお邸のお嬢さんか知られえがお伴一人連れねえで、こちらへさ歩いて來ますぜ」

「いゝぢやれえか？お嬢さんが來やうさ、奥さんが見えやうさ、差支へがれえ」

「外られえ哥貴だな。本當にはがゆい哥貴だ。向ふを御覽なせえさ云ふのによ」

「五月蠅えやい！他さまの、しかも若い娘の顏なんかジロ〳〵さ見てゐる薄間拔けがあるものか？」

面倒臭さうに叩きつけた。

その時、おさしみお乘が眼ざめる振袖姿、通りすがりざま、艶かしさうに銀扇を斜に半開き、顏を蔽ひ隱すやうにし急ぎ足に歩いて行つた。

「それ見ろ！手前が妙なことを云ふから、どこのお嬢さんか知られえが、あのやうに羞かしさうにお通りになつた」

それまで小腰を屈め、一心に瞳を凝して、通りすがるお乘の樣子を伺つてゐた金次が

「ちえッ！哥貴こそ少し確固して貰ひたうございますよだ」

「何ッ？」

「あれを誰ださ思ひますかい？寶亭の、おさしみお乘でございますよ」

「お乘？」さ、後姿をジッさ見据ゑた。

「哥貴こそ少し確固してお臭んなせえましよ」さ、金次はここぞさ負けずに遣り返した。

荻野綾子孃獨唱會を聽く（下）

村岡樂童

當夜は橋本國彦氏の作品の如き殆ど宣敍調（レチタティーヴ）に近い樣式の歌曲にあつては女史のアノ表現法は結構であるが山田耕作氏の作品なども右の歌ひ振りで終始するのは少々考へ樣ではありますまいか殊に「馬賣り」で終句の「なまじつき夜のきりぎりす」の結句はもつさ陰影を大きく歌つて頂き度かつたさ思ひます。それから女史のポルタメントに私は少々云ひ分が有ます。前申上げた樣に荻野女史が歌詞を明瞭に發音仕樣さなされる女史の努力さ其苦心は誠に敬服に堪えないが此の方面に力を入れ過ぎて肝心の旋律的特徴化（？）をお忘れ勝ちになりは仕舞いか此れが爲め女史のポルタメントは決して好かつたさは申上げられませんでした。お六娘、歌曲で「花の盛りの二十歳でござる」の女史のポルタメントの使用は考へ物でした「荒城の月」で二節目の「昔の光いまいづこ」の、「いま」を切つて唄はれたのは女史の注意深い唄ひ振に感心させられますし三節目全部ピアニッシモで唄はれたのは對照的結果は充分でした。最後の「笛吹き女」は作品其物に私は感心出來ませんドビッシーやラベルを半嚙りして味噌汁さスープを攪き雜ぜた料理は眞平御免です此れは女史の歌ひ方には一向係合ひは御座いません伴奏の吉原孃のピアノも歌手の氣持ちを一寸も損はずに充分荻野女史に氣持ち一杯に唄はせて上げた腕前をお讃め申上げて筆を擱く事に致します。終りに誠に近來稀な氣持の好いリサイタルを私共に聽かせて下さつた主催者にも厚く御禮を申上げます。

レヴュウ映畫の粹 『巴里』の試寫評

天然色の發聲版、常盤座上映

▼…常盤座で「パリー」の試寫を見た。——が——豫想してゐなかつた驚きを、ガン、ガンさ二ツたて續けにくらはされたのであつた。もつさ嚴密に云へば、一つはあツ氣に取られたのであり、一つは完全に喜ばされたのである。

▼…ブロードウエイの有名な唄手アイリン・ボルドーニ孃、鬼才クラーレンス・バッヂャー氏監督ヴヰアイタフオン天然色大發聲映畫、ファースト・ナショナル社超特作「巴里」さ云ふ長い前説から來る感じは前の「巴里」や「紐育の丑滿時」を思ひ、餘程變つた考へ方で「伯林交響樂」さ比較して見やうさ考へさすに充分である。處が事實は、堂々十卷の此の大作は、レヴューを中心さした非常に上品な、コメデイカルな物語りなのである。

▼…第一そのファースト・シーンからしてロイドにそつくりな容貌さ態度のジャッククープキヤナン氏が出て來る。たさへ其の底を流れてゐるものに母性愛があらうさも、皮肉な戀の爭ひがあらうさも、涙ぐましい許婚の純情があらうさも、終始此の映畫を微笑を以て見ないわけには行かない。たさへ明ろいにしても定めし重い映畫であらうさ思つてゐた此の「パリー」が全卷コメデカルな映畫であつた見事豫想を裏切られ、驚かされたのであつた。

▼…他の一つの驚き、それはレヴューの場面である「ムーランルージュ」以來、吾々は幾つかのレヴュー映畫を見た。しかし、舞臺さ發聲さ天然色のあらゆる點を比較して、恐らく「巴里」以上のものはなかつた。色さ動きさ聲、其の總合的美を此の映畫に見出す事は非常な喜びである。天然色はパテー・カラーらしく斷然綺麗である。

▼…「巴里」の試寫を見て此の映畫に對する豫想と期待は全く裏切られた。が、よりよき意味で裏切られた事に對してファースト・ナショナル特作「巴里」を賞する事が出來る。レヴュウ映畫らしいレヴュウ映畫——光さ色さリズムの世界に音のする强味——新しい喜びがシネマに一つ增えた作品である【寫眞はボルドーニ孃】

劇話

衣笠貞之助氏がけふの船で歸つたが「また來春やつて來ます」さ▲歸洛したら早速大佛次郎氏原作林長二郎主演の「黎明以前」を製作する▲これは由井正雪以後を背景にした髷物で正月興行には間に合ふまいさのこさ▲また同じ船で常盤座の福島支配人が内地へ、病氣靜養を兼ねて……さ見られてゐる▲北村の溫習會に神樂でおでん千人前さ酒一樽を寄贈すべく交渉を重ねてゐる▲また日延べしたら「うつぼ」をやめて「連獅子」を演ずることになるらしい▲明日から常盤座が發聲版の「ラグビー時代」さ天然色レヴュー映畫「巴里」さを組みチャプリンの「サーカス」を再上映▲これに對して大日活が「素浪人忠彌」で久し振りで洋畫さ日本物の華やかな興行戰

第廿三回 滿日勝繼碁戰

【林氏一回勝二回目】

三子 湯淺唯二氏
二段 林仁作氏

○廿一ワの六　●廿二ヨの八　○廿三ソの四　●廿四ソの七
○廿五タの九　●廿六ヨの九　○廿七タの十　●廿八タの十一
○廿九ヨの十　●三十ワの九　○卅一カの十　●卅二チの八
○卅三チの七　●卅四カの四　○卅五ワの八　●卅六カの九
○卅七チの九　●卅八ワの十　○卅九ルの八　●四〇ワの十一

▲清水二段講評　白廿三如何隅て黒廿四不可廿九に圍ひ白をして（い）に渡らしめ（ろ）に打つべし黒卅四は（は）に應ぜざるべからず然るに之を誤り卅二の一子を無爲た白に與へしは殆んど勝敗に關するとも云ふべき大不利なり

—【2】—

ラヂオ

大連 JQAK 十月一日午後七時

▲ラヂオ體操 ▲英語講座（第二十課）大連商業學校、上村又一 ▲マンドリン二重奏（二ッのマンドリンの爲のソナタ伊藤十五郎作）滿鐵音樂會演奏部員 ▲落語（小言の大家）櫻川〻ま助 ▲新日本音樂（花紅葉）三絃福永大勾當、箏木次初榮、尺八小笠原米山 ▲支那唄（罵曹）唱小順、師付王振泉 ▲天氣豫報 ▲料理獻立 ▲職業紹介事項

東京 JOAK 十月一日午後六時廿五分

▲講演（最近の司法事務概況）司法次官、小原直 ▲義太夫（戀飛脚大和往來）淨瑠璃竹澤猿糸、三味線 澤路滿之助 ▲浪花節（佐倉宗吾）桃雲閣香風 ▲常盤津（伊賀越道中双六）常盤津文字花

浦鹽鮮銀問題では南行激增は期待出來ぬ

暗黑相場賣買の禁止による船積荷役高も南行高には比較ならぬ

【ハルビン特電三十日發】ロシヤ官憲の壓迫で浦鹽鮮銀が引揚げたらば——この假説をもつて特産物の南行增加を豫想する向もあるがこれは全く皮相の素人考へに過ぎぬと前提し某消息通は語る

第一 鮮銀は如何なる事情があらうとも——假令ルーブル賣買の取扱ひを禁止されても——直に引揚げるやうなことはしない、これはルーブルの闇黑相場の賣買が鮮銀支店の主要使命でないからである、對露貿易のための爲替取扱、ソウエート聯邦への融資等日露經濟關係の大局から觀察して輕々に態度を決しない意嚮である、從つて假設的の考へ方は無謀である

第二 チヨルの闇黑相場による船積、荷役の高率の如きは南行大連埠頭と浦鹽東行エンゲルシエールドの着荷運賃比率からみればた九牛の一毛に過ぎない、たとへば大豆一車扱(三〇キロ噸)浦鹽埠頭着は七百十九圓廿七錢、大連埠頭着は六百三十三圓〇四錢で其差八十六圓廿一錢となり豆粕の如きは一車東行金四百八十五圓十六錢が、大連は金六百四十四圓八十四錢で其差額金百五十九圓六十八錢は大連高となつてゐる(九月現行率)この運賃率の差額は浦鹽埠頭に於ける荷役、船積作業の勞銀よりもウンと高いのであるからチヨルが一金貨留となつても大した反應はない

第三 ウスリー線は公債割引により南行と常に競爭せんとしてゐるのであるから到底運賃率では南行は東行に追隨ができないのである

第四 ハルビン鮮銀支店では浦鹽支店問題は政治的解決を必要としてゐるが、其のため當支店としてはソウエート特産輸出(エキスポートフレーブ)機關に貸出は全然停止することはしない輸出する特産擔保さへあれば融資することに肚裏をきめてゐるから浦鹽問題と切り離して資金の貸附をするからエキスポートの活躍如何では東行線が激增する

第五 ウスリー、滿鐵の數量協定はあるが、調節貿問題の細目協定は特産シーズンまでには解決しない、從つてウスリーは東行吸集に全力を集中するは當然である、超過數量の拂戻の如きは數量の如何では問題としてゐない

等々、決して浦鹽鮮銀問題によつてのみ南行貨物の激增を豫測するは盲人が象を批評すると好一對であるから樂觀は許されないと

綿糸麻袋受渡 九月三十日限

五品商品部の九月三十日限の延取引受渡は左の如くである

▲綿糸扇面標 受渡二百五十七梱此代金三萬六百三十五圓、內合意受渡八十梱、此代金九千五百八十圓
▲綿糸桂月標十梱 此代金一千二百四十圓
▲綿糸福助標三十梱 此代金四千六百五十圓
▲麻袋織筋 合意受渡十二萬枚、此代金三千九百圓

中であるが、來る一日町田農相は豫想集計を攜へて參内陛下に上奏の後午後三時農林省より發表するはずである

下旬貿易 出超千六百二十七萬三千圓

【東京卅日發電通】九月下旬對外貿易は左の如くである(單位千圓)

輸出	三九、五六〇
輸入	二三、二八七
出超	一六、二七三

總督府滿洲粟の輸入防遏を圖る

鮮內粟の增産計畫

總督府當局は滿洲粟の輸入防止策として地方における粟作獎勵のため專任技師を派遣し從來の平均收量六斗を倍加し反當り一石二斗に達せしむるを目標として諸般の施設を行つてゐるが、今後益々生産高の增加を圖り專ら鮮內粟需要の充足を計畫してゐる

大豆、高粱今朝またく慘落す

今月初めに比し大豆は一圓安

銀安にも全く無關心

銀塊の續落と標金の強氣配に當地の銀價は二十七日より一般の人氣下押たるため從來の五十九圓攬みの保合より脱して一氣に軟弱氣配を辿り遂に五十七圓臺に崩れたがこの關係より見れば特産市況は相當の高値を期待されるに拘らず、却て反對に暴落を辿るの奇現象を呈して居る、卽ち世界的一般財界の不況愈々深刻味を加へ來るに從ひ歐洲、內地何れの方面を問はず需要が起らないために一般に先安を見越され輸出筋は一齊に總賣人氣で相場は必然的に低落の一途に昨朝大豆は十六錢乃至九錢安、高粱は九錢乃至十三錢安の慘落を示した市場は今朝又復先安を見越して邦商は一齊に賣りに出でたるため大豆は更に十二錢乃至八錢安、高粱は十三錢乃至九錢安と全く釣瓶落しの慘狀を呈して居る、九月初めの相場に比較すれば大豆は一圓安、高粱は四十五錢安の慘落振で大勢安に基くものであり市況の立直りは一般に困難であらう

第一回米作豫想明日上奏

【東京三十日發電通】農林省では目下各地方廳より九月二十日現在第一回米收穫高豫想の報告を蒐集

海運界依然沈衰

歐洲は新物出廻期待

海運界の不況は遠洋、近海何れの方面を問はず逐月深刻味を帶び來り必然的に繫船の增加を餘儀なくされるものと觀られて居るが、大連港を中心とする海運市況も依然として沈衰の一途を辿るを免れないが九月中の市況を概觀すれば左の通りである

近海方面 上旬より中旬迄は前月の不振依然として繼續して運賃率も又辛うじて阪神豆粕六錢袋物七錢、横濱各一錢高を示し九州、臺灣方面では保合狀態で粕十錢、袋物十一錢を支持したが月末に至つて新ものゝ引合が開始され京濱並に阪神の定期船腹は之が爲め稍不足を告ぐる狀態となつたが未だ市場運賃率を動かすに至らず

歐洲方面 八月末幾分好調を示した市場も九月に入り南米、カナダ、濠洲の穀類豐作の報を入れ歐洲大陸の市價は一般に下落したゝめ海運市況も從つて再び沈衰し概して大豆に對しては買控への擧に出でたので新規の商談殆ど成立せず、只僅かに既約ものゝ積出しに終り引合運賃も又從つて期近ものは約三志方の暴落を示して十四五志見當となり全く例年の端境期商狀を呈した、然しながら先物の運賃率のみは新ものゝ出廻りを期待し船主は依然として二十三志より二十五志の高値を唱へ居るが商談は皆無の狀態である

國際聯盟總會

經濟關係の議題解說

(N)

十、過去一ケ年間の各種國際會議　昨年總會以來今日迄に於ける經濟關係の重要なる國際會議は既に述べたる關稅休日會議の外次の如きものがあつた。

(イ)外國人待遇に關する會議　一九二九年十一月五日より約一ケ月パリに於て開催し、入國問題の解決は未だ尙早なりとして主として入國を認められたる外國人及び外國會社の居住、待遇等に關し原則として內國民待遇を與ふることを根本とした經濟委員會立案の國際條約案を基礎として審議したのであつたが、右案の趣旨よりも一層保守的な意見が出た爲め議論紛糾するに至り、そこで會議はかゝる狀態の下に條約を作るよりも更に各國の意見を徵して、條約案を練り、第二回會合を催すを得策なりとし、その意味の議定書のみを作つて散會した。從つて本總會では第二回會合の期日及びその準備につき何等かの意見が表明されるであらう

滿洲の大豆

(四) 仕向地別需要狀況

滿洲大豆の需要地のうち日本內地における消費額は、明治四十年以前の十ケ年平均は約四百五十萬石で年々著るしい增減を見なかつたが、その後漸次增加し、大正八年には最高額たる九百十四萬石に及んだ、明治四十年以降漸增したのは主として大豆搾油工業の擡頭したのによる、然るに大戰後、經濟界不況の來襲と共に搾油工業も衰退したので大豆の國內消費額も稍漸退の傾向を見るに至つた、最近における國內消費額は約七百五十萬石內である、その內國內生産額は約三百萬石であるが今後生産增加の見込なく、不足額四百五十萬石の內百三十萬石は朝鮮大豆により、三百二三十萬石は滿洲大豆により補給されてゐる、而して滿洲大豆の大部分は搾油工業原料として用ひられ、その殘りが醬油、味噌その他の食料原料として消費される

◇

支那本土の大豆は各地方とも自給自足を原則としてゐるが、上海地方及び南支方面の生産は消費を補ふに足らず、年々滿洲大豆を二百萬石內外移入してゐる、支那本土における大豆用途は醬油、味噌、豆腐その他の食料及び家畜の飼料に用ふるものが最も多い、搾油原料としても相當消費されてゐるがそれは漢口等を除いては一般地方的需要を目的とする家內工業的のものが多く、その消費量も大きくない、從つて二百萬石に上る滿洲大豆のうち搾油原料として用ひらるるのは極めて少く大部分は食料原料として消費されてゐる。

◇

最近ジヤワは年額五、六十萬石の滿洲大豆を輸入してゐる、元來ジヤワは熱帶地域にして大豆栽培には不向きであるが山岳丘陵地帶の高地は氣候が溫暖で大豆作が相當行はれてゐる、然し品質も惡く收量も少い、總生産額は約八十萬石內外でこの後增加の見込はない、滿洲大豆が同地方に需要さるゝに至つたのは從[illegible]に古くから移住してゐる支那人がもと大豆を芝罘天津方面から輸入し使用したことから初まつたもので、逐に同地土人にも知られるに至り安價な常食(豆腐、テンペなど)として缺くべからざる食料品の一つとなつたからである。

◇

最後に歐洲諸國における大豆の生産は未だ試作程度も脱せず、從つて國內に消費される大豆は全部滿洲大豆をあてゝゐる、消費の主なるものは搾油原料で北歐諸國における家畜飼料としての大豆粕の需要が旺盛になつた結果に外ならぬ而して最近その需要量の增加は驚くべきものあり、過去十ケ年前と今日とを比較するに歐洲向滿洲大豆の輸入額は大正九年には約十八萬噸(百二十六萬石)であつたのが逐年累增し、昭和三年には百五[illegible]萬噸(一千百五十萬石)昭和四年には百九十七萬噸(一千三百八十萬石)に上り、十ケ年間に十倍以上の增加を見たのである、これは近年歐洲油房工業が異常な發達をなしたるため油脂原料として滿洲大豆の需要が激增したのによる、從つてその反面においては滿洲油房の衰頽を示すものといはねばならぬ、現今歐洲において大豆消費量の最も多いのはドイツである、大戰亂中その需要は中絶したが戰後産業の復興、搾油工業の復活と共に再び歐洲における大豆の最大顧客たるに至つた、ドイツに亞いで需要量の多いのはデンマーク、英國、スウエーデンの順位で、その消費比率は勿論年により異るが昭和三年前後を標準とすれば大體ドイツ六四、デンマーク一七、英國一四、スウエーデン五となつてゐる、このほかイタリー、オランダにも相當消費せられ最近はフランスにおいても少量需要されるに至つた

關稅障壁を設け支那紡績を保護

交涉部から財政部に要求す

我が官邊では樂觀

【上海二十九日發電通】南京來電に依れば交涉部は最近支那紡績業が銀價暴落から事業不振に陷り工場閉鎖相踵ぎ此の隙に乘じ日本其の他外國綿糸布が殺到しつゝあるに驚き式の通牒を外交財政部に送つた

支那紡績業の危機を救ふため保護關稅主義を採り一方支那銀行に對して各布綿糸工場を財的に救助するやう緊急對策を講ぜられたし

右につき我が官邊は左の如く語る

內地産業保護の意には同情するが今關稅障壁を設けたとして支那國民が困るのみで實效はあるまい、又條約から言つても急速なる綿糸布關係の引上げは不可能である、差當り我國としては憂慮する事はないが支那の輿論の成行を監視する必要がある

四市場恒例休會

明一日は大連神社の秋期大祭につき株式、商品、特産、錢鈔四市場共に恒例により休會する

上海支那銀休業

仲秋節決濟準備のため明十月一日當地標金市場並に支那銀行は全部休業す(外國銀行は休まず)

滿洲へ入り來る臺灣産蔬菜果實

(三) 西瓜、トマト、野菜類

西瓜

●大連における西瓜の需要量●

冬期における大連市場では臺灣西瓜は獨舞臺で大連市場卸賣人が取引するが、昨年十二月より本年五月に至る期間に移出し、十二月より二月迄の間における需要量は主として大連における內地人經營の料理店に限られ、一般人は冬期西瓜は値段高しと思ひ消費しない、然し相場は夏季における內地西瓜より四割安にて味もよく、やがて一般の需要を喚起するものと思はれる、三月、四月においては多少撒積にし四段位に重ね積にしてなど用ひないが何等損傷しない、夏季におけるこれら西瓜の保存期間は大連着後五日間にして、それ以上は果肉に變化を生ずるといふ夏季においては臺灣産西瓜は價格において競爭不利なるのみならず基隆、大連間十六日を要する以上輸送到底困難なること既に擧げた通りである。

●大連における市價●

臺灣産西瓜の大連に於ける一貫匁卸値(單位錢)

月	卸値
十二月	五〇〇

(一貫五百匁につき)

月	卸値
六月	一〇〇—七〇
七月	三五—三〇
八月	三〇—二〇
九月	四五—三〇

トマト及野菜類

トマトーは七、八、九月において大連地方一帶に夥だしき産出を見つゝあり、生産過剩のためトマトーソース製造の計畫あり、冬期においては臺灣より大量輸送する程度に需要なく、僅に西洋料理店において使用するに過ぎず、一般家庭では使用しない、次に冬期において大連地方の蔬菜類は總て內地、臺灣及び支那より移輸入され、その價額七千萬圓に達する

品目	大連の移輸入額	同百匁卸値
里芋	三萬圓	五錢—八錢
南瓜	三萬圓	七—三、五
筍	三萬圓	[illegible]
薑	一萬圓	八—一四
甘藷		三—一二
茄子	二萬圓	一—〇、五

而して筍と薑は支那江西から移入される、このほか冬瓜、胡瓜、玉葱、生姜、砂糖キビ、果物では鳳梨、李、伊栗等相當額の輸入あり大連市及附近その他滿鐵沿線より奧地一般に分配されるので冬期荷造の改善を圖せば品質に痛みなきを以て滿洲は臺灣にとつては將來大供給地となるに至るだらう(終)

黄塵

◇…油房聯合會の中西理事が豆粕飼料宣傳の旅から歸つての述懷に「從來宣傳の不足をつくづく感じた」と。

◇…宣傳の不足は獨り豆粕ばかりではない、內地人の滿洲に對する無智は實に驚くばかりで滿蒙開發二十五年の今日、日露戰爭當時の智識をなほ固守してゐる

◇…時に大臣、或は次官、局長連の視察あるもその大名旅行に我等は多くの期待をかくべくもない、政府拓殖事業の不振も亦茲にその禍根を存するのではあるまいか。

◇…奉天商議邊では拓務省から權威ある調査員の派遣を望みその徹底的調査の必要を高唱してゐるが同感である。

◇…滿鐵では頻りに知名士、文士、畫家等を招聘また博覽會開催の都度滿蒙參考館を出品して滿蒙の紹介に努めて居るが其の效果については在滿邦人の希望とは多大の懸隔を有してゐるやうである。

◇…滿蒙宣傳について十年一日の如き方法を止めて今少し徹底する運動が必要のやうだ。

特産市況(三十日)

大豆又暴落

總賣人氣で

今朝の定期は依然先安を見越し一齊に總賣人氣で引續き暴落を呈し場面も亦賑ひを呈した豆は邦商の一齊賣に暴落豆粕は豆安に伴つて暴落豆油のみは筋の買に強含を呈し高粱は不狀で伸びず結局暴落を辿つた

世界的の不況愈々深刻を帶び來り歐洲、日本內地共に買氣手控えの狀態にあるため依然として先安を豫想され▲假需要は更に起らず之が爲め總賣人氣となつて昨朝暴落した大豆、高粱は今朝更に下放れに推移して暴落を辿つた▲邦商の一齊賣りだと云はれるが何うにも反撥しさうにも思はれず依然先安を見越して賣ること、してごんなものか▲其處に危險が存在するわけだが大勢軟弱人氣に推移し相場は還元されるのだから已むを得ぬ▲初めの相場に比較するも大豆は一圓方、高粱は四十五錢方の安値で出來て居り頭日來の相場は釣瓶落しの觀がある▲但し市場のため沈氣を呈して居る

錢鈔

材料軟弱に鈔票低落

商品 前場

麻袋綿糸弱保合

株式

內地株軟弱に當市弱保合

滿洲日報廣告展覽會協贊

十月一日より　**參加商店大賣出し**　五日まで

孝宮和子内親王殿下 初の御誕生お迎へ
各宮殿下御參内、御祝詞を言上 大内山お喜びに滿つ

【東京三十日發電通】三十日は第三皇女孝宮和子内親王殿下の滿一年目のお目出たき御誕生日に當らせられるので竹田宮、北白川宮、朝香宮、東久邇宮各妃内親王殿下にはこの日午前十一時宮中に御參内、御内儀で聖上陛下に御祝詞を言上、内親王樣に御對面遊ばされた、引續き牧野内府以下側近者及び一年間乳人として内親王殿下に奉仕し今日限り正式御暇を拜した竹村、奥野兩女史も 陛下に御恐悦を言上した、なほ 聖上陛下には午前十一時二十分竹屋女官長をして大宮御所の 皇太后陛下に内親王樣の御近況を御報告、また皇太后陛下よりは御使を宮城に遣はせられ鮮鯛等の御祝品をすゝめられ御喜びを言上せしめられた、なほ那須におはす 皇后陛下にも御内宴を開かせられた由洩れ承はる

久しく待たれた 廣告展けふ幕開く
滿洲の斯界にセンセイションを

久しく待望され本社廣告展覽會は愈々本日より開催される事になつたが、既報の如く本日及び明二日の兩日は全滿各地の官民を招待して記念祝賀會を開き明後三日より一般に開放するが、入場時間は午前九時より午後五時まで、但し毎日正午より二回にわたつて花柳界方面出演の廣告展餘興が催される

會場は 階下より三階及び二階ベランダーまで殆ど全社屋を使用し二萬點餘の出品物は所せましきまでに飾られてゐるが、それ等のものは文學的に、科學的に、美術的に、又趣味的に、あらゆる方面より見て必ずや見る者を滿足さすと同時に、滿洲廣告界に一大センセイションを起すものと確信する、なほその他に廣告と密接な關係を有する、印刷及び新聞出來上るまでの全經過を展覽に供するが、これはいちいち實物に依るものであつて、何にして 新聞や 印刷物が出來上るかを知るに非常に興味深いものである

祝品寄贈のひとぐ

因に今回の催しに關する各地各方面よりの祝品寄贈者芳名は次の如くである

聯一張、張本政殿▲聯一張、登瀛閣殿▲聯一張、盛京時報社殿▲聯一張、軸一對、日本電報通信大連支社殿▲聯一張、西片朝三殿▲軸一、袁慶曹殿▲軸一對、瀋海鐵路公司殿▲軸一對、王占元殿▲軸一對、傅宗耀殿▲掛時計二個、共同組殿▲ビール一箱、平岡與平治殿▲額一、李定魁殿▲文化梯子二、立神製作所殿▲商品券、堀内敬壽郎殿▲額、張友梅殿▲金一封、金子甚藏殿▲磁製大花瓶一、滿日舊社員殿▲軸、十四王州殿▲標札、李文權殿▲橫、中國銀行交通銀行殿▲舞臺引幕、大日本麥酒株式會社殿▲書、奉天TK生殿▲同、張群殿▲同、吳鐵城殿▲同、袁乃寬殿▲同、鍾毓殿▲同、蔣光堂殿▲同、吳鐵城殿▲短冊、高橋月南殿▲書、方本仁殿▲金壹封、近藤寬次郎殿▲置時計一、聯合通信社殿

廣告寫眞募集の入選者發表
廿九日審査の結果

豫て募集中の廣告寫眞は應募點數實に百數十點の多數に達したが二十九日午後本社樓上にて審査の結果左記の印刷が入選した

一等　蜂葡萄酒　大連　川井幸二郎

二等　ライオン齒磨　大連　山根喜助

三等　仁丹　大連　荒川佐一

四等　ミツワ石鹸(大連小濱伯丹)遼東ホテル(大連河内三雄)赤玉ポートワイン(大連水野正利)スモカ(奉天市岡光葉)ライオン齒磨(大連井本幸一)同(大連木下勇)同(普蘭店久保徹營)同(大連大塚三佐太)キリンビール(大連内田寫眞館)スモカ(大連林淳)仁丹(大連川井幸二郎)資生堂石鹸(大連木下勇)福助足袋(大連荒川佐一)ライオン齒磨(大連荒川佐一)クラブ白粉(大連川井幸二郎)カオール(大連水野正利)

支那資料室の一部

映畫監督の惱み
大佛氏の後追ひ廻し 衣笠氏が來連まで

◇…**映畫界**に新しい息吹を吹き込む爲め長らく歐洲にあつた我衣笠貞之助監督岸出秘書の一行は何故大連に來なければならなかつたか?それは餘りの突然で種々各種の說が流布されてゐるが大衆作家大佛次郎氏の後を追驅けて來た事に間違ひはない、然らば何故大佛氏の後を追はればならなかつたか?そこに新歸朝監督としての大きな惱みがあるのだ、最も信ずべき情報によると

◇…**衣笠氏**は歸朝第一回の作品の製作の爲で併せてこれを松竹新春封切映畫として世に問はんとする下準備に外ならないのである、衣笠氏は從來の關係上どうしても林長二郎一派による作品の製作を强ひられなければならぬのでそこで「新しい大衆作品の流行兒」大佛氏にその作品のストウリーを依賴する必要に迫られたものであつて連日連夜の如く大佛氏をつけついてゐたものであると、しかるに突然三十日

◇…**出帆の**はるぴん丸で衣笠氏一行は歸社する豫定に變更を見たが、この間どうやら話が纏まり目的のストウリーは手に入れたものと見られてゐる

タコマ市號立川に空輸

【青森二十九日發電通】三度の壯擧に失敗したブロムリー機は淋代海岸に置き晒しとなつてゐたがブロムリー中尉、ゲッテイ機關士は久し振りで淋代に來り午前十時二十一分離陸立川へ向つた

立川に到着

【立川廿九日發電通】タコマ市號は午後二時三十九分立川に到着した

田中前政友總裁 逝いて早や一年
廿九日盛大に法要

【東京廿九日發電通】故政友會總裁田中義一男逝いて早くも一年、政友會は廿九日午後二時から築地本願寺にて一周忌法要を營むだ、遺族側からは當主龍夫、ステ子未亡人始め近親者政友會からは犬養總裁、高橋前總裁、床次、鈴木、久原、山本、元田以下貴衆兩院議員その他二千餘名參會、讀經に次いで森幹事長主催者側を代表して弔詞を述べ燒香に移つて午後三時半式を終つたが、當日政府側からは濱口首相以下各閣僚より各々花輪供物を靈前に捧げた

香華料御下賜

【東京二十九日發電通】畏き邊では故田中義一男一周年忌に際し特別の思召を以て香華料を賜つた

銀座ボーイの新流行語
『何か酬いませう』
『ブロムリーしちやつたワ』

【東京特電廿九日發】このごろ銀座ボーイの間に行はれる新流行語カフエーで一杯、相手におごつて貰つても「有難う!」「何か酬いませう」女給に煙草の火を付けて貰つても「有難う!」「何か酬いませう」、語源はいふまでもなく山梨大將公判の新聞記事に現れた五萬圓受取りの際、大將が「有難う!何か酬いませう」といつたのにある

◇

もう一ツ「あら、あなた、あんなに宣傳して置いてまだ結婚しないの」と聞けば「えゝ、わたし、ブロムリーしちやつたわ」「樞府のざまアありや何だい」「うむ倒閣運動も、さう〳〵ブロムリーになつちやつた」盛に宣傳ばかりで實現せぬの意

朝鮮疑獄公判廿九日午後
山梨大將は情實で動く人と聞て居た
波久津劍の取り調べに入る

【東京二十九日發電通】朝鮮疑獄事件公判第二回午後は二時四十分より開廷、後藤長榮に對し川崎、後藤等が取引所新設の暁を豫想して其の利益分配の率等を約束した事、別府溫泉土地據下問題等に就て訊問があつて波久津劍の取調べに入る、後藤に對して訊問したと略同樣の事柄を經過的順序に尋ねられ、波久津も同樣の答辯をなす

裁判長　肥田と山梨の關係、肥田の人物等につき被告後藤からどんな風に聞かされたか

波久津　一言にして云へば山梨の肥田か肥田の山梨かと云はれる位の親密無比の間柄と聞かされました

裁判長　川崎なる人間に就ては

波久津　資産あり信用ある手堅い商人だと思つた

裁判長　其の川崎を出願者とし肥田の盡力に俟てば釜山取引所設置は成功すると思つたのか

波久津　山梨總督と云ふ人はヤヤコシイ政治家で情實で動く人だと聞いてゐましたし、之れは成功するだらうと思つた

裁判長　肥田が要求する金を出さねば東萊溫泉も取引所新設認可も出來なくなると云ふやうな事を川崎に言つた事はないか

波久津　有りません、肥田は誠意を以て盡力して呉れる事を信じてゐた、金をやるかやらぬで事の成否に關すると私自身も思つて見た事もない

裁判長　では川崎を說いて金を出させる必要が何處に在るのか

波久津　肥田の誠意に對し其の希望を容れてやらうといふ氣持ちです

裁判長　肥田へ二萬圓、山梨に五萬圓の金に就て被告はどう考へたか

波久津　夫れは取引所設置の成功を信じてゐたので必ず川崎に回收さるものと信じ川崎は一時立替へたものと思つてゐた

裁判長　夫れでは山梨に對する獻金だとか無條件で出した金とは考へてゐなかつたのだね

波久津　そんな風には考へなかつた、今も考へてゐない

裁判長　五萬圓の金は夫れでは何處に落付く金だと考へたか

波久津　肥田の手に依つて處置されたものと思つてゐた

此の點他の被告と大いに異る陳述を爲す

裁判長　四谷大番町の山梨邸で川崎から肥田を通じて山梨に五萬圓が渡された時山梨が有難う何か酬いませうと申したと云ふ事を大井、川崎等から聞かなかつたか

波久津　何か酬いませうと云ふ言葉が大將の口から出たと云ふ事は聞いた事がない、有難うと云ふ事は聞いた

裁判長　山梨が有難うと言つた意味はどんな風に解釋したか

波久津　肥田に對する好意と思つた、川崎に向つて言つたのではないやうに聞いた

次いで朝鮮から歸路連絡船で十萬圓要求のいざこざなどに就て問はれ略後藤と同樣な供述を爲して午後四時閉廷した、次回は十月十日午前九時半から開廷される

僞造ではないが 通らぬ一圓銀貨
東京の夜店で賣り出され 好奇者の興味を唆る

【東京特電卅日發】とつくに廢止された筈の一圓銀貨、しかも大正何年鑄造のものが最近夜店あたりで一圓二錢で賣りに出され好奇者の興味をそゝつてゐる、はて面妖な僞造ではないかと大藏省に訊して見ると

一圓銀貨の國内通貨としての強制通用力は明治卅年金本位實施以來廢止されたけれど、横濱正金銀行が支那に於ける取引の便宜上本位貨幣として引續き今日まで一圓銀貨を發行してゐる、その時價は六十七、八錢のものだらう、それが目敏い商人の手で逆輸入されてゐるものと思ふ既に國内通貨としては認められてゐないが單に商品として骨董品並みに取引されるものとみれば法律違反といふことは出來ぬ、たゞこれが一圓として通用するとでも思つたら大きな間違ひで、その心算で買ふ人があれば馬鹿といはればならぬ

と語つてゐるから一圓銀貨を見たら用心が肝要であると

航空郵便物のスピード化を圖る
三飛行場に郵便分室を設置

【東京廿九日發電通】航空郵便は從來一旦中央郵便局に集め飛行場に運ばれたが十月六日から立川、木津川、太刀洗各飛行場にそれぞれ東京中央、大阪中央、博多郵便局の各分室を設け日曜を除く毎日航空郵便引受事務所を開き航空郵便をスピード化することゝなつた

ヤンキー勝つ

【ボストン廿八日發電通】本日のニューヨークヤンキース對ボストンレッドソックスの野球戰にてヤンキースの外野手たる本壘打王ベーブルースは今日は珍しく投手として出場し全ゲームを投通し九對二でヤンキースの勝となつた

本社創立廿五年祝賀記念 廣告展

一、招待會　十月一日、二日

二、一般開放　同三日より五日迄(毎日午前九時より午後三時まで)

三、餘興　一般開放毎日正午開演

四、宣傳行進　一日正午より、二日午前十時より

滿洲日報社

岐阜地方に拳大の降雹
農作物被害甚し

【岐阜二十九日發電通】二十八日午後二時ころ岐阜地方一帶に大雷雨襲來し岐阜市の北部稻葉郡黑野村、長良、常盤各村にわたり約二十分間拳大の降雹あり農作物の被害甚大である、殊に成熟期にある稻作の如き全滅の狀態で被害莫大と見られてゐる、なほ右降雹にて稻葉郡地内の高壓線斷線し通行中の荷馬車挽は馬もろとも即死を遂ぐるの慘事があつた

局の窓口で 搔拂ふ
一寸の油斷に

廿九日午前九時ごろ市内西町八一番地中尾サワ(三)が沙河口郵便局において小包郵送手續中背中の子供がズリ落ちんとしたので後方に居た茶縞着物を着た日本人が親切に持ち上げて呉れたので禮を述べと後方を振り向いた際件の日本人は矢庭に中尾が窓口に置いてあつた廿圓餘入りの蟇口を攫つて逃走したので屆出でにより沙河口署では各所に手配して目下犯人嚴探中

淪落から 竊盜へ
エロ女給の犯行

産婆から女給へと淪落の半生を送つた市内西公園町百十五番地吉田方神村ヨシノ(二)がこれも故[illegible]に竊盜を働き大連署の手に捕へられて以來、連日中島係官の取調を受けてゐるがヨシノは九月四日同居人國キミエの金紗羽織を竊取入質し、青木ハルエの現金二十圓を竊取、さらに吉田タマヨの現金五十七圓六十錢を盜み取り[illegible]

全滿硬球 准決勝
藤田小寺勝つ

滿洲體育協會の全滿洲硬式庭球選手權大會第二日目の成績左の如し

◇メンスの部

▲准決勝戰(シングルス)

藤田　2(6—1、6—0)0　河島

小寺　2(6—3、6—3)0　澄田

婦人倶樂部十月號　附錄 汁と漬物

この二冊で僅か六十錢!全く思ひ切つた大奮發!是非早くお求めな!

秋季競馬
第三日目賑ふ

廿九日の星ケ浦競馬第三日目午後よりの成績は左の如し當日の馬券賣上高は三萬八千九十五圓であつた

▲第五競馬(繋駕速歩)三千二百米第一着[illegible](山下騎手)八分四十三秒二、第二着東山、第三着千昌、配當七圓八十錢

▲第六競馬(秋抽)千八百米第一着星(小川騎手)二分四十三秒二、第二着雲龍(牛馬身)第三着郁須野(大差)配當七圓二十錢

▲第七競馬(各抽)千八百米第一着紀州(堤騎手)二分二十九秒一、第二着花房(五馬身)第三着霧島(五馬身)配當六圓九十錢

▲第八競馬(秋抽)千六百米第一着愛國(福島騎手)二分十六秒四、第二着隆(首)第三着十郷(一馬身)配當廿六圓四十錢

▲第九競馬(各抽)千六百米、第一着五光(川合騎手)二分十二秒三、第二着一勢(五馬身)第三着凱着(一馬身)配當二十四圓廿錢

▲第十競馬(各抽)千八百米、第一着[illegible]以(保利騎手)二分二十六秒二、第二着大正(一馬身)第三着榮(大差)配當十三圓九十錢

▲第十一競馬(各抽)千八百米、第一着羽衣(田中善騎手)二分廿五秒三、第二着正和(一馬身)三着豐(一馬身)配當十五圓廿錢

▲第十二競馬(秋抽)二千米、第一着極東(山本騎手)三分十二秒三、第二着十石(五馬身)第三着鳳摩(一馬身)配當十七圓八十錢

▲第十三競馬(新古呼)千八百米、第一着漣(田中善騎手)二分十五秒三、第二着豐福(四馬身)第三着大連(大差)配當五圓八十錢

▲第十四競馬(各抽)千六百米、第一着多嘉保(川合騎手)二分十六秒四、第二着伏見(大差)第三着強矢(一馬身)配當五圓八十錢

拘禁の東鐵旅客課長
漸く脫走歸哈す

【ハルピン特電卅日發】東支旅客課長として廿七年間勤めたジミトリエフ氏はオデッサの歐亞聯絡會議に招かれ代表として參加したがゲ・ペ・ウに睨まれ拘禁され、廿七日ロシヤを脫走し徒歩で漸く歸哈した、イリンスキー・チヨルノウイフ兩氏は禁足されてゐる

浦賀ドックの從業員大整理

【横須賀二十九日發電通】浦賀ドック會社は最近造船界の不況に對應する爲め社員職工の解雇を斷行することゝなり二十九日社員四十名、職工三百九十名の解雇を正式に發表した、解雇手當は最高千三百圓、最低は四十八圓、總額十三萬圓で十五ケ年以上の勤續者には外に金一封を支給することゝなつてゐるが從業員も會社の態度を諒として靜穩に就業してゐる

文部省募集の入選教育映畫

【東京三十日發電通】文部省は豫て社會教育に關する映畫の作製を目的に筋書を募集したが、應募數千五百十三通のうち入選は左の如く決定した

一等「輝く愛」家庭生活及家庭教育における母の力を高調したもの▲二等「松明を翳す」青年の修養は國家興隆の源泉たる意味を闡明したもの▲三等「玉を磨く」「運命の太鼓」

大連幼稚園運動會

大連幼稚園では來る十月一日午前九時から同校々庭で可愛いゝ秋季大運動會を開くと

十月中の海事審判

海務局にて發表されたる十月中の海事審判は

七日永安丸(山東角坐礁)十五日五州丸(馬來半島東岸坐礁)廿七日慶津丸(基隆東海岸坐洲)廿八日萬國丸(カロリン群島沈沒)

海の唄 「六九」

仲木貞一作
林　唯一畫

強く生きるもの（九）

興奮がやり去ると、京子も以前ほど純眞な悲哀と憎悪とを感じない。

だが、有田は歸つて來て、茶の間に落ち付きさへすれば、日課のやうに和雄との問題にふれやうとするのだつた。

で、京子には許し難き和雄の裏切に對して、今はたゞ首を垂れて我が罪のやうに顔を染める京子に對して、それが慰めにも思へたり厭味とも考へられたりした。

有田は記者だけに、何處か品のいゝ人ずれのしてゐない京子に、何か云はれないものが秘められてゐることを、早くから感知してゐたのだ。

有田の妻が、順調に肥立つて行けば行くほど彼は時々辛辣な質問を發したりした。その後に京子は自分の心が滑稽しく呻くのを聞いた。

「その畫家は秋月君つて云ふんでせう……」

京子は苦笑を僅に噛み殺した。

「若しさうなら僕とは深い關係があるんですが……」

和雄の事に對して有田がよく知つてゐるので、もう京子は、嚴餝な衝立てをしやうといふ勇氣が持てなくなつた。

「どうして秋月を御存じなんです？」

京子の聲はふるへてゐた。

「ぢや、山縣さんの云ふ畫家さいふのは、やつぱり秋月和雄なんですね」

「えゝ………」

意外な事實が新らしく生れて來たことから、京子は啜り泣きを奪はれたやうに止めると、有田の顔を見上げた。

「秋月君なら僕が世話をして新聞社へ入れたんですよ」

「まあ！」

京子の瞳は再び秘めてあつた焔のやうに燃え出した。

有田は、獨り言を云ふやうに云つた。

「ぢや、秋月君はその問題で大阪へ歸られたんだ……」

「秋月君なら逢へるやうにして上げてもいゝですよ」

「いゝえ！」

首垂れたまゝかぶりを振つた。

有田は、これが和雄の愛人であつたのかと思ふと、あるなつかしい氣持を京子に感じた。

だが、京子は抑へ心臓の傍にふれられるやうな愉しみを與へられるだけだつた。

「でも、和雄君は、君のことを心配して大阪まで歸へると云つて出かけたり、今日もまだ新聞社の方へ顔を出してはゐないさうですよ」

さう云はれて見ると、今頃は、どんなにか自分の家出を中心に、大阪では騒いでゐることだらうと思ふと、もう死の境を彷徨する疲れた悪魔のやうな自分を嘲笑してもあき足らないと思つた。

「どうして逢はないといふんですか、秋月君は純な男ですよ」

執拗く質問する有田を、五月蠅さへ思つた。

「いゝえ、あんな女と同棲してゐるやうな氣の弱い男には一生逢ふまいと思つてゐます」

有田の厚意らしく、牛擁護に近いものを一蹴した。

「だが、あんな女にだまされるだけ秋月君は純なんですよ」

「でも、もう逢ひたいとは思ひませんもの」

夜氣のやうに冷たい京子の言葉は、有田の追求を許さないほど、冷然として響いた。

「もう、そんなお話、止して下さい。他の何か面白い話を聞かして下さいませんか」

有田は急に眞顔になつた。京子はもう泣いてはゐなかつた。時々彌彌の姿は夫の言葉の不躾がましいのを詰つた。

京子は、やはり失戀の痛傷は自然の消滅を待つより外にないだらうと思つた。さうするには、一日も早くこんな家から去ることだ。さう考へると、今からでも暇をさつて行きたい氣持に苛立つた。

その翌日、有田が社へ出かけた後で、京子はソツと有田の家を出た。さうして派出會へ歸つて行つた。

（現品縮寫圖）